

〔チーム研究 8〕虐待対応等に係る児童相談所の業務分析に関する調査研究（主任研究者 才村 純）

## 虐待対応等に係る児童相談所の業務分析に関する調査研究(2)

|                 |                                                 |             |      |
|-----------------|-------------------------------------------------|-------------|------|
| 子ども家庭福祉研究部      | 才村 純・澁谷昌史・柏女霊峰・庄司順一                             |             |      |
| 嘱託研究員           | 有村大士（日本社会事業大学大学院）・伊藤嘉余子（福島学院大学）<br>前橋信和（関西学院大学） |             |      |
| 厚生労働省児童福祉専門官    | 相澤 仁                                            | 大阪府障害者福祉事業団 | 赤井兼太 |
| 北九州市障害福祉センター    | 安部計彦                                            | 神奈川県中央児童相談所 | 加藤芳明 |
| 神奈川県厚木児童相談所     | 佐久間てる美                                          | 花園大学        | 津崎哲郎 |
| 川崎市健康福祉局児童保健福祉課 | 豊田伸一                                            | 埼玉県所沢児童相談所  | 宮島 清 |
| 大阪府東大阪子ども家庭センター | 山本恒雄                                            |             |      |

### 要約

2004 年の児童福祉法の改正等により児童相談所の業務は大きな変革期を迎えているが、児童相談所が要請されるニーズに的確に対応できるには、必要な人員の確保が不可欠である。このため、本調査研究では、虐待対応等に係る児童相談所の業務を定量的に把握分析することにより、児童相談所における職員配置のあり方を検討するための基礎的資料を提供するものである。1998 年度に柏女らは 20 ヶ所の児童相談所を対象としてタイム・スタディによりその業務量を分析しているが、本調査研究では、これら同一の児童相談所を対象に、同じ調査手法により業務量の把握を行い、柏女らの先行研究との比較・分析を行った。その結果、すべての職種について実働時間が増加していること、この傾向は虐待専従組織において顕著なこと、心身障害相談 1 件に要する業務量を 1.0 とすると、養護相談 9.5(先行研究では 5.4)、非行相談 4.6(同 7.0)、育成相談 1.8(同 2.5)、保健・その他相談 3.0(同 0.8)であり、養護相談の業務量の増加が特に顕著であることなどが明らかになった。また、今回初めて虐待相談について業務量指数を出したが、12.8 という値を得た。

**見出し語：**児童相談所、児童虐待、児童相談所職員、業務量、タイムスタディ

## The Analysis of Actual Quantity of Works in Child Guidance Centers(2)

Jun Saimura, Masashi Shibuya, Reiho Kashiwame, Junichi Shoji, Taishi Arimura, Hitoshi Aizawa, Kenta Akai, Kazuhiko Abe, Kayoko Ito, Yoshiaki Kato, Terumi Sakuma, Tetsuro Tsuzaki, Shinichi Toyoda, Nobukazu Maehashi, Kiyoshi Miyajima, Tuneo Yamamoto

### Abstract

One of the most important problems about child abuse measures in Japan is how to strengthen the human resource system in the Child Guidance Centers. In order to provide the basic data to solve this problem, the Kashiwame's group studied about the actual quantity of works in the 20 CGC's by time study survey in 1998. We made research about the same CGC's and introduced the same method as the Kashiwame's group. Comparing our result with the prior study, we ascertained that the actual working hours increased much more irrespective of the sort of occupation, and the percentage of time required to cope with issues on protective care specially child abuse cases took a greater part.

**Key Words :** Child Guidance Center, child abuse, human resources in CGC, quantity of work, time study

## I 研究の目的

2004年に改正された児童福祉法は、市町村を児童相談の第一線の機関として位置づけ、児童相談所の業務はより高度な専門的対応を必要とする業務に重点化するとともに、市町村を支援することとしている。さらに、改正法には、28条承認に基づく施設入所等の措置を期限付きのものとし、児童相談所の申立てにより家庭裁判所が入所期間の更新の適否について審査を行う仕組みが盛り込まれるとともに、改正法に先立って取りまとめられた社会保障審議会児童部会報告書には、的確なアセスメント、親子関係の再構築や家族機能の再生に向けた保護者支援、被虐待児への心理支援等の取り組みを一層強く児童相談所に求めている。このように、児童相談所については、業務の基本的枠組みや業務内容が大きく変化するとともに、虐待事例等へのより一層強力な対応が求められている。

このような動向を児童相談所の業務量の面からとらえると、相談業務の一部市町村移行に伴う減要素と、新規業務や取り組み強化に伴う増要素の2つの要素が発生することを意味する。要請されるニーズに児童相談所が的確に対応できるには、必要な人員が配置されなければならないが、そのためにはまず業務の実態を質量両面から実証的に把握するとともに、今後取り組みが要請されている新たな業務についても定量化する必要がある。

このため、本研究では、タイム・スタディを通じて業務量を定量的に把握・分析するとともに、今後取り組みが要請されている新たな業務についてもその内容を分析し、定量化を試みることにより、職員の適正配置を検討するための基礎的資料を提供することとする。

## II 研究の方法

柏女霊峰らは、1988年に網野らが行った「児童相談所専門職員の執務分析と児童福祉サービスに向上に関する研究」(以下、「1988年研究」という。)の手法を踏襲し、1995年に基本調査及びタイム・スタディ方式により児童相談所職員の業務量等の精査を行っている(以下、「先行研究」という。)。すなわち、機能(中央、それ以外)、管轄区域属性(都市型、中間型、地方型)、一時保護所の有無、地域バランスを考慮して20の児童相談所を抽出し、中間管理職、児童福祉司、相談員、心理判定員、医師、児童指導員又は保育士各1名づつについて調査対象期間1週間の内の1日を調査対象日

に設定したタイム・スタディを行っている。

本調査研究では、これら先行研究と同一の手法をほぼ踏襲し、比較分析を行うが、加えて、児童相談所の業務実態をより正確に把握するとともに、今後見込まれる新たな業務等に関する業務量の推計を行うため、立入調査や職権保護、28条申立てなど日常的に発生するものではないが、一旦発生すると膨大な業務量を伴う業務(以下、「非常業務」という。)をはじめ、今児童相談所に強く求められている家族再統合に向けた保護者支援や児童への心理的援助、要保護児童対策地域協議会(児童虐待防止ネットワーク)との連携・支援等に係る業務について先行的に実践している児童相談所の協力を得てヒアリング調査を行い、その内容を精査するとともに、これらに係る業務量の定量的把握を試みる。このことにより、児童相談所における人員体制のあり方検討に資するためのより有効な資料を提供できるものと考えられる。

本調査研究は3ヵ年計画で実施しているが、初年度の平成15年度には調査研究のグランドデザインと研究を実施する上での課題整理を行ったが、本年度は、これらの検討内容を踏まえ、先行研究との比較・検証を行うため、先行研究と同一の児童相談所(20ヶ所)を対象として基本的に同じ手法により、基本調査を行なうとともに、課長等の中間管理職、児童福祉司、心理判定員、医師等の専門職について、タイム・スタディ方式により業務内容及び業務量の詳細な把握、分析を行った。

ただし、近年児童相談所においては虐待専従組織を設置するところが増えてきたため、当該専従組織に所属する職員、並びに当該専従組織に所属しない職員及び専従組織が設置されていない児童相談所の職員(以下、「一般」職員という。)それぞれの業務実態や業務量を把握し、比較・分析を行った。なお、虐待専従組織を設置していない児童相談所にあっても、専ら虐待対応のみに従事する職員を配置しているところについては、当該職員を虐待専従として取扱い、虐待専従組織に所属する職員と合わせて「虐待専従」職員とした。

また、最近、保健師が多く配置されるようになってきているため、先行研究では把握していなかった保健師の業務実態も把握することとした。

なお、平成17年度には、前述の非常業務や、今後強く求められるであろう家族再統合に向けた保護者支援、児童への心理的援助、要保護児童対策地域協議会との連携・支援等に係る業務について、その内容を精査するとともに、これらに係る業務量の定量的把握を

行う予定である。

## A 調査の対象

1995 年研究では、機能(中央、それ以外)、管轄区域属性(都市型、中間型、地方型)、一時保護所の有無、地域バランスを考慮して、20 の児童相談所を抽出したが、本研究においてもこれと同一の 20 児童相談所を調査対象とした。

## B 調査の方法及び内容

### 1. 調査の時期

調査の時期は、基本調査は平成 17 年 2 月 21 日(月)から 2 月 25 日(金)の 1 週間、タイム・スタディはその 1 週間のうちの 1 日について実施を依頼した。

### 2. 調査の具体的対象

調査の対象は、タイム・スタディの対象となる以下の 7 職種各 1 名とした。なお、虐待専従組織を設置している児童相談所については、当該専従組織に所属している職員及び所属していない職員各 1 名を対象とした。なお、虐待専従組織を設置していないが専ら虐待業務に従事する職員を配置している児童相談所についても、当該虐待専従職員及びこれ以外の職員各 1 名を対象とした。

- ① 相談・判定・指導・措置課長、係長、スーパーバイザー等中間管理職
- ② 児童福祉司
- ③ 相談員
- ④ 心理判定員
- ⑤ 医師
- ⑥ 児童指導員又は保育士
- ⑦ 保健師

なお、調査対象児童相談所に常勤医師が勤務している場合は、その医師を優先し、非常勤、嘱託医師のみの場合は、調査期間中に当該医師が勤務していない場合には、その医師をタイム・スタディの対象から除外することとした。また、相談員については、児童福祉法第 12 条の 3 第 5 項に規定する「相談及び調査を掌る所員」としての業務を担当している職員のみを調査対象とした。さらに、一時保護所が設置されていない場合は、児童指導員又は保育士を除外した。

### 3. 調査の方法

調査は、基本調査及びタイム・スタディからなり、以下のように実施した。

#### (1) 基本調査

基本調査は、本調査研究の基礎となる事項について、フェース・シートに記入する方法により実施した。

#### (2) タイム・スタディ

タイム・スタディは、上記調査期間の 1 週間のうちの下記に該当する 1 日について実施した。

- ア. 月曜日から金曜日の間の 1 日であること。
- イ. 所全体としての行事、事業が含まれていないこと。
- ウ. 定例の会議(受理会議、判定会議、措置会議等)の日程が組まれていないこと。
- エ. 大多数の職員が児童相談所の各担当業務に従事していること。

対象職種ごとに登庁から退庁までの間の業務について、5 分ごとにその業務の種類、相談の種類別にロー・シートにチェックし、さらに、それを集計シートにチェックする方法により実施した。

### 4. 調査の内容

各児童相談所に依頼した基本調査及びタイム・スタディの内容は以下のとおりである。

#### (1) 基本調査

- ① タイム・スタディ対象職員が所定の 1 週間に取ったケースの延数
- ② 2 月中の相談種類別相談実件数
- ③ 2 月中の一時保護児童数
- ④ 平成 15 年度の相談種類別相談実件数

#### (2) タイム・スタディ

##### ① 業務の種類

タイム・スタディでチェックする業務の種類は、次の 26 項目とした(先行研究では 20 項目)。

##### A インテーク

##### B 調査・診断面接

##### C 保護者への助言指導

##### D 児童への助言指導

##### E 行動観察

##### F 心理検査

##### G 診察・医学的検査

##### H 児童への心理治療・カウンセリング

##### I 保護者への心理治療・カウンセリング

##### J 生活指導

##### K 学習指導

##### L 協議 1:児童相談所で行われる虐待防止ネットワーク会議への出席

##### M 協議 1:その他ケースに関する協議、打ち合わせ

- N 協議 2:その他の業務に関する協議、打ち合わせ
- O 電話 1:電話相談、ケースに関する連絡、協議、打ち合わせ、話し合い
- P 電話 2:その他の業務に関する連絡、協議、打ち合わせ、話し合い
- Q 立案・記録・読取 1:ケースに関する業務の立案、文書記録、文書、資料、文献等の読み取り
- R 立案・記録・読取 2:その他の業務の立案、文書記録、文書、資料、文献等の読み取り
- S 出張 1:ケースに関する出張(訪問調査)
- T 出張 1:ケースに関する出張(立入調査)
- U 出張 1:ケースに関する出張(その他)
- V 出張 2:児童相談所外で行われる虐待防止ネットワーク会議への出席
- W 出張 2:研修、講習、協議、連絡事務等に関する出張
- X 整理、清掃、片付け
- Y 食事、休憩
- Z その他

上記の 26 項目のうち、アンダーラインが付された 19 項目(A、B、C、D、E、F、G、H、I、J、K、L、M、O、P、Q、S、T、U)(先行研究では 13 項目)については、業務の種類ごとに事項の相談種別をあわせて記入することとした。

なお、先行研究より調査項目が増えたのは、下記の理由による。

7. 助言指導を、保護者対象(C)と児童対象(D)に分けたこと。
- イ. 心理治療・カウンセリングを、児童対象(H)と保護者対象(I)に分けたこと。
- ウ. 協議 1 を、児童相談所で行われる虐待防止ネットワーク会議(L)とその他ケースに関する協議、打ち合わせ(M)に分けたこと。
- エ. 出張 1 を、訪問調査(S)、立入調査(T)、その他(U)に分けたこと。
- オ. 出張 2 を、児童相談所外で行われる虐待防止ネットワーク会議への出席(V)とその他の出張(W)に分けたこと。

## ② 相談の種類

タイム・スタディでチェックする相談の種類は、厚生労働省の「児童相談所運営指針」に基づき、それにグループを加えた次の 17 種類とした。なお、虐待相談については、養護相談の内数として別途チェックを

行った。

- a 養護
- b 内虐待
- c 保健
- d 肢体不自由
- e 視聴覚障害
- f 言語発達障害
- g 重症心身障害
- h 知的障害
- i 自閉症
- j ぐ犯等相談
- k 触法行為等
- l 性格行動
- m 不登校
- n 適性
- o しつけ
- p その他
- q グループ

なお、相談種別については、原則として各業務ごとに 1 つの種別が対応することになるが、グループを対象とした指導、治療、カウンセリング等の場合には、相談種別が複数になる場合がある。この場合には、「q グループ」として回答を求めた。また、個々の家族を対象とした家族療法は、「q グループ」には含めないこととした。

## ③ タイム・スタディの様式

- A ロー・シート
- B 集計シート

以上の調査に関する記入要領及び様式は、末尾添付の「記入要領」及び「調査様式(表 1 フェース・シート、表 2 ロー・シート、表 3-1 集計シート<時刻別による業務時間>、表 3-2 集計シート<相談種別による業務時間>)」のとおりである。

## Ⅲ 調査結果

### A. タイム・スタディからみた児童相談所業務の状況

#### 1. 調査対象児童相談所及び職員

調査の回答箇所数は依頼した 20 児童相談所のすべてで、100%の回答率であった。内、虐待専従組織又は虐待専従職員を設置・配置している児童相談所は 10 ケ所(内、虐待専従組織を設置している児童相談所 7 ケ所、虐待専従職員を配置している児童相談所 3 ケ所)であった。

タイム・スタディに関しては、職種別では、課長等の中間管理職(以下、「中間管理職」という。)25名(一般16名、虐待専従9名)、児童福祉司26名(同16名、10名)、相談員12名(同11名、1名)、心理判定員21名(同16名、5名)、医師7名(同5名、2名)、児童指導員・保育士13名(同13名、0名)、保健師9名(同9名、0名)の合計113名(先行研究では94名)から回答があった。

調査対象児童相談所の属性及び調査対象6職種を性、年齢階級、経験年数別に整理したのが表1である。

医師等事例の少ない職種においては、少数の事例の極端な結果が職種全体の傾向に大きな影響を与えている可能性があることに留意する必要がある。

なお、虐待専従における相談員、医師はそれぞれ1名、2名と極めて少数なので、比較対象職種からは除外した。

また、前述したように、本調査研究では一般と虐待専従を比較しているが、一般の中には虐待専従組織を設置していない児童相談所の職員、すなわち虐待及び他の種別の相談を併せて担当している職員と、虐待専従組織や虐待専従職員を配置している児童相談所で虐待以外の相談を担当している職員が混在している。本来は、両者を区別して比較すべきであると考えられるが、調査標本をさらに分けることにより、データ数が少なくなり、データの信憑性が低下するため、敢えて区別しなかった。

## 2. 児童相談所業務に関わる勤務時間、実働時間、ケース業務時間

### (1) 実働時間

児童相談所業務に関わる勤務時間、実働時間、ケース業務時間を職種別に整理したものが表2である。

#### ① 一般、虐待専従を含めた職員全体

実働時間は、一般、虐待専従を含めた全体では児童福祉司が最も多く10.16時間(先行研究では9.29時間)であり、次いで心理判定員9.35時間(同8.85時間)、中間管理職9.34時間(同8.81時間)、相談員8.86時間(同8.19時間)、保健師8.68時間、児童指導員・保育士7.67時間(同8.34時間)、医師5.14時間(同3.93時間)の順となっている。

#### ② 一般

一般で最も実働時間が長いのはやはり児童福祉司であり9.99時間、次いで中間管理職9.74時間、心理判定員9.32時間、相談員8.98時間、医師5.15時間の順となっている。

#### ③ 虐待専従

虐待専従で最も実働時間が長いのはやはり児童福祉司であり10.42時間、次いで心理判定員9.42時間、中間管理職8.59時間の順となっている。中間管理職を除きすべての職種について虐待専従職員が一般職員より実働時間が長くなっている。

#### ④ 先行研究との比較

先行研究と比較すると、一般、虐待専従を含めた全体では、児童指導員・保育士を除きすべての職種について先行研究より増加している。すなわち、医師では1.21時間、児童福祉司では0.87時間、相談員では0.67時間、中間管理職では0.53時間、心理判定員では0.5時間の増となっている。医師は他の職種に比べ実働時間が少なくなっているが、これは非常勤・嘱託が多いことによるものと考えられる。

一般では医師が1.22時間、中間管理職が0.93時間、相談員が0.79時間、児童福祉司が0.70時間、心理判定員が0.47時間増加しており、虐待専従では児童福祉司が1.13時間、心理判定員が0.57時間増加し、中間管理職が0.22時間減少している。児童福祉司、心理判定員については一般、虐待専従ともに先行研究より実働時間が増えているが、この傾向は虐待専従において著しくなっている。

## (2) ケース業務時間

#### ① 一般、虐待専従を含めた職員全体

26の業務の種類のうち、調査票においてアンダーラインの引かれている19の業務は、直接ケースに関わる業務である。実働時間のうち、このケース業務時間が占める割合は、一般、虐待専従を含めた全体では児童指導員・保育士が最も多く93.5%(先行研究では82.4%)であり、次いで医師88.9%(同62.3%)、児童福祉司88.3%(同81.8%)、心理判定員88.0%(同81.1%)、相談員77.0%(同78.3%)、保健師77.4%、中間管理職69.7%(同59.1%)となっている。相談員を除き、すべての職種について先行研究よりケース業務時間が増加している。

#### ② 一般

一般で、ケース業務比率が最も高いのは医師で94.2%、次いで心理判定員91.2%、児童福祉司89.6%、相談員77.5%、中間管理職67.8%の順となっている。

#### ③ 虐待専従

虐待専従では、児童福祉司におけるケース業務比率が最も高くなっており86.5%、心理判定員77.9%、中間管理職73.8%の順となっている。一般、虐待専従を

比較すると、中間管理職では虐待専従の方が一般よりもケース対応業務比率が高くなっているが、児童福祉司、心理判定員については低くなっている。これは、虐待対応では関係機関連絡会議や虐待防止ネットワーク会議への出席などの非ケース業務が多いことによるものと考えられる。

### 3. 職種別業務の状況

1 日の業務の種類を職種別に示したものが表3～表5である。表3は一般、専従を含めた職員全体、表4は一般、表5は虐待専従である。

#### (1) 一般、専従を含めた職員全体

##### ① 職種全体

職種全体で見ると、ケースに関わる立案・記録・読み取りが20.3%(先行研究では18.8%)、ケースに関わる出張が15.1%(同7.0%)と高い割合を占めているが、先行研究に比して、特にケースに関わる出張の比率の増加が著しくなっている。

##### ② 中間管理職

業務種類を職種別にみると、中間管理職ではケースに関わる出張が18.9%(先行研究では4.7%)と最も高い割合を占めており、次いでケースに関わる立案・記録・読み取り16.3%(先行研究では13.0%)、ケースに関わる協議14.5%(13.1%)、ケース業務以外の立案・記録・読み取り12.5%(同20.8%)、ケース業務以外に関わる出張12.5%(同0.5%)などの順となっている。

今回の調査結果を先行研究と比較すると、ケース業務以外の立案・記録・読み取りの割合が減少し(8.3ポイントの減)、ケース業務に関わる出張及びケースに関わる協議の割合が増加している。また、ケース業務以外に関わる出張の割合が著しく増加している(それぞれ14.2ポイント、12.0ポイントの増)。

##### ③ 児童福祉司

ケースに関わる立案・記録・読み取りの割合が28.2%(先行研究では22.6%)、ケース業務に関わる出張が25.0%(15.0%)と高い割合を占め、いずれも先行研究より割合が増加しているが、特にこの傾向はケースに関わる出張において顕著である。

##### ④ 相談員

ケースに関わる立案・記録・読み取りの割合が最も高く23.1%(先行研究では33.1%)、次いでケース業務以外に関わる立案・記録・読み取り17.5%(同10.7%)、ケース業務に関わる協議11.2%(同7.7%)などの順となっており、先行研究に比しケースに関わる立案・記録・読み取りの割合が10.0ポイント減少し、ケース業

務以外に関わる立案・記録・読み取り及びケース業務に関わる協議の割合がそれぞれ6.8ポイント、3.5ポイント増加している。

##### ⑤ 心理判定員

ケースに関わる立案・記録・読み取りの割合が最も高く24.5%(先行研究では21.6%)、次いで心理治療・カウンセリング11.2%(同14.6%)、ケースに関わる出張10.5%(同7.4%)、心理検査10.4%(同10.2%)などの順となっており、先行研究と比較して特にケースに関わる出張の割合が多くなっている。

##### ⑥ 医師

診断・医学的検査の割合が最も高く22.1%(先行研究では35.9%)、次いでケースに関わる立案・記録・読み取り14.2%(同6.1%)、行動観察13.9%(同0.0%)、ケース以外に関わる出張11.2%(同26.5%)などの順となっている。

##### ⑦ 児童指導員・保育士

生活指導23.8%(先行研究では38.3%)と学習指導19.1%(同16.5%)の割合がそれぞれ高率を占めているが、生活指導の割合が14.5ポイントも減少し、学習指導が若干増加している。また、先行研究では0.0%であったケースに関わる出張が今回の調査では5.9%となっている。

##### ⑧ 保健師

診察・医学的検査の割合が最も高く15.4%、次いでケースに関わる出張12.8%、ケースに関わる立案・記録・読み取り11.2%、ケース以外に関わる立案・記録・読み取り11.2%などの順となっており、業務内容は多様なものとなっている。

#### (2) 一般

##### ① 職種全体

職種全体で見ると、ケースに関わる立案・記録・読み取りが28.2%、ケースに関わる出張が25.0%と高い割合を占めている。

##### ② 中間管理職

職種別の業務種類では、中間管理職ではケースに関わる出張が17.8%と最も高い割合を占め、次いでケースに関わる立案・記録・読み取り16.0%、ケース業務以外の立案・記録・読み取り14.7%、ケースに関わる協議14.7%、ケース業務以外に関わる出張11.3%などの順となっている。

##### ③ 児童福祉司

ケースに関わる立案・記録・読み取りの割合が最も高く30.1%、次いでケース業務に関わる出張23.2%、

ケース業務に関わる電話 11.0%などの順となっている。

④ 相談員

ケースに関わる立案・記録・読み取りの割合が最も高く 21.6%、次いでケース業務以外に関わる立案・記録・読み取り 17.4%、ケース業務に関わる協議 11.7%などの順となっている。

⑤ 心理判定員

ケースに関わる立案・記録・読み取りの割合が最も高く 23.2%、次いで心理治療・カウンセリング 14.8%、ケースに関わる出張 11.4%などの順となっている。

⑥ 医師

診断・医学的検査の割合が最も高く 26.1%、次いでケース以外に関わる出張 15.8%、ケースに関わる立案・記録・読み取り 14.6%、行動観察 14.3%などの順となっている。

⑦ 児童指導員・保育士

生活指導 23.8%と学習指導 19.1%の割合がそれぞれ高率を占めている。

(3) 虐待専従

① 職種全体

各職種全体で見ると、ケースに関わる立案・記録・読み取りが 23.3%、ケースに関わる出張が 19.7%と、他に比べて高い割合を占めている。

② 中間管理職

ケースに関わる出張が 21.3%と最も高い割合を占めており、次いでケースに関わる立案・記録・読み取り 17.0%、ケース業務以外に関わる出張 15.0%、ケースに関わる協議 13.9%などの順となっている。

③ 児童福祉司

ケース業務に関わる出張の割合 27.6%、及びケースに関わる立案・記録・読み取り 25.4%が高い比率を占めている。

④ 心理判定員

ケースに関わる立案・記録・読み取りの割合が最も高く 28.3%、次いで心理検査 13.8%、ケース以外に関わる立案・記録・読み取り 10.5%などの順となっている。

(4) 一般、虐待専従の比較

各職種において、一般、虐待専従の間で開きの大きい業務は以下のとおりである。

① 中間管理職

虐待専従より一般の比率の高い主な業務は、ケース

以外に関わる立案・記録・読み取りであり(一般 14.7%、虐待専従 7.6%)、一般より虐待専従の比率の高い業務は、ケースに関わる出張(虐待専従 21.3%、一般 17.8%)、ケース以外に関わる出張(虐待専従 15.0%、一般 11.3%)などとなっており、出張業務の比重が重くなっている。

② 児童福祉司

虐待専従より一般の比率の高い主な業務は、ケースに関わる立案・記録・読み取りであり(一般 30.1%、虐待専従 25.4%)、虐待専従の方が比率の高い業務は、ケースに関わる出張(虐待専従 27.6%、一般 23.2%)、ケース以外に関わる出張(虐待専従 5.0%、一般 1.9%)などであり、中間管理職同様、主張業務の比重が重くなっている。

③ 心理判定員

虐待専従より一般の比率の高い主な業務は、心理治療・カウンセリング(一般 14.8%、虐待専従 0.0%)、ケースに関わる出張(一般 11.4%、虐待専従 7.7%)であり、虐待専従の方が比率の高い業務は、ケースに関わる立案・記録・読み取り(虐待専従 28.3%、一般 23.2%)、心理検査(虐待専従 13.8%、一般 9.3%)、ケース以外に関わる立案・記録・読み取り(虐待専従 10.5%、一般 5.4%)などである。虐待専従は一般に比し心理検査の比率が高く、心理治療・カウンセリングの比率が 0.0%であることが注目される。このことは、虐待専従の心理判定員においては心理的アセスメントが中心的な業務であることを示している。心理治療・カウンセリングが行われていないのは、これらの業務が虐待専従以外の「一般」に委ねられているのか、虐待ケースではアセスメントに追われ、心理治療・カウンセリングにまで手が回らない実態を物語っているのか、さらなる精査が必要である。

(5) 先行研究との比較

先行研究と今回の調査の結果を比較すると、下記のとおりとなる。なお、比較対象とした今回のデータは、一般・虐待専従を含めた全体のものである。

① 中間管理職

先行研究に比して出張業務の増加が顕著である。すなわち、ケースに関わる出張は、先行研究では 4.7%であったところ、今回の調査では 18.9%、ケース以外の出張は、先行研究では 0.5%であったところ、今回の調査では 12.5%となっている。

② 児童福祉司

中間管理職と同様、ケースに関わる出張の増加が著

しく、先行研究では15.0%であったところ、今回の調査では25.0%となっている。また、ケース以外に関わる立案・記録・読み取りも増加しており、先行研究では4.1%であったところ、今回の調査では5.5%となっている。

### ③ 心理判定員

先行研究とほぼ同じ傾向を示しているが、他の職種と同様、ケースに関わる出張が7.4%から10.5%に増加している。

## 4. 業務の種類別にみた職種別の特徴

業務の種類別にみた職種別の特徴を示したのが、表6～表8である。表6は一般、虐待専従を含めた全体、表7は一般、表8は虐待専従である。

### (1) 一般、虐待専従を含めた全体

#### ① 職種全体

業務時間合計に占める各職種の業務時間の割合は、児童福祉司が最も大きく24.3%(先行研究では23.7%)、次いで中間管理職23.8%(同21.6%)、心理判定員19.2%(同23.1%)、児童指導員・保育士10.4%(同12.6%)、保健師8.1%、医師3.5%(5.0%)の順となっている。

先行研究においても児童福祉司の割合が大きかったが、今回の調査では一層この傾向に拍車がかかり、中間管理職の業務割合も増加している。これに対し、他の職種の業務割合はすべて減少している。

#### ② 中間管理職

ケース以外に関わる出張が65.6%(先行研究では4.2%)と全職種合計時間の60%を超え、また、ケースに係る協議、ケース以外に関わる立案・記録・読み取り、ケース以外に関わる協議がそれぞれ36.3%(同28.4%)、33.8%(同48.2%)、30.6%(同43.2%)と全職種合計時間の30%を超えており、直接業務以外の業務の割合が他の職種に比して高い。

先行研究との比較では、ケース以外に関わる出張、ケースに関わる協議の比率の増加が顕著であり、逆に、ケース以外に関わる立案・記録・読み取り、ケース以外に関わる協議の割合が減少している。

#### ③ 児童福祉司

調査・診断面接、ケースに関わる出張がそれぞれ40.7%(先行研究では47.2%)、40.4%(同50.3%)と40%を超え、ケースに関わる電話、ケースに関わる立案・記録・読み取り、助言指導がそれぞれ38.2%(同47.1%)、33.9%(同28.4%)、33.2%(45.2%)と30%を超えている。

先行研究では、ケースに関わる出張、調査・診断面接、ケースに関わる電話、助言指導がそれぞれ50.3%、47.2%、47.1%、45.2%と40%を超えていたが、今回の調査では、いずれの業務割合も減少しており、ケースに関わる立案・記録・読み取り、ケース以外に関わる立案・記録・読み取りの増加を含めて業務が多様化していることを物語っている。

#### ④ 相談員

インテークが40.3%と40%を超える割合がみられ、先行研究の55.5%を大きく下回っているとはいえ、インテークにおいて相談員が中心的な役割を担っていることを示している。

#### ⑤ 心理判定員

心理判定員では、心理検査と心理治療・カウンセリングがそれぞれ100.0%(先行研究では67.6%)、61.4%(同58.3%)と高率を占めており、先行研究に比してこれらの業務が一層、心理判定員に傾きつつあることを示している。

#### ⑥ 医師

診察・医学的検査が32.8%を占めている。先行研究では、診察・医学的検査が87.6%、ケース以外に関わる出張が51.1%であり、今回の調査ではいずれの業務割合も大幅に減少している。これは、診察・医学的検査においては保健師が、ケース以外に関わる出張においては中間管理職が大きく関与している結果によるものと考えられる。

#### ⑦ 児童指導員・保育士

学習指導、生活指導、行動観察がそれぞれ100.0%(先行研究では96.8%)、91.0%(同88.1%)、50.0%(71.6%)と50%以上を占めている。先行研究に比して行動観察の割合が低下しているが、これは医師による行動観察が増加したこと、保健師による行動観察が行われていることなどの結果によるものと考えられる。

#### ⑧ 保健師

保健師については今回の調査で初めて把握したものであるが、診察・医学的検査が53.8%と高率を占めており、医学的アセスメントが保健師の重要な役割であることを示している。

### (2) 一般

#### ① 中間管理職

ケース以外に関わる出張が67.7%と高い割合を占めており、児童相談所における当該業務が管理職の重要な役割であることを示している。

#### ② 児童福祉司



ケースに関わる電話、ケースに関わる出張、調査・診断面接がそれぞれ 35.8%、32.3%、32.3%と 30%を超えている。

③ 相談員

インテークが 62.2%と高い割合を占めている。

④ 心理判定員

心理検査、心理治療・カウンセリングがそれぞれ 100.0%、65.2%と高い割合を占めている。

⑤ 医師

診察・医学的検査が最も高い割合を占めているが、29.0%にとどまっている。

⑥ 保健師

診察・医学的検査が最も高い割合を占め 56.9%となっており、児童相談所における当該業務において、医師よりも多くの時間を割いていることがわかる。

(3) 虐待専従

① 管理職

ケース以外に関わる出張、ケースに関わる協議がそれぞれ 62.6%、45.2%と、全職種合計時間の 40%を超えている。

② 児童福祉司

心理治療・カウンセリング、助言指導、インテーク、ケース以外に関わる電話、ケースに関わる出張、調査・診断面接がそれぞれ 100.0%、66.7%、61.2%、58.3%、58.2%、57.0%と、多くの業務種類について全職種合計時間の 50%を超えている。心理治療・カウンセリングが専ら児童福祉司によって行われていることが注目されるが、これについては後に考察する。

③ 心理判定員

心理検査が 100.0%であり、他の業務は 2 番目に多いケース以外に関わる協議 41.0%を含めすべて 40%代以下となっている。

(4) 一般、虐待専従の比較

業務の種類による職種別のウェイトは一般、虐待専従間で格差が大きい、その主な結果は以下のとおりである。

① 中間管理職

業務全体に占める中間管理職の業務割合は、一般 21.3%、虐待専従 31.8%となっており、虐待専従の方が大きく、また、業務の種類別でも、特に調査診断面接では一般 6.5%、虐待専従 14.6%、助言指導では一般 3.8%、虐待専従 33.3%、ケースに関わる協議では一般 33.3%、虐待専従 45.2%、ケースに関わる電話で

は一般 19.5%、虐待専従 34.3%、ケースに関わる出張では一般 27.8%、虐待専従 34.3%などとなっており、多くの業務種別において一般より虐待専従の方が業務割合が大きくなっている。

② 児童福祉司

業務全体に占める児童福祉司の業務割合は、一般 18.9%、虐待専従 41.5%となっており、虐待専従の方が大きく、また、業務の種類別でも、すべての業務について虐待専従が一般を大きく上回っている。特にインテークでは一般 10.0%、虐待専従 61.2%、調査診断面接では一般 32.3%、虐待専従 57.0%、助言指導では一般 23.8%、虐待専従 66.7%、心理治療・カウンセリングでは一般 5.4%、虐待専従 100.0%、ケース以外に関わる電話では一般 20.1%、虐待専従 58.3%、ケースに関わる出張では一般 32.3%、虐待専従 58.2%、ケース以外に関わる出張では一般 10.1%、虐待専従 27.2%などとなっており、一般と虐待専従の相違は顕著である。

③ 心理判定員

業務全体に占める心理判定員の業務割合は、一般 19.1%、虐待専従 19.3%と、殆ど差異はない。業務の種類別では、一般より虐待専従の業務割合が特に高いのはインテーク(一般 0.0%、虐待専従 22.4%)、ケース以外に関わる協議(一般 12.5%、虐待専従 41.0%)、ケース以外に関わる立案・記録・読み取り(一般 11.7%、虐待専従 24.3%)であり、逆に虐待専従より一般の業務割合が特に高いのは助言指導(一般 40.0%、虐待専従 0.0%)、心理治療・カウンセリング(一般 65.2%、虐待専従 0.0%)などとなっている。特に調査診断面接では一般 6.5%、虐待専従 14.6%、助言指導では一般 3.8%、虐待専従 33.3%、ケースに関わる協議では一般 33.3%、虐待専従 45.2%、ケースに関わる電話では一般 19.5%、虐待専従 34.3%、ケースに関わる出張では一般 27.8%、虐待専従 34.3%などとなっており、多くの業務種別において一般より虐待専従の方が業務割合が大きくなっている。

以上のように、各職種とも一般、虐待専従により業務割合に大きな差異が見られる結果となっている。

5. 職種別にみた業務の指数

(1) 職種別にみた業務の指数

それぞれの職種において、最も専門性を発揮する分野と考えられる業務とその他の業務との比較を行うため、表 6～表 8 を参考として、児童福祉司及び相談員においてはインテーク、調査・診断面接の合計時間を

100、心理判定員及び医師においては行動観察、心理検査、診察・医学的検査の合計を100、児童指導員・保育士においては生活指導、学習指導、保健師においては助言指導、心理治療、カウンセリングの合計時間をそれぞれ100とした業務の指数を算出したものが、表9である(中間管理職を除く)。

医師及び児童指導員・保育士においては、それぞれの専門性を直接発揮する業務の割合が最も高くなっているが、児童福祉司、相談員、心理判定員、保健師では、ケースに関わる立案・記録・読み取り業務がそれぞれ421、400、236、315となっており、それぞれの専門業務の2倍から4倍以上を占めている。このことは、面接等を行う場合に、その事前準備や事後の記録等の業務が重要なウェイトを占めていることを示している。

また、児童福祉司では、ケースに関わる出張時間が374と、面接等の時間を大きく上回り、ケースに関わる電話、ケースに関わる協議もそれぞれ135、107と、面接等の時間を上回っている。

一方、心理判定員では、助言指導・心理治療・カウンセリング、ケースに関わる出張がそれぞれ143、101と、心理検査等に要する時間を上回り、心理診断業務とともに治療・指導業務、出張業務の重要性が示されている。また、ケースに関わる協議時間も84と、診断業務時間に近い割合を示している。

相談員では、インタビュー・調査・診断面接のほか、ケースに関わる立案・記録・読み取りの業務時間指数が最も高く400となっており、また、ケースに関わる電話、ケースに関わる出張、助言指導・心理治療・カウンセリングもそれぞれ163、132、115と、多くの時間を割いている。

## (2) 先行研究との比較

児童福祉司では、ケースに関わる協議、ケースに関わる電話、ケースに関わる出張が先行研究より特に増加し、それぞれ107、135、374となっているが(先行研究では、それぞれ92、98、155)、とりわけケースに関わる出張の増加が顕著である。

心理判定員では、インタビュー・調査・診断面接、ケースに関わる電話、ケースに関わる立案・記録・読み取り、ケースに関わる出張が先行研究より増加し、それぞれ58、32、236、101となっており(先行研究では、それぞれ37、11、195、67)、逆に助言指導・心理治療・カウンセリングが164から143に減少している。

相談員では、助言指導・心理治療・カウンセリング、

ケースに関わる協議、ケースに関わる電話、ケースに関わる立案・記録・読み取り、ケースに関わる出張が先行研究より大幅に増加し、それぞれ115、194、163、400、132となっている(先行研究では、それぞれ21、62、75、265、45)。

医師では、助言指導・心理治療・カウンセリング、生活指導・学習指導、ケースに関わる立案・記録・読み取りが増加し、それぞれ11、20、39となっており(先行研究では、それぞれ0、0、17)、逆にケースに関わる協議が44から27に減少している。

児童指導員・保育士では、行動観察・心理検査・診察・医学的検査、ケースに関わる立案・記録・読み取り、ケースに関わる出張が増加し、それぞれ29、21、14となっている(先行研究では12、11、0)。

これらの結果を総合すると、すべての職種について業務の内容が拡大されつつあるといえる。

## 6. 午前及び午後の業務の状況

各職種における午前及び午後の業務の違いについて整理したものが表10である。

業務の種類、職種により時間帯に偏りがみられることがわかる。すなわち、児童福祉司の場合、調査・診断面接が午後54.78%(先行研究では75.8%)、心理治療・カウンセリングが午後100.0%(同56.2%)となっており、主たるケース業務は午後の割合が高くなっている。また、心理判定員の場合には、心理検査は午前58.2%、午後41.8%(先行研究では、午前49.6%、午後50.4%)と午前の割合が高くなっているが、心理治療・カウンセリングは午前25.5%、午後74.5%(同午前19.5%、午後80.5%)と午後に偏っている。これらは、心理治療・カウンセリングの対象ケースは継続的関わりを行っているケースであり、したがって、放課後や夜間等に来所や訪問が行われている可能性が高いことを示している。先行研究においても、これらと同様の結果が得られている。さらに、医師の診察は午前が60.2%となっているが、先行研究では午後83.6%となっており対照的である。一時保護所においては、学習指導は午前中74.9%(先行研究では60.7%)の割合が高く、生活指導は午後60.7%(同62.4%)と午後の割合が高くなっている。したがって、行動観察も午後90.7%(同68.7%)と午後に偏っている傾向がみられる。これらの傾向は先行研究より顕著になっている。

## B. タイム・スタディからみた児童相談所における相談の種類別業務の状況

## 1. ケース業務タイム・スタディ基本表の作成及び相談件数等集計

113名の職員のタイム・スタディ結果のうち、直接ケースに関わった業務時間に関して、全職種合計及び職種ごとに、ケース業務別、相談の種類別に集計し、ケース業務タイム・スタディ基本表を作成した。

また、基本調査票の集計、すなわち、タイム・スタディ対象職員の所定の1週間に取り扱ったケースの延数(全体)、調査対象20児童相談所の「2月中の相談内容別相談実件数」、「2月中の一時保護児童数」、「平成15年度の相談種別相談実件数」の合計値をそれぞれ示したものが、表11～表14である。これらの結果は、後述のとおり、ケース業務時間と相談種別件数との関係を見る上で貴重な基礎データとなるものである。

## 2. 職種別にみた相談の種類別業務の状況

ケース業務について、その相談の種類を全体及び職種別に示したのが表15である。以下、一般、虐待専従を含めた全体、一般、虐待専従ごとに各職種における相談種類別業務量割合を示す。

### (1) 一般、虐待専従を含めた全体

#### ① 職種全体

養護相談が56.1%(先行研究では19.7%)で最も高く、次いで知的障害相談の8.4%(同16.5%)、性格行動相談5.8%(同8.0%)となっており、これら3つの相談種別への対応でケース業務時間の7割が占められている。特に、養護相談に係る業務量の増加は顕著であり、これだけで児童相談所の業務量の過半数を占めている。今回初めて虐待相談に係る業務量を把握したが、36.9%となっており、児童相談所の業務量の3分の1以上が虐待相談で占められていることになる。また、その他相談が先行研究では2.1%であったが、今回の調査では8.3%に増加している。

なお、先行研究で14.1%を占めていた不登校相談は1.9%と著しく減少している。

#### ② 中間管理職

全業務量の73.2%(先行研究では14.3%)が養護相談で占められており、内虐待相談は養護相談の約64%、全業務量の46.8%を占めている。先行研究に比し、養護相談にかかる業務量の増加が著しくなっている。また、その他相談が先行研究では2.3%であったが、今回の調査では12.6%と顕著な増加傾向を示している。

#### ③ 児童福祉司

全業務量の73.5%(先行研究では31.6%)が養護相談で占められており、内虐待相談は67%、全業務量の

49.2%を占めている。中間管理職と同様、先行研究に比し、養護相談にかかる業務量の増加が著しい。他の相談種別では、ぐ犯等相談8.3%(同22.3%)、知的障害相談5.6%(13.9%)、触法行為等相談4.3%(5.0%)などとなっており、いずれも先行研究より減少しており、養護相談、とりわけ虐待相談に業務量が集中しつつある。また、その他相談が先行研究では1.0%であったが、今回の調査では3.3%に増加している。

#### ④ 相談員

養護相談が48.6%(先行研究では7.9%)、内虐待相談が約72%、全業務量の34.8%を占めており、次いで性格行動相談13.8%、知的障害相談10.4%などの順となっている。また、その他相談が先行研究では2.1%であったが、今回の調査では11.9%と顕著な増加傾向を示している。

#### ⑤ 心理判定員

養護相談35.9%(先行研究では7.9%)、内、虐待相談は約62%、全業務量の22.4%となっており、次いで知的障害相談18.3%(同25.1%)、性格行動相談10.3%(同11.2%)などとなっている。心理判定員についても、養護相談の占める割合が大きくなりつつある。また、その他相談が先行研究では2.0%であったが、今回の調査では8.1%と増加傾向を示している。

#### ⑥ 医師

グループ指導が26.4%(先行研究では0.0%)が最も高い割合を占め、次いで養護相談16.9%(同4.8%)、知的障害相談12.6%(同42.9%)などとなっている。養護相談のすべてが虐待相談である。

先行研究では、グループ指導はなかったが、今回の調査では26.4%となっており、また、養護相談も大幅に増えている。また、その他相談が先行研究では0.0%であったが、今回の調査では21.4%と顕著な増加傾向を示している。

#### ⑦ 児童指導員・保育士

グループ指導47.0%(先行研究では44.3%)が最も高いことはいままでの間、養護相談26.2%(同22.3%)が高率であること、ぐ犯等相談及び触法行為等相談といった非行相談が20.1%から3.1%に大幅に減少している点が注目される。

#### ⑧ 保健師

保健師においても養護相談の割合が最も高く52.7%であり、内虐待相談が約69%、全業務量の36.6%を占めているが、次いで、重症心身障害相談10.1%、自閉症相談7.7%などの順となっており、養護相談を除けば他の職種とは異なる傾向を示している。

## (2) 一般

## ① 職種全体

職種全体では、養護相談が49.2%が最も高い割合を占めており、内虐待相談は約55%、全業務量の27.0%である。次いで知的障害相談の9.9%、グループ指導8.6%、性格行動相談7.4%などの順となっている。

## ② 中間管理職

中間管理職では、全業務量の62.3%が養護相談で占められており、内虐待相談は約44%、全業務量の27.6%となっている。また、その他相談が18.6%を占めているのは注目に値する。

## ③ 児童福祉司

児童福祉司では、全業務量の65.8%が養護相談で占められており、内虐待相談は約52%、全業務量の34.4%となっている。他の相談種別では、知的障害相談8.8%、ぐ犯等相談7.5%などとなっている。

## ④ 相談員

相談員においても、養護相談が49.6%、内虐待相談が約71%、全業務量の35.0%となっており、次いで性格行動相談14.6%、知的障害相談9.9%などの順となっている。また、その他相談が12.1%を占めているのは注目に値する。

## ⑤ 心理判定員

心理判定員では、養護相談37.2%、内虐待相談は約54%、全業務量の20.0%となっており、次いで知的障害相談18.5%、性格行動相談10.6%などとなっている。

## ⑥ 医師

医師については、グループ指導が37.1%が最も高い割合を占め、次いで知的障害相談17.6%となっており、養護相談は5.8%(内虐待相談5.8%)にとどまっているのが特徴的である。また、その他相談が22.2%を占めているのは注目に値する。

## (3) 虐待専従

## ① 職種全体

養護相談が76.1%と最も高い割合を占めており、内虐待相談は約86%、全業務量の65.7%となっている。しかし、非行相談(ぐ犯等、触法行為等)も9.2%を占めており、養護相談、非行相談で全業務量の85.3%を占めている。つまり、虐待専従組織及び虐待専従職員は、多くの場合、虐待相談のみならず非行相談についても対応していることになる。

## ② 中間管理職

全業務量の93.1%が養護相談で占められており、内虐待相談は約88%、全業務量の81.8%となっている。非行相談も4.7%であり、養護相談、非行相談で全業務量の97.8%を占めている。

## ③ 児童福祉司

全業務量の84.0%が養護相談で占められており、内虐待相談は約82%、全業務量の69.2%となっている。非行相談も13.8%を占めており、養護相談、非行相談で全業務量の97.8%を占めている。

## ④ 心理判定員

養護相談31.2%(すべてが虐待相談)となっているが、知的障害相談17.5%、適性相談10.2%、性格行動相談10.6%など、虐待専従といえども他の相談種別を扱っている場合が多いことを示している。

## (4) 一般、虐待専従の比較

## ① 職員全体

一般、虐待専従とも養護相談の割合が際立って高くなっているが、当然のことながら、虐待専従においてこの傾向が顕著である。また、その他相談の割合が一般9.8%、虐待専従3.9%と、一般の方が高くなっている。

## ② 中間管理職

一般、虐待専従とも養護相談の割合が際立って高くなっているが、一般では養護相談62.3%に対し虐待相談は27.6%(養護相談の44%)に止まっているのに対し、虐待専従では養護相談93.1%に対し虐待相談が81.8%(養護相談の88%)を占めている。また、中間管理職では、養護相談、虐待相談の割合が他の職種より高くなっている。さらに、その他相談の割合が一般18.6%、虐待専従1.6%と、一般の方が著しく高い割合を占めている。

## ③ 児童福祉司

一般、虐待専従とも養護相談の割合が最も高くなっているが、一般では養護相談が65.8%に対し虐待相談は養護相談の約52%、全業務量の34.4%に止まっている。これに対し、虐待専従では養護相談84.0%に対し虐待相談が養護相談の約82%、全業務量の69.2%を占めている。養護相談、虐待相談の割合が中間管理職に次いで高くなっている。

## ④ 心理判定員

養護相談の業務量比率は虐待専従より一般の方が多いが、虐待相談では当然のことながら虐待専従の方が高くなっている。虐待専従といえども他の相談種別をも扱っている場合が多く、それぞれの業務比率は一般

のそれと大差はない。

### 3. 職種別にみた相談の分類別業務の状況

相談の種類を児童相談所運営指針により5つの相談分類に大別し、それに分類不能であるグループを加えて6分類とした相談別に各職種がどのように関わっているのかを整理したものが表18～表20である。

#### (1) 一般、虐待専従を含めた全体

##### ① 職種全体

養護相談が56.1%(先行研究では19.7%)と過半数を占め、内虐待相談が約66%、全業務量の36.9%を占めている。次いで心身障害相談14.3%(同25.0%)、育成相談9.0%(同24.0%)などの順となっており、先行研究では心身障害相談と育成相談がほぼ同率でこれらで業務量の半分を占めていたが、今回の調査では、これらの業務割合が低下し、養護相談の増加が顕著となっている。また、保健・その他相談が2.8%から8.4%に増加している。

##### ② 中間管理職

養護相談が73.2%(先行研究では14.3%)と約4分の3を占め、内虐待相談が約64%、全業務量の46.8%を占めている。次いで保健・その他相談12.6%(同2.3%)、育成相談6.2%などの順となっており、先行研究において第1位、第2位を占めていた育成相談(同34.1%)、心身障害相談(同23.7%)の業務割合が著しく低下し、養護相談が激増している。また、保健・その他相談が2.3%から12.6%に著しく増加している。

##### ③ 児童福祉司

養護相談が73.5%(先行研究では31.6%)と約4分の3を占め、内虐待相談が約67%、全業務量の49.2%を占めている。次いで非行相談12.6%(同17.7%)、心身障害相談7.5%(同21.3%)などとなっている。先行研究においても養護相談が31.6%と第1位を占めているが、第2位、第3位、第4位を占めていた非行相談、心身障害相談、育成相談の業務割合が著しく低下し、養護相談にシフトしている。

##### ④ 相談員

養護相談が48.6%(先行研究では2.7%)であり、先行研究に比し激増している。内虐待相談が約72%、全業務量の34.8%を占めている。次いで心身障害相談18.8%(同22.8%)、育成相談17.1%(同28.1%)、保健・その他相談11.9%(同4.3%)などの順となっている。また、保健・その他相談が先行研究4.3%に対し11.9%と著しく増加している。

##### ⑤ 心理判定員

養護相談がトップを占め35.9%(先行研究では7.9%)、内虐待相談が約62%、全業務量の22.4%を占めている。次いで、心身障害相談30.8%(同36.8%)、育成相談17.8%(同36.3%)などの順となっている。

##### ⑥ 医師

グループ指導が26.4%と最も多く(先行研究では0.0%)、次いで心身障害相談21.6%(同57.1%)、保健・その他相談21.4%(同8.2%)、養護相談16.9%(同4.8%)、育成相談11.0%(同12.6%)などの順となっている。他の職種に比して業務が比較的分散しているといえる。

##### ⑦ 児童指導員・保育士

グループ指導が47.0%(先行研究では44.3%)と約半分を占めている。養護相談26.2%(同22.3%)、内虐待相談が約52%、全業務量の13.6%を占めており、次いで心身障害相談12.9%(同5.5%)などとなっている。

##### ⑧ 保健師

養護相談がトップを占め52.7%、内虐待相談が約69%、全業務量の36.6%を占めている。次いで、心身障害相談22.2%となっており、養護相談と心身障害相談だけで全業務量の4分の3を占めている。

#### (2) 一般

##### ① 全職種

養護相談が49.2%と全業務量の約半分を占めている。内虐待相談は約55%、全業務量の27.0%となっている。次いで心身障害相談16.7%、育成相談10.9%、保健・その他相談10.0%などの順となっている。

##### ② 中間管理職

養護相談が62.3%と最も多く、内虐待相談は約44%、全業務量の27.0%となっている。次いで保健・その他相談18.6%、育成相談9.7%などとなっている。

##### ③ 児童福祉司

養護相談が65.8%と最も多く、内虐待相談は約52%、全業務量の34.4%となっている。次いで心身障害相談12.1%、非行相談11.8%などとなっている。

##### ④ 相談員

養護相談が49.6%と最も多く、内虐待相談は約71%、全業務量の35.0%となっている。次いで育成相談18.1%、心身障害相談17.2%、保健・その他相談12.1%などとなっている。

##### ⑤ 心理判定員

養護相談が37.2%と最も多く、内虐待相談は約54%、全業務量の20.0%となっている。次いで心身障害相談31.6%、育成相談16.2%などとなっている。

### (3) 虐待専従

#### ① 職種全体

職種全体では、養護相談が76.1%と4分の3以上を占め、内虐待相談が約86%、全業務量の65.7%となっている。次いで非行相談9.1%、心身障害相談7.2%などの順となっており、虐待専従ではあっても他の相談にも従事している場合のあることを示している。

#### ② 中間管理職

養護相談が93.1%、内虐待相談が約88%、全業務量の81.8%を占めている。

#### ③ 児童福祉司

養護相談が84.0%、内虐待相談が約82%、全業務量の69.2%を占めている。次いで非行相談13.8%であり、養護相談、非行相談で全体の97.8%を占めている。

#### ④ 心理判定員

養護相談が最も多く31.2%を占めており、しかも、すべてが虐待相談である。次いで、心身障害相談27.9%、育成相談23.9%、保健・その他相談12.6%などの順となっている。虐待専従にあっても、広く他の相談に対応している実態が伺える。

### 4. 相談分類別にみた職種別の特徴

相談分類ごとに各職種がどの程度関わっているのかを示したものが表21～表23である。表21は一般、虐待専従を含めた全体、表22は一般、表23は虐待専従である。

#### (1) 一般、虐待専従を含めた全体

##### ① 相談全体

最も業務量のウェイトの重いのが児童福祉司であり27.2%(先行研究では25.8%)、次いで中間管理職24.1%(同17.0%)、心理判定員18.5%(同24.7%)、相談員9.7%(同14.1%)、児童指導員・保育士8.5%(同14.2%)、保健師7.9%、医師4.0%(同4.2%)の順となっており、先行研究に比し、管理職と児童福祉司の業務量のウェイトが増加している。なお、医師の業務量ウェイトが低くなっているのは、嘱託・非常勤が多く、業務時間が短いことによるものと考えられる。

##### ② 養護相談

中間管理職、児童福祉司が関わる割合が高く、それぞれ全業務量の31.5%(先行研究では12.4%)、35.7%(同41.4%)を占めている。虐待相談についても同様の傾向が見られ、中間管理職30.6%、児童福祉司36.2%の割合となっている。先行研究に比して、特に中間管理職の業務量ウェイトが増加している。

##### ③ 心身障害相談

心理判定員のウェイトが最も重く40.0%(先行研究では36.3%)、次いで児童福祉司14.4%(同22.0%)、相談員12.7%(同12.8%)、保健師12.2%、中間管理職6.9%(同16.2%)、児童指導員・保育士7.7%(同3.1%)、医師6.1%(同9.6%)の順となっている。先行研究との比較では、心理判定員及び児童指導員・保育士を除くすべての職種においてウェイトが軽くなっている。

#### ④ 非行相談

児童福祉司のウェイトが群を抜いて重く59.5%(先行研究では35.9%)、次いで心理判定員14.4%(同18.3%)、中間管理職12.5%(同15.4%)、相談員6.2%(同12.2%)、保健師4.2%などの順となっている。先行研究との比較では、他の職種のウェイトが軽くなっているのに対し児童福祉司のウェイトが重くなっている。

#### ⑤ 育成相談

心理判定員のウェイトが最も重く36.6%(先行研究では37.5%)、次いで相談員18.3%(同16.5%)、中間管理職16.7%(同24.3%)、児童福祉司9.0%(同17.9%)などの順となっており、管理職及び児童福祉司のウェイトが相対的に軽くなっている。

#### ⑥ 保健・その他相談

中間管理職のウェイトが最も重く36.1%(先行研究では13.9%)、次いで心理判定員17.9%(同18.0%)、相談員13.7%(同21.6%)、児童福祉司10.9%(同9.3%)、医師10.2%(同12.4%)などの順となっている。先行研究に比して、管理職のウェイトが特に軽くなっている。

#### ⑦ グループ指導

児童指導員・保育士のウェイトが最も重く62.7%(先行研究では70.5%)、次いで医師16.6%(同0.0%)、保健師9.2%などの順となっている。先行研究に比して、児童指導員・保育士のウェイトが軽くなり、これらの職種における業務の多様化を示唆するとともに、先行研究ではグループ指導には医師の関与がなかったが、今回16.6%を占めている。

#### (2) 一般

##### ① 相談全体

児童福祉司、中間管理職がほぼ同じ割合でウェイトが重く、それぞれ21.1%、21.0%であり、次いで心理判定員19.7%、相談員12.3%、児童指導員・保育士11.5%、保健師10.6%、医師3.8%の順となっている。

##### ② 養護相談

中間管理職、児童福祉司が関わる割合が高く、それぞれ全業務量の26.5%、28.3%を占めている。虐待相談についても同様の傾向が見られ、中間管理職21.4%、

児童福祉司 27.0%の割合となっている。

③ 心身障害相談

心理判定員のウェイトが最も重く 37.2%、次いで児童福祉司 15.3%、保健師 14.1%、相談員 12.6%などの順となっている。

④ 非行相談

児童福祉司のウェイトが最も重く 54.1%、次いで心理判定員 19.3%、中間管理職 9.4%などの順となっている。

⑤ 育成相談

心理判定員のウェイトが最も重く 29.3%、次いで相談員 20.5%、管理職 18.6%、児童福祉司 10.1%などの順となっている。

⑥ 保健・その他相談

中間管理職のウェイトが最も重く 39.1%、次いで相談員 15.0%、心理判定員 13.7%、児童福祉司 11.0%などの順となっている。

⑦ グループ指導

児童指導員・保育士のウェイトが重く 62.7%、次いで医師 16.6%(同 0.0%)、保健師 9.2%などの順となっている。

(3) 虐待専従

① 相談全体

児童福祉司のウェイトが最も多く 44.8%、次いで中間管理職 33.3%、心理判定員 15.2%の順となっている。

② 養護相談

児童福祉司が関わる割合が最も高く 49.5%、次いで中間管理職 40.8%、心理判定員 6.3%の順となっている。

虐待相談についても同様の傾向が見られ、児童福祉司 47.2%、中間管理職 41.5%、心理判定員 7.2%の順となっている。

③ 心身障害相談

心理判定員のウェイトが最も重く 58.6%、次いで児童福祉司 8.4%、中間管理職 2.8%の順となっている。

④ 非行相談

児童福祉司のウェイトが群を抜いて重く 67.5%、次いで中間管理職 17.0%、心理判定員 7.4%の順となっている。虐待専従といえども児童福祉司は非行相談にも大きく関与していることを示している。

⑤ 育成相談

他の職種の関与はなく、すべて心理判定員が関与している。

⑥ 保健・その他相談

心理判定員のウェイトが最も重く 49.1%、次いで中間管理職 13.8%、児童福祉司 10.3%の順となっている。

⑦ グループ指導

虐待専従では、グループ指導に関与している職種はみられなかった。

(4) 一般と虐待専従の比較

以下、中間管理職、児童福祉司、心理判定員の業務量ウェイトについて、一般と虐待専従を比較する。

① 相談全体

一般では、各職種間で業務量のウェイトのバランスが保たれているのに対し、虐待専従では中間管理職、児童福祉司のウェイトが重くなっている。

② 養護相談

一般、虐待専従に関わらず、中間管理職、児童福祉司、心理判定員とも養護相談が最も重い割合を占めているが、当然のことながら虐待相談では、一般より虐待専従の方がより重いウェイトを占めている。ただし、心理判定員では養護相談、虐待相談とも一般の方のウェイトが重くなっている。

③ 心身障害相談

中間管理職、児童福祉司とも虐待専従より一般の方の業務量のウェイトが重く、逆に心理判定員では一般より虐待専従の方のウェイトが重くなっている。

④ 非行相談

中間管理職、児童福祉司とも一般より虐待専従の方のウェイトが重く、逆に心理判定員は虐待専従より一般の方のウェイトが重くなっている。

⑤ 育成相談

育成相談では、中間管理職、児童福祉司、心理判定員とも業務への関与はみられなかった。

⑥ 保健・その他相談

中間管理職、児童福祉司では、虐待専従より一般の方のウェイトが重く、逆に心理判定員では一般より虐待専従の方のウェイトが重くなっている。

⑦ グループ指導

虐待専従では、グループ指導に関与している職種はみられなかった。

5. 業務の種類別にみた相談の分類別ウェイト

相談分類ごとに業務の種類別割合を整理したものが表 24 である。

グループ指導を除くと、養護相談ではケースに関わる立案・記録・読み取り 28.7%(先行研究では 26.2%)、ケースに関わる出張 27.5%、ケースに関わる協議



15.9%(同 12.4%)、ケースに関わる電話 9.5%(同 9.2%)、虐待相談ではケースに関わる立案・記録・読み取り 29.4%、ケースに関わる出張 26.0%、ケースに関わる協議 16.6%、ケースに関わる電話 9.5%となっている。

心身障害相談ではケースに関わる立案・記録・読み取り 35.1%(同 41.2%)、ケースに関わる出張 11.9%(同 3.3%)、診察・医学的検査 9.6%(同 8.1%)、心理検査 9.3%(同 8.9%)、ケースに関わる協議 8.3%(同 9.3%)、調査・診断面接 8.1%(同 4.9%)である。

非行相談ではケースに関わる立案・記録・読み取り 27.4%(同 19.2%)、ケースに関わる出張 20.8%(同 9.2%)、ケースに関わる電話 16.7%(同 6.8%)、ケースに関わる協議 12.7%(同 26.7%)、調査・診断面接 7.7%(同 5.0%)、心理治療・カウンセリング 7.4%(同 8.7%)となっている。

育成相談ではケースに関わる立案・記録・読み取り 20.3%(同 25.7%)、心理治療・カウンセリング 18.5%(同 19.7%)、ケースに関わる出張 15.0%(同 9.6%)、ケースに関わる協議 10.1%(同 13.4%)、心理検査 7.7%(同 3.9%)となっている。

保健・その他相談ではケースに関わる立案・記録・読み取り 28.5%(同 27.3%)、ケースに関わる出張 21.1%(同 13.9%)、ケースに関わる電話 18.4%(同 13.4%)、ケースに関わる協議 15.6%(同 10.3%)などとなっている。

いずれの相談種別についてもケースに関わる立案・記録・読み取りが最大の割合を占め、またケースに関わる出張も大きな割合を占めている。これらの業務を除くと、相談種別により業務内容に差異が見られ、それぞれの相談種別の特徴を示している。

先行研究と比較すると、殆どの相談種別においてケースに関わる出張の割合の増加が顕著であることが特徴的である。

## 6. 相談の種類別にみた 1 週間の延件数と業務時間との関係

タイム・スタディの結果と、基本調査中のタイム・スタディ対象職員が所定の 1 週間に取り扱ったケースの延数とを比較したものが、表 25～表 27 である。表 25 は一般、虐待専従を含めた全体、表 26 は一般、表 27 は虐待専従である。

### (1) 一般、虐待専従を含めた全体

職種全体でみると、ケースの延件数割合に比較してタイム・スタディによる時間割合が高い相談種別、す

なわち、1 件の相談に対し時間のかかる相談種別として、先行研究では、養護相談、ぐ犯等相談、触法行為等相談、不登校相談等であったが、今回の調査では、少なくとも 1 週間のケース延件数で比較した限りでは、いずれの相談種別についても先行研究ほどには時間割合と件数割合との間で顕著な開差は見られなかったが、件数割合より時間割合が 2 % 以上上回っていたものとしてはその他相談、逆に、件数割合が時間割合より 2 % 以上下回っているものとしては、虐待相談、触法行為等相談となっている。つまり、これらの相談では、件数割合ほどには時間割合が高くないことを表している。

職種別では、件数割合より時間割合が 2 % 以上上回っていたものとしては、中間管理職におけるその他相談、児童福祉司におけるぐ犯等相談、相談員における養護相談、虐待相談、性格行動相談、心理判定員における知的障害相談、その他相談、医師における養護相談、虐待相談、自閉症相談、ぐ犯等相談、適性相談、その他相談であり、逆に、件数割合が時間割合より 2 % 以上下回っているものとしては、中間管理職における虐待相談、知的障害相談、児童福祉司における虐待相談、性格行動相談、相談員における知的障害相談、ぐ犯等相談、その他相談、心理判定員における触法行為等相談、性格行動相談、医師における保健相談、言語発達障害等相談、知的障害相談、触法行為等相談、性格行動相談である。これらの結果は、同じ相談種別であっても職種により業務量が異なることを示している。

### (2) 一般

時間割合が件数割合を 2 % 以上上回っているのは、職種全体ではその他相談、中間管理職では養護相談、その他相談、児童福祉司ではぐ犯等相談、相談員では養護相談、虐待相談、性格行動相談、心理判定員では知的障害相談、その他相談、医師では虐待相談、適性相談、その他相談であり、逆に、件数割合が時間割合より 2 % 以上下回っているものとしては、中間管理職における虐待相談、言語発達障害相談、知的障害相談、ぐ犯等相談、性格行動相談、児童福祉司における虐待相談、性格行動相談、相談員におけるぐ犯等相談、触法行為等相談、その他相談、心理判定員における触法行為等相談、性格行動相談、医師における保健相談、知的障害相談、自閉症相談、触法行為等相談、性格行動相談、不登校相談となっている。

### (3) 虐待専従

時間割合が件数割合を 2 % 以上上回っているのは、



職種全体ではぐ犯等相談、その他相談、中間管理職ではぐ犯等相談、児童福祉司ではぐ犯等相談、心理判定員では言語発達障害等相談、適性相談、その他相談であり、逆に、件数割合が時間割合より2%以上下回っているものとしては、職種全体では養護相談、虐待相談、知的障害相談、中間管理職においては虐待相談、保健相談、児童福祉司においては虐待相談、心理判定員においては養護相談、虐待相談、自閉症相談、触法行為等相談、性格行動相談、しつけ相談となっている。

#### 7. 相談の分類別にみた1週間のケース延件数と業務時間との関係

表25～表27をそれぞれ相談の5分類別(グループを除く)にまとめて示したものが、表28～表30である。

##### (1) 一般、虐待専従を含めた全体

職種全体についていうと、先行研究では相談分類により延件数の割合とタイム・スタディの割合との差異が大きかったが、今回の調査では、全相談分類において、延件数の割合とタイム・スタディの割合とがほぼ対応している。

件数割合より時間割合が2%以上上回っていたものとしては、職種全体では保健・その他相談、中間管理職では保健・その他相談、児童福祉司では非行相談、相談員では養護相談、虐待相談、育成相談、心理判定員では心身障害相談、保健・その他相談、医師では養護相談、虐待相談、保健・その他相談であり、逆に、件数割合が時間割合より2%以上下回っているものとしては、職種全体では虐待相談、中間管理職では虐待相談、心身障害相談、非行相談、育成相談、児童福祉司では虐待相談、育成相談、相談員では心身障害相談、非行相談、保健・その他相談、心理判定員では非行相談、育成相談、医師では心身障害相談、育成相談となっている。

このように、各相談に対する時間のかけ方が職種によって異なっていることは、それぞれの相談分類に対する各職種の関わり方の必要度、換言すれば、必要とする専門性の違いを示すものとして意義のある結果と考えられる。

##### (2) 一般

件数割合より時間割合が2%以上上回っていたものとしては、職種全体では養護相談、保健・その他相談、中間管理職では養護相談、保健・その他相談、児童福祉司では非行相談、相談員では養護相談、虐待相談、育成相談、心理判定員では心身障害相談、保健・

その他相談、医師では虐待相談、保健・その他相談であり、逆に、件数割合が時間割合より2%以上下回っているものとしては、職種全体では非行相談、育成相談、中間管理職では虐待相談、心身障害相談、非行相談、育成相談、児童福祉司では虐待相談、心身障害相談、育成相談、相談員では非行相談、保健・その他相談、心理判定員では非行相談、育成相談、医師では心身障害相談、非行相談、育成相談となっている。

##### (3) 虐待専従

件数割合より時間割合が2%以上上回っていたものとしては、職種全体では存在せず、中間管理職では非行相談、児童福祉司では非行相談、心理判定員では育成相談、保健・その他相談となっており、逆に、件数割合が時間割合より2%以上下回っているものとしては、職種全体では養護相談、虐待相談、中間管理職では虐待相談、保健・その他相談、児童福祉司では虐待相談、心理判定員では養護相談、虐待相談となっている。

以上のように、一般と虐待専従では、同一の相談分類、同一の職種であっても業務量が異なっていることは興味深い。

#### 8. 相談の種類別にみた2月中のケース実件数と業務時間との関係

以上、調査対象期間である1週間の延件数割合と業務割合を比較したが、さらに時期を拡大し、1ヶ月のケース実件数と業務時間との比較を行ったものが表31である。この場合は、相談延件数ではなく実件数との比較であり、相談件数と業務との関係がより明確なものとなる。なお、2月中の相談実件数の割合は、職種ごとに得ることができないため、両者ともに全体のみで比較を行った。

その結果、相談種別により、実件数の割合とタイム・スタディによる時間割合との開差がより明確になった。すなわち、養護、虐待、ぐ犯等、触法行為等の各相談は、相談実件数の割合に比べて業務時間の割合の方が高くなっており、逆に、知的障害、性格行動等の相談においては、業務時間割合の方が相談実件数割合に比し低くなっている。

先行研究において、相談実件数の割合に比べて業務時間の割合の方が高かった性格行動、不登校の各相談は、今回の調査では逆の結果となっている。とりわけ不登校相談の業務時間割合が大きく低下している。

## 9. 相談の分類別にみた2月中のケース実件数と業務時間との関係

表31を相談の5分類別にまとめて示したものが表32である。ただし、不登校相談については先行研究において他の育成相談と傾向が著しく異なっていたため、別途分類したものを同時に示すこととした。

養護、虐待、非行相談については、相談実件数の割合がそれぞれ20.5%、10.1%、4.5%、業務時間の割合がそれぞれ60.5%、40.1%、6.4%となっており、業務時間の割合が実件数の割合を大幅に超えている。

逆に業務時間の割合が実件数の割合を下回ったのは、心身障害相談、育成相談、保健・その他の相談であり、業務時間の割合がそれぞれ14.8%、9.3%、9.3%、実件数の割合がそれぞれ47.9%、17.2%、9.8%となっている。

先行研究において業務時間の割合が実件数の割合を大幅に超えているのは、養護、非行、育成であり、相談実件数の割合がそれぞれ8.2%、6.3%、21.9%、業務時間の割合がそれぞれ21.6%、21.6%、26.3%となっており、育成相談の中でも特に不登校相談において業務時間の割合が実件数の割合を大きく上回っている。しかし、今回の調査では育成相談は逆に業務時間の割合が実件数の割合を大きく下回っており、不登校相談についても若干下回っている。

## 10. 心身障害相談1件に要する時間と他の相談時間との比較

心身障害相談1件に対応するのに必要な業務時間を1.0として、その他の各相談1件に対応するのにかかる業務時間を算出したものが表33である。

これによると、心身障害を1.0とした場合の指数は養護相談が9.5(先行研究では5.4)、内虐待相談が12.8、非行相談が4.6(同7.0)、育成相談が1.8(同2.5)、内不登校相談が3.2(同6.5)、それ以外の育成相談が1.5(同1.3)、保健・その他相談が3.0(同0.8)であり、それぞれ心身障害実相談1件に要する時間の9.5倍、12.8倍、4.6倍、1.8倍(不登校3.2倍、それ以外1.5倍)、3.0倍の時間を要しているものと推定される。

先行研究との比較では、養護相談及び保健・その他相談の指数の増加が顕著であり、さらに不登校以外の育成相談についても若干の増加を示している。また、今回初めて虐待相談の指数を把握したが、ケース1件当たり心身障害相談の12.8倍の業務量を費やしていることが明らかになった。

## IV. 考 察

以上、タイム・スタディを通じて児童相談所の業務の態様について業務量を中心に分析してきたが、以下、柏女らによる1995年の研究(以下、「1995年研究」という。)及び網野らによる1988年の研究(以下、「1988年研究」という。)とも比較しながら考察を進める。

### 1. 児童相談所業務の状況

#### (1) ケース業務

実働時間は、一般、虐待専従、これらを含めた全体のいずれに関わらず、児童指導員・保育士を除き、すべての職種について1995年研究より長くなっている。特に、児童福祉司の実働時間の増加が著しく、虐待専従では1.13時間の増加となっている。1995年研究においても、既に1988年研究より全職種について実働時間が30分～1時間程度長くなっており、今回の調査は業務の多忙化に一層拍車のかかった結果となっている。

ケース業務に関わる割合は、一般、虐待専従を含めた全体では、児童指導員・保育士が最も多く93.5%、次いで医師88.9%、児童福祉司88.3%などとなっており、中間管理職を除くいずれの職種についても88%～77%の間に集中し、大きな差は見られない。

1995年調査では、相談員のケース業務時間割合が上昇したほかは1988年研究と大きな差は見られなかったが、今回の調査では、1995年研究に比して相談員のケース業務時間割合が若干減少したことを除き全職種についてケース業務が大きく増加している。このことは、中間管理職とりわけ虐待専従の中間管理職(14.7ポイントの増)及び一般の心理判定員(10.1ポイントの増)、一般の医師(31.9ポイントの増)について顕著である。

1995年研究において、中間管理職のケース業務時間割合が約6割もみられたことについて、「管理職であっても6割がケース業務であるということを考えれば、『管理職は必ずしも専門家である必要はない』と安易に考えることは戒めるべきで、むしろ、『臨床サービスの管理に当る者は専門家でなければならない』と考えるべきである」と指摘しているが、今回の調査結果では中間管理職のケース業務割合が格段に増加していることに留意すべきである。

中間管理職におけるケース業務割合が大幅に増えたのは、組織的対応が求められる虐待ケースの急増に伴い、中間管理職自らが調査に従事するのをはじめ、

保護者や関係機関等との調整などに従事することが増えたことが最大の要因と考えられる。

なお、児童福祉司、心理判定員については、一般に比べ虐待専従のケース業務時間割合が少なくなっているが、これは虐待対応では関係機関連絡会議や虐待防止ネットワーク会議への出席など、個々のケースに直接関係しない業務が多いことによるものと考えられる。

## (2) 児童相談所における業務の特徴

### ① 各職種に共通した傾向

1988年研究、1995年研究と同様、全職種ともケースに関わる立案・記録・読み取り業務が高い割合を占めており、一般・虐待専従を含めた職員全体では20.3%(1995年研究では18.8%)を占めている。

また、今回の調査で顕著にみられたのは、ケースに関わる出張の割合の増加であり、1995年調査では7.0%であったのが15.1%となっている。虐待ケースの増加に伴い、調査や関係機関調整等において出張しなければならないケースが増加していることによるものと考えられる。このことは、中間管理職や児童福祉司について、一般より虐待専従の方がケースに関わる出張の時間割合が高いことから伺える。

### ② 各専門職種の中心的業務

ケースに関わる立案・記録・読み取り業務を除いて、各専門職種の核となる業務をみると、一般・虐待専従を含めた全体では、それぞれ中間管理職はケースに関わる出張、ケースに関わる協議、ケース以外に関わる立案・記録・読み取り、ケース以外に関わる出張(ケースに関わる立案・記録・読み取り及びこれらの業務で75%)、児童福祉司はケースに関わる出張(同53%)、相談員はケース以外に関わる立案・記録・読み取り、ケースに関わる協議、ケースに関わる電話(同61%)、心理判定員は心理治療・カウンセリング、ケースに関わる出張、心理検査(同57%)、医師は診察・医学的検査、行動観察、ケース以外に関わる出張(同61%)、児童指導員・保育士は生活指導、学習指導、行動観察(同61%)、保健師は診察・医学的検査、ケースに関わる出張、ケース以外に関わる立案・記録・読み取り(同51%)となっている。

1988年研究と1995年研究とでは大きな変動は見られなかったが、1995年研究と今回の比較では、中間管理職、児童福祉司、心理判定員のケースに関わる出張が大幅に増加していることが注目される。これらの傾向は心理判定員を除き虐待専従に顕著であり、虐待ケ

ースの増加に伴うアウトリーチ型の対応が増加しているものと考えられる。

## 2. 児童相談所における相談種別と業務

### (1) 相談の種類別業務の特徴

児童相談所において各種相談に要する時間は、一般・虐待専従を含めた全体では、グループを除くと、養護相談が56.1%(1995年研究では19.7%)、内虐待が業務全体の36.9%、心身障害相談が14.3%(同25.0%)、育成相談が9.0%(同24.0%)、保健・その他相談8.4%(同2.8%)、非行相談5.8%(同19.7%)となっている。これらの結果は、後述するように、児童相談所における相談実件数の割合とは一致していないことに留意する必要がある。

1995年研究と比較すると、養護相談及び保健その他相談に係る業務量割合が増加し、他の相談種別に係る業務割合は減少している。とりわけ養護相談に係る割合の増加が顕著であり、児童相談所の業務量の半分以上が養護相談特に虐待相談に費やされていることになる。無論この傾向は一般より虐待専従に顕著であるが、一般においても養護相談(虐待相談)の業務量割合の増加は著しい。すなわち、児童相談所の業務は急激に養護相談(虐待相談)に収斂しつつあるといえる。

1995年研究では、例えば養護、非行相談では児童福祉司、心身障害相談、育成相談では心理判定員及び医師、保健・その他相談では医師といったように、相談種別により主として関与する職種が異なっていたが、今回の調査では、医師を除くいずれの職種についても養護相談に係る業務時間割合がトップを占めている。このことは、一般、虐待専従に関わらず共通した結果となっている。

また、今回初めて保健師の業務量についても把握したが、養護相談が52.7%と過半数を占めている。

相談種別と業務の種類との関係を見ると、1995年研究に比して殆どの相談種別においてケースにかかる出張業務が著しく増加していることを除けば、ケースに関わる立案・記録・読み取りがいずれの相談種別についても最大の比率を占めること、相談種別により業務の種類に差異がみられることは1995年研究と同様である。ケースに係る出張業務の増加要因としては、虐待相談は無論のこと、子ども家庭問題の複雑・困難化に伴い、従来の受身型の対応では問題解決が困難うまくいかないケースが増えていることが考えられる。

なお、保健その他相談について、ケース数、業務量ともかなり増加する傾向にあり、これは中間管理職、

相談員に特に顕著である。また、この傾向は虐待専従より一般に顕著に見られる。これはどういう意味であろうか。保健その他相談の内、保健相談はケース数、業務量ともにさほど増加傾向は見られないことから、保健相談を除くその他相談の業務量等が増加していることを意味している。そして、その他相談には、虐待通告ケースでその後の調査により虐待の事実なしと判断されたものが多くを占めているのではないかと考えられる。すなわち、厚生労働省の社会福祉行政業務報告(厚生労働省報告例)の統計分類規準では、相談種別は主訴に基づいて分類するのではなく、客観的事実に基づいて分類することになっているため、調査の結果虐待の事実なしと判断されたケースは虐待相談に分類されることはなく、その他相談の範疇に入れざるを得ないからではないかと考えられる。もしこれが事実であれば、1994年の児童虐待防止法の改正により、疑いのあるケースについて通告義務が課せられたことにより、当然誤通告も増加するものと考えられ、これに伴い今後ともその他相談は増えていくのではないかと考えられる。

また、虐待専従より一般にその他相談が多い理由として、おそらく虐待専従が対応するのは、明白な虐待であって危険性、緊急性の高いケースであり、誤通告の可能性のあるグレーのケースは一般で対応しているからではないかと考えられる。特に相談員においてその他相談が多いのは相談員がインテークを担当しているからではないかと考えられ、また中間管理職にもその他相談が多いのは相談員等へのスーパービジョン等に時間を費やしているからではないかと考えられる。

これらを踏まえると、虐待相談には、統計上「虐待」として分類されるもののみならず、「その他相談」として分類されるものも多く存在するわけであり、その業務量は無視できない。今後、虐待相談に係る業務内容等を正確に把握するには、その他相談の内数として虐待誤通告の件数を別途計上する必要があるものと思われる。

## (2) 相談件数とケース業務との関係

1988年調査及び1995年調査において、既に相談件数の多寡と業務時間との長短とは必ずしも対応しないことが明らかになっている。

1998年研究では、1日のタイム・スタディによる時間割合と1週間の相談延件数割合との関係进行分析し、時間割合が件数を割合を上回る、すなわち1件の相談に対し時間のかかる相談種別と、逆に件数割合が時間

割合を上回る、すなわち1件の相談に対しあまり時間のかからない相談種別のあることを明らかにしている。

1995年研究では、1日のタイム・スタディによる時間割合と新たにタイム・スタディの調査対象日が属する1か月間の実件数割合との関係进行分析しているが、その結果、相談種別により業務量の多寡のあることがより鮮明になった。すなわち、養護相談、非行相談、育成相談の中の不登校相談は、相談実件数の割合に比べて業務時間の割合が高く、逆に心身障害相談、不登校相談を除く育成相談は、業務時間割合に比べ相談実件数の割合が高いことがより鮮明になった。

今回の調査では、一般、虐待専従の別を問わず、いずれの相談種別についても1週間の延件数割合と時間割合との間には顕著な差はみられなかったが、1か月の実件数との間では相談種別により顕著な差がみられた。すなわち、養護相談、虐待相談、非行相談については業務割合が1か月の実件数割合を上回り、逆に心身障害相談、不登校相談を含めた育成相談、保健・その他相談は業務割合が1か月の実件数割合を下回った。先行研究との比較では、不登校相談の業務割合が低下していることが注目される。不登校相談については、教育委員会関係の相談機関や市町村レベルで対応されるようになった結果、児童相談所の関与が少なくなってきたことによるものと考えられる。

また、先行研究に比して、1週間の延件数割合と時間割合との間には顕著な差はみられなかった要因としては、相談内容の複雑・困難化に伴い、業務が多様化するとともに、頻回な面接・調整が必要なケースが増加し、1件当りの業務時間が相対的に減少している、すなわち、ケース1件当りの業務量は増えているが、業務1件当りの時間が減少していることによるものではないかと考えられる。

相談実件数とケース業務時間との関係については、心身障害相談1件に要する時間を1.0とすると、虐待相談12.8、養護相談9.5、非行相談4.6、育成相談(不登校相談3.2、不登校以外の育成相談1.5)、保健・その他相談3.0となっている。

1988年研究では、心身障害相談1件に要する時間1.0に対し、養護相談3.2、非行相談4.3、育成相談2.4、保健・その他相談0.7であり、1995年研究では、養護相談5.4、非行相談7.0、育成相談2.5(不登校相談6.5、不登校以外の育成相談1.3)、保健・その他相談0.8となっている(図1参照)。養護相談における業務量の増加が著しく、とりわけ虐待相談については今回初めて把握したものであるが、1件当り心身障害相談の13

倍以上の業務量を費やしていることが明らかになった。1995 年研究に比して養護相談以外では保健・その他相談に係る業務量が大きく増加し、また不登校を除く育成相談も若干増加している。このことは、児童相談所における業務の多様化を示しているといえる。逆に、非行相談、不登校相談は業務量が減少しているが、非行相談の減少は非行相談そのものの業務負担が軽減されたというより、養護相談、とりわけ虐待相談に係る業務量が急増する中で、非行相談に時間を割くことができない実態を物語っているととらえることができよう。不登校相談における業務量減少の要因は先述のとおりである。

なお、今回調査対象となった 20 児童相談所の平成 17 年 2 月中の相談分類別割合と平成 15 年度の 20 児童相談所の相談分類別割合、さらに、全国児童相談所の平成 15 年度相談分類別割合を比較したところ(表 34)、3 者に大きな相違はみられなかった。このことは、今回抽出した 20 か所の児童相談所が、全国の児童相談所の相談傾向をほぼ等しく反映していることを示しており、また、17 年 2 月中の相談傾向も同様であることを示している。

したがって、もし業務の傾向もほぼ等しく反映していると仮定するならば、全国児童相談所の相談種類別割合に今回の指数を掛け合わせることで、全国的な相談業務時間を算出することができることとなる。

## 結 語

冒頭に述べたように、今児童相談所の業務は大きな変革を求められている。児童相談所が時代の要請に適切に対応し得るためには、必要な人員が確保されなければならない、そのためには児童相談所の業務の現状、とりわけ業務内容に関する詳しい分析と業務量を定量的に把握することが不可欠である。

特に、1995 年研究でも指摘されているように、従前児童相談所の業務実態の把握は、統計データの基本である相談実件数を通じて行われることが多く、業務の実態を反映しきれていないという意見があり、そこで実情を把握するための資料として延件数が補的に用いられてきた。しかし、これとても万全ではなく限界を有するものであった。本調査研究では、先行研究の手法に準じて、タイム・スタディという手法によりこの点の不備を補い、どの相談種別にどの職種が、どういう業務をどのくらい時間を充当しているかを明らかにした。

その結果、いずれの職種についても先行研究に比し実働時間が長くなっていること、児童相談所の業務量は養護相談、とりわけ虐待相談にシフトしつつあること、多くの相談種別、多くの職種において、出張業務の増加が顕著であること、相談種別により業務量に顕著な差があることなどが明らかになった。

前述したように、これらのデータは全国の児童相談所の相談傾向をほぼ等しく反映しているものと推定され、今後児童相談所における必要な体制整備を検討するための基礎的資料となり得るものと考えられた。

ただし、いずれの児童相談所においてもタイム・スタディの対象となった日に立入調査などは行われておらず、もし行われていたとすれば業務の態様や業務量は大きく異なっていたものと考えられる。また、柏女らによる先行研究においても指摘されているように、相談援助業務を正確に把握するためには、業務の種類や時間のみで測れるわけではなく、相談担当職員の精神的負担の側面等他の要因にも十分配慮していくことも重要である。

さらに、留意すべきことは、今回の調査研究の目的はあくまで業務の現状把握に止まっているということである。冒頭に述べたように、今後は市町村を含めた相談援助体制の図式が大きく変わることが予想されるとともに、家族再統合に向けた援助や市町村支援、虐待防止ネットワークに対するバックアップなどが児童相談所に強く求められる中、児童相談所の業務の態様や業務量も大きく異なっていくものと予想される。特にこれらの業務については、その必要性が指摘されているながら、児童相談所の現状では十分な対応が困難となっているものである。

したがって、平成 17 年度においては、これら「棚上げ」になっている業務及び立入調査のように日常的に発生するものではないが、一旦発生すると膨大な業務量を伴う業務について、その内容や業務量を推計し、児童相談所におけるより適切な人員体制のあり方を検討する上での基礎資料を準備したいと考えている。

最後に、多忙な業務の中にあつて、負担の大きいタイム・スタディ調査にご協力いただいた各児童相談所の職員の方々には心からお礼を申し上げる次第である。

## 引用文献

- ・柏女霊峰・中谷茂一、網野武博、林茂男「児童相談所専門職員の執務分析」、『子ども家庭サービスのあり方と実施体制に関する基礎的研究』(平成 8 年度社会保障・人口問題政策調査研究)、日本総合愛育研究所紀要

第33集、1997

- ・下平幸男・網野武博他「児童相談所専門職員の執務分析と児童福祉サービスの向上に関する研究」『昭和63年度厚生行政科学研究報告書』、1989

参考文献

- ・才村純「子ども虐待ソーシャルワーク論 - 制度と実践への考察」、有斐閣、2005
- ・日本子ども家庭総合研究所編「厚生省子ども虐待対応の手引き：平成12年11月改定版」、有斐閣、2001
- ・「厚生労働省・児童相談所運営指針＜平成12年11月改定版＞」才村純監修、日本児童福祉協会、2001

才村他：虐待対応等に係る児童相談所の業務分析に関する調査研究 (2)

表1 調査対象児童相談所職員及び職員一覧表

(平成16年度調査)

| 児童<br>相談<br>所 | 中央 | 虐待<br>専従<br>組織 | 型  |          | 一時<br>保護<br>所 | 課長等管理職 |     |              | 児童福祉司 |     |              | 相談員 |     |              | 心理判定員 |     |              | 医師  |     |              | 児童指導員・保育士 |     |              | 保健師 |     |              | 計 |
|---------------|----|----------------|----|----------|---------------|--------|-----|--------------|-------|-----|--------------|-----|-----|--------------|-------|-----|--------------|-----|-----|--------------|-----------|-----|--------------|-----|-----|--------------|---|
|               |    |                | 都市 | 中間<br>地方 |               | 性別     | 年齢  | 当該職種<br>経験年数 | 性別    | 年齢  | 当該職種<br>経験年数 | 性別  | 年齢  | 当該職種<br>経験年数 | 性別    | 年齢  | 当該職種<br>経験年数 | 性別  | 年齢  | 当該職種<br>経験年数 | 性別        | 年齢  | 当該職種<br>経験年数 | 性別  | 年齢  | 当該職種<br>経験年数 |   |
| 1<br>(専従)     | ○  |                |    | ○        | ○             | 男      | 50代 | 4            | 女     | 50代 | 5            |     |     | 女            | 50代   | 30  |              |     |     | 女            | 50代       | 33  | 女            | 30代 | 16  | 2            |   |
| 2<br>(専従)     |    |                | ○  |          |               | 男      | 50代 | 2            | 男     | 40代 | 5            | 女   | 40代 | 5            | 女     | 30代 | 17           |     |     |              |           |     |              |     |     | 4            |   |
| 3<br>(専従)     | ○  |                |    | ○        | ○             | 男      | 40代 | 8            | 女     | 40代 | 2            |     |     | 男            | 60代   | 33  | 女            | 30代 | 0   | 女            | 40代       | 8   |              |     |     | 5            |   |
| 4<br>(専従)     |    |                | ○  |          |               | 女      | 50代 | 2            | 男     | 30代 | 1            | 男   | 40代 | 3            | 女     | 30代 | 10           |     |     |              |           |     |              |     |     | 4            |   |
| 5<br>(専従)     |    | ○              | ○  |          | ○             | 男      | 60代 | 8            | 男     | 50代 | 6            | 男   | 30代 | 1            | 男     | 30代 | 3            | 男   | 30代 | 1            | 男         | 30代 | 6            | 女   | 50代 | 3            | 7 |
| 6<br>(専従)     | ○  |                | ○  |          | ○             | 男      | 50代 | 4            | 女     | 40代 | 1            | 男   | 40代 | 1            | 女     | 40代 | 1            |     |     | 女            | 20代       | 1   | 女            | 40代 | 23  | 6            |   |
| 7<br>(専従)     |    | ○              |    | ○        |               | 男      | 40代 | 2            | 女     | 40代 | 1            |     |     | 男            | 30代   | 5   |              |     |     |              |           |     | 女            | 40代 | 5   | 4            |   |
| 8<br>(専従)     | ○  | ○              | ○  |          | ○             | 女      | 50代 | 3            | 女     | 30代 | 3            |     |     |              |       |     |              |     |     |              |           |     |              |     |     | 2            |   |
| 9<br>(専従)     | ○  |                |    | ○        |               | 男      | 40代 | 1            | 女     | 20代 | 1            |     |     | 男            | 30代   | 11  |              |     | ?   | ?            | ?         |     |              |     |     | 4            |   |
| 10<br>(専従)    |    |                | ○  |          | ○             | 男      | 50代 | 0            | 女     | 30代 | 4            | 男   | 30代 | 2            |       |     |              |     |     |              |           |     |              |     |     | 3            |   |
| 11<br>(専従)    |    |                |    | ○        | ○             |        |     |              | 男     | 40代 | 8            | 女   | 40代 | 6            |       |     |              |     |     | 男            | 40代       | 1   |              |     |     | 3            |   |
| 12<br>(専従)    |    |                |    | ○        |               | 男      | 50代 | 3            | 男     | 40代 | 4            |     |     | 男            | 50代   | 23  | 男            | 50代 | ?   |              |           |     |              |     |     | 4            |   |
| 13<br>(専従)    |    |                |    |          |               | 男      | 50代 | 5            | 男     | 50代 | 3            |     |     | 男            | 20代   | 0   |              |     |     |              |           |     |              |     |     | 0            |   |
| 14<br>(専従)    |    |                |    | ○        | ○             | 男      | 50代 | 3            | 男     | 40代 | 3            |     |     | 男            | 40代   | 1   |              |     | 女   | 20代          | 1         |     |              |     |     | 3            |   |
| 15<br>(専従)    |    |                | ○  |          |               | 男      | 50代 | 1            |       |     |              | 女   | 40代 | 4            |       |     |              |     |     |              |           |     |              |     |     | 0            |   |
| 16<br>(専従)    |    |                | ○  |          |               |        |     |              | 男     | 50代 | 10           |     |     | 女            | 20代   | 3   |              |     |     |              |           |     |              |     |     | 2            |   |
| 17<br>(専従)    |    |                | ○  |          | ○             | 男      | 50代 | 0            | 男     | 40代 | 0            | 女   | 20代 | 1            | 女     | 40代 | 13           | ?   | ?   | ?            | 男         | 30代 | 2            |     |     | 6            |   |
| 18<br>(専従)    | ○  | ○              |    | ○        | ○             | 女      | 50代 | 12           | 男     | 50代 | 10           | 女   | 40代 | 5            | 男     | 40代 | 14           | 女   | 30代 | 2            | 男         | 50代 | ?            |     |     | 0            |   |
| 19<br>(専従)    | ○  | ○              | ○  |          |               | 男      | 50代 | 5            | 男     | 40代 | 3            |     |     |              |       |     |              |     |     |              |           |     |              |     |     | 6            |   |
| 20<br>(専従)    | ○  | ○              | ○  |          | ○             | 男      | 50代 | 2            | 男     | 50代 | 9            | 女   | ?   | 3            | 女     | ?   | 7            | 男   | 50代 | 1            | 男         | 40代 | 2            | 女   | 40代 | 2            |   |
| 21<br>(専従)    | ○  |                |    | ○        |               | 男      | ?   | 2            | 女     | ?   | 1            |     |     |              |       |     |              |     |     |              |           |     |              |     |     | 7            |   |
| 22<br>(専従)    | ○  |                | ○  |          | ○             | 男      | 40代 | 1            | 男     | 30代 | 8            | 女   | 30代 | 1            | 女     | 30代 | 11           |     |     | 男            | 40代       | 2   | 女            | 40代 | 26  | 6            |   |
| 23<br>(専従)    |    |                |    | ○        | ○             |        |     |              | ?     | ?   | ?            |     |     | ?            | ?     | ?   |              |     |     | ?            | ?         | ?   | ?            | ?   | ?   | 4            |   |
| 24<br>(専従)    | ○  | ○              |    | ○        | ○             | 女      | 40代 | 8            |       |     |              |     |     | 女            | 30代   | 6   |              |     | 男   | 50代          | 6         | 女   | 40代          | 26  | 4   |              |   |
| 25<br>(専従)    | ○  | ○              |    | ○        | ○             | 女      | 50代 | 18           | 女     | 50代 | 12           |     |     | 女            | 20代   | 4   | 女            | 30代 | ?   |              |           |     |              |     |     | 4            |   |
| 26<br>(専従)    |    | ○              | ○  |          |               | 男      | 50代 | 2            | 男     | 30代 | 1            | 男   | 30代 | 8            | 女     | 30代 | 15           |     |     |              |           | 女   | 40代          | 25  | 5   |              |   |
| 27<br>(専従)    |    |                |    |          |               | 男      | 40代 | 2            | 男     | 40代 | 3            |     |     |              |       |     |              |     |     |              |           |     |              |     |     | 2            |   |
| 28<br>(専従)    |    |                |    | ○        |               | 男      | 50代 | 5            | 女     | 40代 | 5            |     |     | 女            | 20代   | 4   |              |     |     |              |           |     |              |     |     | 3            |   |
| 29<br>(専従)    |    |                |    | ○        |               |        |     |              |       |     |              |     |     |              |       |     |              |     |     |              |           |     |              |     |     | 0            |   |
| 計             | 8  | 7              | 8  | 6        | 6             | 13     | 16  |              | 16    |     | 11           |     | 16  |              | 5     |     | 13           |     | 9   |              | 86        |     |              |     |     |              |   |
| 合計            | 8  | 7              | 20 | 13       |               | 9      | 10  |              | 12    |     | 5            |     | 2   |              | 7     |     | 0            |     | 0   |              | 27        |     |              |     |     |              |   |

(平成7年度調査)

| 児童相談所 | 中央 | 道府県 | 型 | 一時保護所 | 課長等管理職 |     |          | 児童福祉司 |     |          | 相談員 |     |          | 心理判定員 |     |          | 医師 |     |          | 児童指導員・保育士 |     |          |
|-------|----|-----|---|-------|--------|-----|----------|-------|-----|----------|-----|-----|----------|-------|-----|----------|----|-----|----------|-----------|-----|----------|
|       |    |     |   |       | 性別     | 年齢  | 当該職種経験年数 | 性別    | 年齢  | 当該職種経験年数 | 性別  | 年齢  | 当該職種経験年数 | 性別    | 年齢  | 当該職種経験年数 | 性別 | 年齢  | 当該職種経験年数 | 性別        | 年齢  | 当該職種経験年数 |
| 1     | ○  |     |   | ○     | 男      | 40代 | 3        | 女     | 40代 | 5        | 男   | 30代 | 5        | 女     | 40代 | 11       | 女  | 60代 | 35       | 女         | 40代 | 11       |
| 2     |    |     | ○ |       | 男      | 40代 | 3        | 女     | 40代 | 6        |     |     |          | 女     | 30代 | 4        | 男  | 30代 | 4        |           |     |          |
| 3     |    |     |   | ○     | 男      | 40代 | 3        | 男     | 20代 | 2        | 女   | 40代 | 1        | 女     | 40代 | 5        | 男  | 40代 | 7        |           |     |          |
| 4     | ○  |     |   | ○     | 男      | 50代 | 3        | 男     | 40代 | 4        | 男   | 40代 | 5        | 女     | 30代 | 6        |    |     |          | 女         | 30代 | ?        |
| 5     | ○  |     |   | ○     |        |     |          | 男     | 50代 | 8        |     |     |          | 男     | 30代 | 10       |    |     |          | ?         | ?   | ?        |
| 6     |    |     | ○ |       | 男      | 50代 | 1        | ?     | ?   | ?        | 女   | 40代 | 9        | 男     | 30代 | 13       | 男  | 60代 | 43       |           |     |          |
| 7     | ○  |     |   | ○     | 男      | 40代 | 2        | ?     | ?   | ?        | 女   | 60代 | ?        | ?     | ?   | ?        | 男  | 50代 | 1        | ?         | ?   | ?        |
| 8     | ○  | ○   |   | ○     | 男      | 40代 | 22       | 男     | 40代 | 3        | 女   | 20代 | 4        | 男     | 40代 | 17       | 女  | 30代 | 5        | 男         | 50代 | 30       |
| 9     |    |     |   |       | 男      | 40代 | 1        | 男     | 50代 | 8        | 男   | 20代 | 2        | 女     | 20代 | 6        |    |     |          |           |     |          |
| 10    |    |     |   | ○     | 男      | 50代 | 7        | 女     | 40代 | 5        | 男   | 40代 | 2        | 男     | 20代 | 2        |    |     |          |           |     |          |
| 11    | ○  |     |   | ○     | 女      | 40代 | 2        | 男     | 40代 | 17       |     |     |          | 女     | 20代 | 3        | 男  | 40代 | 10       | ?         | ?   | ?        |
| 12    |    |     |   |       | 男      | 40代 | 18       | 男     | 30代 | 2        |     |     |          | 女     | 30代 | 8        |    |     |          |           |     |          |
| 13    |    |     | ○ |       | 男      | 50代 | 4        | 男     | 40代 | 2        | 女   | 50代 | 3        | 女     | 20代 | 1        |    |     |          |           |     |          |
| 14    | ○  |     |   | ○     | 女      | 40代 | 5        | 男     | 30代 | 2        | 女   | 30代 | 2        | 女     | 30代 | 10       |    |     |          | ?         | ?   | ?        |
| 15    |    |     |   | ○     | 女      | 50代 | 4        | 男     | 30代 | 4        |     |     |          | 男     | 30代 | 4        |    |     |          |           |     |          |
| 16    |    |     |   | ○     | 女      | 40代 | 4        | 男     | 30代 | 2        |     |     |          | 女     | 20代 | 2        | 男  | 30代 | 1        | 男         | 40代 | 4        |
| 17    | ○  |     |   | ○     | 女      | 40代 | 10       | 男     | 40代 | 2        |     |     |          | 女     | 20代 | 2        | 女  | 40代 | 1        | 女         | 40代 | 22       |
| 18    |    |     | ○ |       | 男      | 50代 | 1        | 女     | 50代 | 12       | 女   | 40代 | 21       | 女     | 30代 | 9        |    |     |          |           |     |          |
| 19    | ○  |     |   | ○     | 男      | 40代 | 2        | 男     | 40代 | 12       | 女   | 40代 | 4        | 男     | 40代 | 3        | 男  | 30代 | 7        | 男         | 30代 | 3        |
| 20    | ○  |     |   | ○     | 女      | 50代 | 6        | 男     | 40代 | 2        | 女   | 50代 | 3        | 男     | 20代 | 1        |    |     |          | 男         | 30代 | 3        |
| 計     | 8  | 8   | 6 | 6     | 13     |     |          |       |     |          |     |     |          |       |     |          |    |     |          |           |     |          |
| 合計    | 5  | 20  | 9 | 19    |        | 20  |          | 13    |     | 20       |     | 10  |          | 12    |     |          |    |     |          |           |     |          |

表2 職種別一人平均勤務時間、実働時間及び実働時間に占めるケース業務ケース業務の割合

(平成16年度調査)

|                       | 中間管理職 |       |       | 児童福祉司 |       |       | 相談員   |       |       | 心理判定員 |       |       | 医師    |       |       | 児童指導員<br>保育士 | 保健師   |
|-----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|
|                       | 全体    | 一般    | 専従    | 全体    | 一般    | 専従    | 全体    | 一般    | 専従    | 全体    | 一般    | 専従    | 全体    | 一般    | 専従    | 全体           | 全体    |
| 勤務時間(a)               | 10.29 | 10.71 | 9.49  | 10.95 | 10.81 | 11.17 | 10.11 | 10.25 | 8.50  | 10.27 | 10.24 | 10.37 | 5.55  | 5.48  | 5.71  | 8.97         | 10.14 |
| 実働時間(b)               | 9.34  | 9.74  | 8.59  | 10.16 | 9.99  | 10.42 | 8.86  | 8.98  | 7.58  | 9.35  | 9.32  | 9.42  | 5.14  | 5.15  | 5.13  | 7.67         | 8.68  |
| ケース業務時間(c)            | 6.51  | 6.60  | 6.34  | 8.98  | 8.96  | 9.01  | 6.83  | 6.95  | 5.42  | 8.22  | 8.50  | 7.33  | 4.57  | 4.85  | 3.88  | 7.17         | 6.71  |
| ケース業務の割合(%) (c/b×100) | 69.7% | 67.8% | 73.8% | 88.3% | 89.6% | 86.5% | 77.0% | 77.5% | 71.4% | 88.0% | 91.2% | 77.9% | 88.9% | 94.2% | 75.6% | 93.5%        | 77.4% |

(平成7年度調査)

|                       | 中間管理職 | 児童福祉司 | 相談員   | 心理判定員 | 医師    | 児童指導員・保育士 |
|-----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| 勤務時間(a)               | 9.61  | 10.00 | 9.03  | 9.77  | 4.25  | 8.88      |
| 実働時間(b)               | 8.81  | 9.29  | 8.19  | 8.85  | 3.93  | 8.34      |
| ケース業務時間(c)            | 5.21  | 7.60  | 6.41  | 7.18  | 2.45  | 6.87      |
| ケース業務の割合(%) (c/b×100) | 59.1% | 81.8% | 78.3% | 81.1% | 62.3% | 82.4%     |



表3 職種別、業務の種類別割合(全体)

(平成16年度調査)

|              | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 | 保健師    |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|--------|
| インテーク        | 1.0%   | 0.7%   | 1.2%   | 3.8%   | 0.4%   | 0.0%   | 0.6%         | 0.0%   |
| 調査・診断面接      | 3.3%   | 1.3%   | 5.5%   | 1.9%   | 5.6%   | 0.0%   | 0.0%         | 4.6%   |
| 助言指導         | 2.2%   | 1.0%   | 3.0%   | 2.5%   | 3.6%   | 0.0%   | 1.5%         | 1.6%   |
| 行動観察         | 1.9%   | 0.3%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 13.9%  | 9.2%         | 4.9%   |
| 心理検査         | 2.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 10.4%  | 0.0%   | 0.0%         | 0.0%   |
| 診察・医学的検査     | 2.3%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 22.1%  | 3.0%         | 15.4%  |
| 心理治療・カウンセリング | 3.5%   | 0.9%   | 1.6%   | 4.1%   | 11.2%  | 4.1%   | 0.2%         | 1.9%   |
| 生活指導         | 2.7%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 7.1%   | 23.8%        | 0.0%   |
| 学習指導         | 2.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 19.1%        | 0.0%   |
| 協議1          | 9.5%   | 14.5%  | 7.2%   | 11.2%  | 8.7%   | 9.9%   | 6.0%         | 5.7%   |
| 協議2          | 3.8%   | 4.8%   | 1.9%   | 2.7%   | 3.8%   | 7.3%   | 2.8%         | 7.4%   |
| 電話1          | 5.8%   | 5.6%   | 9.1%   | 9.4%   | 3.4%   | 0.0%   | 1.4%         | 5.5%   |
| 電話2          | 1.5%   | 1.6%   | 1.5%   | 3.8%   | 0.2%   | 0.0%   | 0.1%         | 3.3%   |
| 立案・記録・読みとり1  | 20.3%  | 16.3%  | 28.2%  | 23.1%  | 24.5%  | 14.2%  | 9.1%         | 11.2%  |
| 立案・記録・読みとり2  | 8.8%   | 12.5%  | 5.5%   | 17.5%  | 6.6%   | 3.0%   | 2.8%         | 11.2%  |
| 出張1          | 15.1%  | 18.9%  | 25.0%  | 7.6%   | 10.5%  | 0.0%   | 5.9%         | 12.8%  |
| 出張2          | 4.5%   | 12.5%  | 3.2%   | 0.0%   | 2.1%   | 11.2%  | 0.0%         | 0.0%   |
| 整理、清掃、片付け    | 1.7%   | 1.2%   | 0.7%   | 2.2%   | 1.8%   | 0.4%   | 4.4%         | 1.8%   |
| 食事、休憩        | 7.0%   | 6.7%   | 6.3%   | 8.5%   | 6.8%   | 6.9%   | 7.4%         | 7.6%   |
| その他          | 1.3%   | 1.2%   | 0.2%   | 1.6%   | 0.4%   | 0.0%   | 2.7%         | 5.0%   |
| 計            | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0%       | 100.0% |

(平成7年度調査)

| 業務           | 全体     | 中間管理職  | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|
| インテーク        | 2.6%   | 1.2%   | 3.0%   | 10.4%  | 0.3%   | 0.0%   | 1.2%         |
| 調査・診断面接      | 3.4%   | 2.8%   | 6.7%   | 2.1%   | 3.8%   | 0.0%   | 0.0%         |
| 助言指導         | 2.5%   | 2.4%   | 4.8%   | 0.0%   | 3.6%   | 0.0%   | 0.2%         |
| 行動観察         | 1.1%   | 0.4%   | 0.7%   | 0.0%   | 0.3%   | 0.0%   | 6.5%         |
| 心理検査         | 3.5%   | 5.2%   | 0.0%   | 0.0%   | 10.2%  | 0.0%   | 0.0%         |
| 診察・医学的検査     | 2.1%   | 0.0%   | 0.5%   | 0.0%   | 0.6%   | 35.9%  | 0.0%         |
| 心理治療・カウンセリング | 5.8%   | 5.1%   | 4.0%   | 2.6%   | 14.6%  | 0.0%   | 0.0%         |
| 生活指導         | 5.5%   | 1.9%   | 0.4%   | 0.1%   | 0.5%   | 0.0%   | 38.3%        |
| 学習指導         | 2.2%   | 0.3%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 16.5%        |
| 協議1          | 10.0%  | 13.1%  | 8.9%   | 7.7%   | 9.3%   | 15.7%  | 8.1%         |
| 協議2          | 4.7%   | 9.5%   | 2.7%   | 2.6%   | 4.4%   | 2.5%   | 4.3%         |
| 電話1          | 4.8%   | 4.1%   | 9.5%   | 9.4%   | 1.2%   | 0.0%   | 0.7%         |
| 電話2          | 1.6%   | 2.0%   | 2.0%   | 3.3%   | 1.1%   | 0.0%   | 0.2%         |
| 立案・記録・読みとり1  | 18.8%  | 13.0%  | 22.6%  | 33.1%  | 21.6%  | 0.1%   | 5.9%         |
| 立案・記録・読みとり2  | 9.3%   | 20.8%  | 4.1%   | 10.7%  | 7.8%   | 0.0%   | 4.5%         |
| 出張1          | 7.0%   | 4.7%   | 15.0%  | 5.6%   | 7.4%   | 0.0%   | 0.0%         |
| 出張2          | 2.6%   | 0.5%   | 3.7%   | 0.0%   | 1.3%   | 26.5%  | 0.0%         |
| 整理、清掃、片付け    | 2.3%   | 1.4%   | 2.5%   | 1.9%   | 1.8%   | 1.8%   | 4.9%         |
| 食事、休憩        | 8.1%   | 8.3%   | 7.0%   | 9.4%   | 9.3%   | 7.5%   | 6.0%         |
| その他          | 2.1%   | 3.2%   | 2.0%   | 1.1%   | 0.7%   | 4.1%   | 2.7%         |
| 計            | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0%       |

表4 職種別、業務の種類別割合(一般)

(平成16年度調査)

|              | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 | 保健師    |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|--------|
| インタビュー       | 0.9%   | 0.7%   | 0.5%   | 4.1%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.6%         | 0.0%   |
| 調査・診断面接      | 2.9%   | 0.9%   | 4.9%   | 2.1%   | 5.2%   | 0.0%   | 0.0%         | 4.6%   |
| 助言指導         | 2.3%   | 0.4%   | 2.9%   | 2.7%   | 4.8%   | 0.0%   | 1.5%         | 1.6%   |
| 行動観察         | 2.3%   | 0.5%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 14.3%  | 9.2%         | 4.9%   |
| 心理検査         | 1.8%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 9.3%   | 0.0%   | 0.0%         | 0.0%   |
| 診察・医学的検査     | 2.9%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 26.1%  | 3.0%         | 15.4%  |
| 心理治療・カウンセリング | 4.3%   | 1.3%   | 1.2%   | 4.4%   | 14.8%  | 5.8%   | 0.2%         | 1.9%   |
| 生活指導         | 3.6%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 10.0%  | 23.8%        | 0.0%   |
| 学習指導         | 2.6%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 19.1%        | 0.0%   |
| 協議1          | 9.4%   | 14.7%  | 7.8%   | 11.7%  | 9.3%   | 1.8%   | 6.0%         | 5.7%   |
| 協議2          | 3.7%   | 5.4%   | 2.7%   | 2.4%   | 2.4%   | 4.9%   | 2.8%         | 7.4%   |
| 電話1          | 5.8%   | 5.4%   | 11.0%  | 8.8%   | 3.5%   | 0.0%   | 1.4%         | 5.5%   |
| 電話2          | 1.7%   | 1.9%   | 1.8%   | 4.1%   | 0.3%   | 0.0%   | 0.1%         | 3.3%   |
| 立案・記録・読みとり1  | 19.3%  | 16.0%  | 30.1%  | 21.6%  | 23.2%  | 14.6%  | 9.1%         | 11.2%  |
| 立案・記録・読みとり2  | 8.9%   | 14.7%  | 4.6%   | 17.4%  | 5.4%   | 0.6%   | 2.8%         | 11.2%  |
| 出張1          | 13.6%  | 17.8%  | 23.2%  | 8.2%   | 11.4%  | 0.0%   | 5.9%         | 12.8%  |
| 出張2          | 3.6%   | 11.3%  | 1.9%   | 0.0%   | 1.5%   | 15.8%  | 0.0%         | 0.0%   |
| 整理、清掃、片付け    | 1.9%   | 1.2%   | 0.8%   | 2.4%   | 1.9%   | 0.0%   | 4.4%         | 1.8%   |
| 食事、休憩        | 7.2%   | 6.9%   | 6.7%   | 8.3%   | 7.0%   | 6.1%   | 7.4%         | 7.6%   |
| その他          | 1.4%   | 0.9%   | 0.1%   | 1.8%   | 0.1%   | 0.0%   | 2.7%         | 5.0%   |
| 計            | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0%       | 100.0% |

表5 職種別、業務の種類別割合(専従)

(平成16年度調査)

|              | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 | 保健師 |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|-----|
| インタビュー       | 1.5%   | 0.8%   | 2.2%   | 0.0%   | 1.8%   | 0.0%   | -            | -   |
| 調査・診断面接      | 4.7%   | 2.1%   | 6.4%   | 0.0%   | 6.9%   | 0.0%   | -            | -   |
| 助言指導         | 2.0%   | 2.1%   | 3.3%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 行動観察         | 0.6%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 13.1%  | -            | -   |
| 心理検査         | 2.7%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 13.8%  | 0.0%   | -            | -   |
| 診察・医学的検査     | 0.5%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 12.4%  | -            | -   |
| 心理治療・カウンセリング | 0.8%   | 0.0%   | 2.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 生活指導         | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 学習指導         | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 協議1          | 9.7%   | 13.9%  | 6.3%   | 3.9%   | 6.9%   | 29.2%  | -            | -   |
| 協議2          | 3.8%   | 3.7%   | 0.7%   | 6.9%   | 8.0%   | 13.1%  | -            | -   |
| 電話1          | 5.6%   | 6.0%   | 6.3%   | 16.7%  | 2.9%   | 0.0%   | -            | -   |
| 電話2          | 0.7%   | 1.0%   | 1.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 立案・記録・読みとり1  | 23.3%  | 17.0%  | 25.4%  | 43.1%  | 28.3%  | 13.1%  | -            | -   |
| 立案・記録・読みとり2  | 8.3%   | 7.6%   | 6.9%   | 18.6%  | 10.5%  | 8.8%   | -            | -   |
| 出張1          | 19.7%  | 21.3%  | 27.6%  | 0.0%   | 7.7%   | 0.0%   | -            | -   |
| 出張2          | 7.6%   | 15.0%  | 5.0%   | 0.0%   | 4.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 整理、清掃、片付け    | 1.0%   | 1.3%   | 0.7%   | 0.0%   | 1.4%   | 1.5%   | -            | -   |
| 食事、休憩        | 6.3%   | 6.3%   | 5.7%   | 10.8%  | 6.3%   | 8.8%   | -            | -   |
| その他          | 1.0%   | 1.9%   | 0.3%   | 0.0%   | 1.4%   | 0.0%   | -            | -   |
| 計            | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | -            | -   |

表6 業務の種類別、職種別ウエイト(全体)

(平成16年度調査)

|              | 課長等管理職 | 児童福祉司 | 相談員   | 心理判定員  | 医師    | 児童指導員<br>保育士 | 保健師   | 計      |
|--------------|--------|-------|-------|--------|-------|--------------|-------|--------|
| 全体           | 23.8%  | 24.3% | 10.8% | 19.2%  | 3.5%  | 10.4%        | 8.1%  | 100.0% |
| インテーク        | 17.3%  | 28.1% | 40.3% | 7.9%   | 0.0%  | 6.5%         | 0.0%  | 100.0% |
| 調査・診断面接      | 9.2%   | 40.7% | 6.3%  | 32.6%  | 0.0%  | 0.0%         | 11.2% | 100.0% |
| 助言指導         | 10.3%  | 33.2% | 12.3% | 31.2%  | 0.0%  | 7.0%         | 6.0%  | 100.0% |
| 行動観察         | 3.9%   | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%   | 25.2% | 50.0%        | 20.9% | 100.0% |
| 心理検査         | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%  | 100.0% | 0.0%  | 0.0%         | 0.0%  | 100.0% |
| 診察・医学的検査     | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%   | 32.8% | 13.4%        | 53.8% | 100.0% |
| 心理治療・カウンセリング | 5.9%   | 10.8% | 12.7% | 61.4%  | 4.0%  | 0.6%         | 4.4%  | 100.0% |
| 生活指導         | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%   | 9.0%  | 91.0%        | 0.0%  | 100.0% |
| 学習指導         | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%  | 100.0%       | 0.0%  | 100.0% |
| 協議1          | 36.3%  | 18.4% | 12.7% | 17.6%  | 3.6%  | 6.6%         | 4.8%  | 100.0% |
| 協議2          | 30.6%  | 12.0% | 7.7%  | 19.3%  | 6.7%  | 7.7%         | 16.0% | 100.0% |
| 電話1          | 23.0%  | 38.2% | 17.5% | 11.2%  | 0.0%  | 2.4%         | 7.7%  | 100.0% |
| 電話2          | 25.8%  | 24.7% | 27.8% | 3.0%   | 0.0%  | 0.5%         | 18.2% | 100.0% |
| 立案・記録・読みとり1  | 19.2%  | 33.9% | 12.3% | 23.1%  | 2.4%  | 4.6%         | 4.5%  | 100.0% |
| 立案・記録・読みとり2  | 33.8%  | 15.4% | 21.5% | 14.5%  | 1.2%  | 3.3%         | 10.4% | 100.0% |
| 出張1          | 29.8%  | 40.4% | 5.5%  | 13.4%  | 0.0%  | 4.1%         | 6.9%  | 100.0% |
| 出張2          | 65.6%  | 17.0% | 0.0%  | 8.8%   | 8.5%  | 0.0%         | 0.0%  | 100.0% |
| 整理、清掃、片付け    | 17.7%  | 10.6% | 14.3% | 20.3%  | 0.9%  | 27.4%        | 8.8%  | 100.0% |
| 食事、休憩        | 23.0%  | 22.0% | 13.1% | 18.7%  | 3.4%  | 11.1%        | 8.8%  | 100.0% |
| その他          | 22.2%  | 2.9%  | 14.0% | 6.4%   | 0.0%  | 22.2%        | 32.2% | 100.0% |

(平成7年度調査)

|              | 課長等管理職 | 児童福祉司 | 相談員   | 心理判定員 | 医師    | 児童指導員<br>保育士 | 保健師    |
|--------------|--------|-------|-------|-------|-------|--------------|--------|
| 全体           | 21.6%  | 23.7% | 13.9% | 23.1% | 5.0%  | 12.6%        | 100.0% |
| インテーク        | 9.8%   | 26.8% | 55.5% | 2.3%  | 0.0%  | 5.7%         | 100.0% |
| 調査・診断面接      | 18.2%  | 47.2% | 8.5%  | 26.1% | 0.0%  | 0.0%         | 100.0% |
| 助言指導         | 20.6%  | 45.2% | 0.0%  | 33.3% | 0.0%  | 0.8%         | 100.0% |
| 行動観察         | 7.8%   | 13.8% | 0.0%  | 6.9%  | 0.0%  | 71.6%        | 100.0% |
| 心理検査         | 32.4%  | 0.0%  | 0.0%  | 67.6% | 0.0%  | 0.0%         | 100.0% |
| 診察・医学的検査     | 0.0%   | 5.3%  | 0.0%  | 7.2%  | 87.6% | 0.0%         | 100.0% |
| 心理治療・カウンセリング | 19.0%  | 16.3% | 6.3%  | 58.3% | 0.0%  | 0.0%         | 100.0% |
| 生活指導         | 7.6%   | 1.8%  | 0.4%  | 2.2%  | 0.0%  | 88.1%        | 100.0% |
| 学習指導         | 3.2%   | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%  | 96.8%        | 100.0% |
| 協議1          | 28.4%  | 21.1% | 10.7% | 21.6% | 7.9%  | 10.3%        | 100.0% |
| 協議2          | 43.2%  | 13.3% | 7.7%  | 21.6% | 2.7%  | 11.4%        | 100.0% |
| 電話1          | 18.3%  | 47.1% | 27.2% | 5.6%  | 0.0%  | 1.9%         | 100.0% |
| 電話2          | 26.2%  | 28.7% | 28.0% | 15.2% | 0.0%  | 1.8%         | 100.0% |
| 立案・記録・読みとり1  | 15.0%  | 28.4% | 24.4% | 26.6% | 1.6%  | 4.0%         | 100.0% |
| 立案・記録・読みとり2  | 48.2%  | 10.4% | 16.0% | 19.3% | 0.0%  | 6.1%         | 100.0% |
| 出張1          | 14.3%  | 50.3% | 11.1% | 24.4% | 0.0%  | 0.0%         | 100.0% |
| 出張2          | 4.2%   | 33.3% | 0.0%  | 11.4% | 51.1% | 0.0%         | 100.0% |
| 整理、清掃、片付け    | 13.3%  | 26.2% | 11.6% | 18.5% | 3.9%  | 26.6%        | 100.0% |
| 食事、休憩        | 22.4%  | 20.6% | 16.2% | 26.8% | 4.7%  | 9.4%         | 100.0% |
| その他          | 34.1%  | 23.6% | 7.7%  | 8.2%  | 10.1% | 16.3%        | 100.0% |

表7 業務の種類別、職種別ウエイト(一般)

(平成16年度調査)

|              | 課長等管理職 | 児童福祉司 | 相談員   | 心理判定員  | 医師    | 児童指導員<br>保育士 | 保健師   | 計      |
|--------------|--------|-------|-------|--------|-------|--------------|-------|--------|
| 全体           | 21.3%  | 18.9% | 13.2% | 19.1%  | 3.2%  | 13.6%        | 10.7% | 100.0% |
| インテーク        | 17.8%  | 10.0% | 62.2% | 0.0%   | 0.0%  | 10.0%        | 0.0%  | 100.0% |
| 調査・診断面接      | 6.5%   | 32.3% | 9.5%  | 34.7%  | 0.0%  | 0.0%         | 17.0% | 100.0% |
| 助言指導         | 3.8%   | 23.8% | 15.7% | 40.0%  | 0.0%  | 8.9%         | 7.7%  | 100.0% |
| 行動観察         | 4.2%   | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%   | 19.6% | 53.8%        | 22.5% | 100.0% |
| 心理検査         | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%  | 100.0% | 0.0%  | 0.0%         | 0.0%  | 100.0% |
| 診察・医学的検査     | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%   | 29.0% | 14.1%        | 56.9% | 100.0% |
| 心理治療・カウンセリング | 6.3%   | 5.4%  | 13.5% | 65.2%  | 4.3%  | 0.7%         | 4.7%  | 100.0% |
| 生活指導         | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%   | 9.0%  | 91.0%        | 0.0%  | 100.0% |
| 学習指導         | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%  | 100.0%       | 0.0%  | 100.0% |
| 協議1          | 33.3%  | 15.6% | 16.5% | 18.8%  | 0.6%  | 8.7%         | 6.4%  | 100.0% |
| 協議2          | 30.4%  | 13.5% | 8.3%  | 12.5%  | 4.2%  | 10.1%        | 21.0% | 100.0% |
| 電話1          | 19.5%  | 35.8% | 20.0% | 11.5%  | 0.0%  | 3.2%         | 10.0% | 100.0% |
| 電話2          | 23.6%  | 20.1% | 31.6% | 3.4%   | 0.0%  | 0.6%         | 20.7% | 100.0% |
| 立案・記録・読みとり1  | 17.7%  | 29.5% | 14.7% | 23.1%  | 2.4%  | 6.4%         | 6.2%  | 100.0% |
| 立案・記録・読みとり2  | 35.1%  | 9.7%  | 25.6% | 11.7%  | 0.2%  | 4.3%         | 13.4% | 100.0% |
| 出張1          | 27.8%  | 32.3% | 7.9%  | 16.0%  | 0.0%  | 5.9%         | 10.0% | 100.0% |
| 出張2          | 67.7%  | 10.1% | 0.0%  | 7.9%   | 14.2% | 0.0%         | 0.0%  | 100.0% |
| 整理、清掃、片付け    | 14.0%  | 7.8%  | 16.8% | 19.1%  | 0.0%  | 32.1%        | 10.3% | 100.0% |
| 食事、休憩        | 20.5%  | 17.6% | 15.2% | 18.6%  | 2.7%  | 14.1%        | 11.3% | 100.0% |
| その他          | 13.7%  | 0.7%  | 17.3% | 1.4%   | 0.0%  | 27.3%        | 39.6% | 100.0% |

表8 業務の種類別、職種別ウエイト(専従)

(平成16年度調査)

|              | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員  | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 | 保健師 | 計      |
|--------------|--------|--------|------|--------|--------|--------------|-----|--------|
| 全体           | 31.8%  | 41.5%  | 3.2% | 19.3%  | 4.2%   | -            | -   | 100.0% |
| インテーク        | 16.3%  | 61.2%  | 0.0% | 22.4%  | 0.0%   | -            | -   | 100.0% |
| 調査・診断面接      | 14.6%  | 57.0%  | 0.0% | 28.5%  | 0.0%   | -            | -   | 100.0% |
| 助言指導         | 33.3%  | 66.7%  | 0.0% | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   | 100.0% |
| 行動観察         | 0.0%   | 0.0%   | 0.0% | 0.0%   | 100.0% | -            | -   | 100.0% |
| 心理検査         | 0.0%   | 0.0%   | 0.0% | 100.0% | 0.0%   | -            | -   | 100.0% |
| 診察・医学的検査     | 0.0%   | 0.0%   | 0.0% | 0.0%   | 100.0% | -            | -   | 100.0% |
| 心理治療・カウンセリング | 0.0%   | 100.0% | 0.0% | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   | 100.0% |
| 生活指導         | 0.0%   | 0.0%   | 0.0% | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   | 0.0%   |
| 学習指導         | 0.0%   | 0.0%   | 0.0% | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   | 0.0%   |
| 協議1          | 45.2%  | 27.1%  | 1.3% | 13.7%  | 12.7%  | -            | -   | 100.0% |
| 協議2          | 31.1%  | 7.4%   | 5.7% | 41.0%  | 14.8%  | -            | -   | 100.0% |
| 電話1          | 34.3%  | 46.4%  | 9.4% | 9.9%   | 0.0%   | -            | -   | 100.0% |
| 電話2          | 41.7%  | 58.3%  | 0.0% | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   | 100.0% |
| 立案・記録・読みとり1  | 23.1%  | 45.3%  | 5.8% | 23.4%  | 2.4%   | -            | -   | 100.0% |
| 立案・記録・読みとり2  | 29.2%  | 34.8%  | 7.1% | 24.3%  | 4.5%   | -            | -   | 100.0% |
| 出張1          | 34.3%  | 58.2%  | 0.0% | 7.5%   | 0.0%   | -            | -   | 100.0% |
| 出張2          | 62.6%  | 27.2%  | 0.0% | 10.2%  | 0.0%   | -            | -   | 100.0% |
| 整理、清掃、片付け    | 39.4%  | 27.3%  | 0.0% | 27.3%  | 6.1%   | -            | -   | 100.0% |
| 食事、休憩        | 31.9%  | 37.7%  | 5.4% | 19.1%  | 5.9%   | -            | -   | 100.0% |
| その他          | 59.4%  | 12.5%  | 0.0% | 28.1%  | 0.0%   | -            | -   | 100.0% |

才村他：虐待対応等に係る児童相談所の業務分析に関する調査研究(2)

表9 職種別、業務の種類別指数

| (平成16年度調査)         |           |     |           |     |               |     |
|--------------------|-----------|-----|-----------|-----|---------------|-----|
|                    | 児童<br>福祉司 | 相談員 | 心理<br>判定員 | 医師  | 児童指導<br>員・保育士 | 保健師 |
| インテーク・調査・診断面接      | 100       | 100 | 58        | 0   | 2             | 128 |
| 行動観察・心理検査・診察・医学的検査 | 0         | 0   | 100       | 100 | 29            | 572 |
| 助言指導・心理治療・カウンセリング  | 69        | 115 | 143       | 11  | 4             | 100 |
| 生活指導・学習指導          | 0         | 0   | 0         | 20  | 100           | 0   |
| 協議1                | 107       | 194 | 84        | 27  | 14            | 159 |
| 電話1                | 135       | 163 | 32        | 0   | 3             | 154 |
| 立案・記録・読み取り1        | 421       | 400 | 236       | 39  | 21            | 315 |
| 出張1                | 374       | 132 | 101       | 0   | 14            | 359 |

| (平成7年度調査)          |           |     |           |     |               |
|--------------------|-----------|-----|-----------|-----|---------------|
|                    | 児童<br>福祉司 | 相談員 | 心理<br>判定員 | 医師  | 児童指導<br>員・保育士 |
| インテーク・調査・診断面接      | 100       | 100 | 37        | 0   | 2             |
| 行動観察・心理検査・診察・医学的検査 | 12        | 0   | 100       | 100 | 12            |
| 助言指導・心理治療・カウンセリング  | 91        | 21  | 164       | 0   | 0             |
| 生活指導・学習指導          | 4         | 1   | 5         | 0   | 100           |
| 協議1                | 92        | 62  | 84        | 44  | 15            |
| 電話1                | 98        | 75  | 11        | 0   | 1             |
| 立案・記録・読み取り1        | 233       | 265 | 195       | 17  | 11            |
| 出張1                | 155       | 45  | 67        | 0   | 10            |

表10 業務の種類別、職種別、AM・PMの割合

| (平成16年度調査)   |                                 |       |        |
|--------------|---------------------------------|-------|--------|
| 業務の種類        | 職種                              | ～12時台 | 13時台～  |
| インテーク        | 児童福祉司・相談員                       | 45.3% | 54.7%  |
| 調査・診断面接      | 児童福祉司・相談員                       | 35.9% | 64.1%  |
| 助言指導         | 課長等・児童福祉司・<br>相談員・心理判定員・<br>保健師 | 35.9% | 73.6%  |
| 行動観察         | 心理判定員                           | 0.0%  | 0.0%   |
|              | 児童指導員・保育士                       | 9.3%  | 90.7%  |
|              | 保健師                             | 53.7% | 46.3%  |
| 心理検査         | 心理判定員                           | 58.2% | 41.8%  |
| 診察・医学的検査     | 医師                              | 60.2% | 39.8%  |
| 心理治療・カウンセリング | 課長等管理職                          | 42.9% | 57.1%  |
|              | 児童福祉司                           | 0.0%  | 100.0% |
|              | 相談員                             | 18.3% | 81.7%  |
|              | 心理判定員                           | 25.5% | 74.5%  |
| 生活指導         | 児童指導員・保育士                       | 39.3% | 60.7%  |
| 学習指導         | 児童指導員・保育士                       | 74.9% | 25.1%  |
| 協議1          | 全体                              | 42.7% | 57.3%  |
| 協議2          | 全体                              | 46.4% | 53.6%  |
| 電話1          | 全体                              | 33.3% | 66.7%  |
| 電話2          | 全体                              | 27.3% | 72.7%  |
| 立案・記録・読み取り1  | 全体                              | 36.9% | 63.1%  |
| 立案・記録・読み取り2  | 全体                              | 31.3% | 68.8%  |
| 出張1          | 全体                              | 32.9% | 67.1%  |
| 出張2          | 全体                              | 12.3% | 87.7%  |

| (平成7年度調査)    |                                 |        |       |
|--------------|---------------------------------|--------|-------|
| 業務の種類        | 職種                              | ～12時台  | 13時台～ |
| インテーク        | 児童福祉司・相談員                       | 54.6%  | 45.4% |
| 調査・診断面接      | 児童福祉司・相談員                       | 24.2%  | 75.8% |
| 助言指導         | 課長等・児童福祉司・<br>相談員・心理判定員・<br>保健師 | 40.0%  | 60.0% |
| 行動観察         | 心理判定員                           | 100.0% | 0.0%  |
|              | 児童指導員・保育士                       | 31.3%  | 68.7% |
|              | 保健師                             | -      | -     |
| 心理検査         | 心理判定員                           | 49.6%  | 50.4% |
| 診察・医学的検査     | 医師                              | 16.4%  | 83.6% |
| 心理治療・カウンセリング | 課長等管理職                          | 42.0%  | 58.0% |
|              | 児童福祉司                           | 43.8%  | 56.2% |
|              | 相談員                             | 100.0% | 0.0%  |
|              | 心理判定員                           | 19.5%  | 80.5% |
| 生活指導         | 児童指導員・保育士                       | 37.6%  | 62.4% |
| 学習指導         | 児童指導員・保育士                       | 60.7%  | 39.3% |
| 協議1          | 全体                              | 46.2%  | 53.8% |
| 協議2          | 全体                              | 33.5%  | 66.5% |
| 電話1          | 全体                              | 56.2%  | 43.8% |
| 電話2          | 全体                              | 57.3%  | 42.7% |
| 立案・記録・読み取り1  | 全体                              | 41.4%  | 58.6% |
| 立案・記録・読み取り2  | 全体                              | 36.9%  | 63.1% |
| 出張1          | 全体                              | 40.9%  | 59.1% |
| 出張2          | 全体                              | 43.2%  | 56.8% |

表11 タイム・スタディ対象職員の所定の1週間に取扱ったケースの相談種類別延数(平均、最小値、最大値、合計)

(平成16年度調査)

|         | 平均   | 最小値 | 最大値 | 合計   |
|---------|------|-----|-----|------|
| 養護      | 11.8 | 0   | 91  | 1075 |
| 内虐待     | 8.6  | 0   | 91  | 779  |
| 保健      | 0.2  | 0   | 7   | 14   |
| 肢体不自由   | 0.2  | 0   | 3   | 17   |
| 視聴覚障害   | 0.0  | 0   | 0   | 0    |
| 言語発達障害等 | 0.4  | 0   | 8   | 32   |
| 重症心身障害  | 0.4  | 0   | 7   | 32   |
| 知的障害    | 1.9  | 0   | 25  | 177  |
| 自閉症     | 0.3  | 0   | 8   | 26   |
| ぐ犯等相談   | 0.6  | 0   | 8   | 58   |
| 触法行為等   | 0.9  | 0   | 11  | 80   |
| 性格行動    | 1.5  | 0   | 13  | 133  |
| 不登校     | 0.5  | 0   | 4   | 44   |
| 適性      | 0.2  | 0   | 6   | 14   |
| しつけ     | 0.1  | 0   | 2   | 7    |
| その他     | 0.9  | 0   | 50  | 86   |
| 計       | 19.7 | 0   | 93  | 1795 |

(平成7年度調査)

|         | 平均   | 最小値 | 最大値 | 合計   |
|---------|------|-----|-----|------|
| 養護      | 3.3  | 0   | 54  | 273  |
| 内虐待     | -    | -   | -   | -    |
| 保健      | 0.0  | 0   | 1   | 1    |
| 肢体不自由   | 0.5  | 0   | 6   | 38   |
| 視聴覚障害   | 0.2  | 0   | 5   | 14   |
| 言語発達障害等 | 1.3  | 0   | 24  | 103  |
| 重症心身障害  | 1.1  | 0   | 31  | 89   |
| 知的障害    | 4.3  | 0   | 40  | 351  |
| 自閉症     | 0.5  | 0   | 15  | 42   |
| ぐ犯等相談   | 1.9  | 0   | 26  | 159  |
| 触法行為等   | 0.9  | 0   | 11  | 76   |
| 性格行動    | 1.5  | 0   | 17  | 126  |
| 不登校     | 2.7  | 0   | 28  | 219  |
| 適性      | 0.8  | 0   | 33  | 62   |
| しつけ     | 0.5  | 0   | 15  | 38   |
| その他     | 0.5  | 0   | 10  | 38   |
| 計       | 19.9 | 0   | 160 | 1629 |

表12 2月中の相談種類別相談実件数

(平成16年度調査)

|         | 平均    | 最小値 | 最大値 | 合計   |
|---------|-------|-----|-----|------|
| 養護      | 34.8  | 11  | 120 | 695  |
| 内虐待     | 17.2  | 1   | 61  | 343  |
| 保健      | 0.8   | 0   | 6   | 15   |
| 肢体不自由   | 2.8   | 0   | 8   | 56   |
| 視聴覚障害   | 0.2   | 0   | 3   | 3    |
| 言語発達障害等 | 5.9   | 0   | 33  | 118  |
| 重症心身障害  | 8.2   | 0   | 26  | 164  |
| 知的障害    | 56.8  | 9   | 243 | 1136 |
| 自閉症     | 7.3   | 0   | 50  | 145  |
| ぐ犯等相談   | 4.7   | 0   | 26  | 93   |
| 触法行為等   | 3.0   | 0   | 12  | 60   |
| 性格行動    | 18.3  | 0   | 139 | 365  |
| 不登校     | 3.9   | 0   | 19  | 74   |
| 適性      | 4.2   | 0   | 41  | 76   |
| しつけ     | 3.7   | 0   | 15  | 66   |
| その他     | 15.9  | 0   | 89  | 317  |
| 計       | 169.2 | 54  | 603 | 3383 |

(平成7年度調査)

|         | 平均    | 最小値 | 最大値 | 合計   |
|---------|-------|-----|-----|------|
| 養護      | 12.6  | 1   | 55  | 252  |
| 内虐待     | -     | -   | -   | -    |
| 保健      | 1.6   | 0   | 17  | 31   |
| 肢体不自由   | 5.7   | 0   | 19  | 113  |
| 視聴覚障害   | 1.7   | 0   | 14  | 33   |
| 言語発達障害等 | 18.3  | 2   | 78  | 366  |
| 重症心身障害  | 7.8   | 0   | 31  | 155  |
| 知的障害    | 47.6  | 21  | 166 | 951  |
| 自閉症     | 5.5   | 0   | 45  | 110  |
| ぐ犯等相談   | 6.1   | 1   | 18  | 122  |
| 触法行為等   | 3.6   | 0   | 24  | 71   |
| 性格行動    | 8.9   | 1   | 24  | 177  |
| 不登校     | 7.5   | 0   | 29  | 150  |
| 適性      | 11.6  |     | 107 | 231  |
| しつけ     | 5.7   | 0   | 36  | 114  |
| その他     | 9.9   | 0   | 84  | 198  |
| 計       | 153.7 | 51  | 343 | 3074 |

表13 2月の一時保護児童数

(平成16年度調査)

|          | 平均    | 最小値 | 最大値 | 合計   |
|----------|-------|-----|-----|------|
| 実児童数(2月) | 20.7  | 2   | 53  | 413  |
| 延児童数(2月) | 315.8 | 6   | 881 | 6315 |

(平成7年度調査)

|          | 平均   | 最小値 | 最大値 | 合計   |
|----------|------|-----|-----|------|
| 実児童数(2月) | 10.6 | 1   | 35  | 211  |
| 延児童数(2月) | 78.9 | 2   | 218 | 1577 |

表14 平成15年度の相談種類別相談実件数

(平成16年度調査)

|         | 平均     | 最小値 | 最大値  | 合計    |
|---------|--------|-----|------|-------|
| 養護      | 445.2  | 147 | 1331 | 8903  |
| 内虐待     | 193.5  | 64  | 529  | 3870  |
| 保健      | 14.8   | 0   | 98   | 296   |
| 肢体不自由   | 46.1   | 3   | 184  | 922   |
| 視聴覚障害   | 6.3    | 0   | 49   | 126   |
| 言語発達障害等 | 90.8   | 1   | 488  | 1815  |
| 重症心身障害  | 77.5   | 7   | 274  | 1550  |
| 知的障害    | 696.3  | 47  | 2233 | 13926 |
| 自閉症     | 101.5  | 0   | 859  | 2030  |
| ぐ犯等相談   | 60.6   | 9   | 203  | 1211  |
| 触法行為等   | 46.3   | 8   | 126  | 925   |
| 性格行動    | 274.1  | 32  | 2273 | 5482  |
| 不登校     | 59.3   | 11  | 232  | 1186  |
| 適性      | 105.8  | 2   | 929  | 2115  |
| しつけ     | 49.0   | 0   | 249  | 980   |
| その他     | 211.5  | 0   | 1273 | 4229  |
| 相談件数合計  | 2284.8 | 606 | 6991 | 45696 |

(平成7年度調査)

|         | 平均     | 最小値 | 最大値  | 合計    |
|---------|--------|-----|------|-------|
| 養護      | 183.6  | 44  | 570  | 3671  |
| 内虐待     | -      | -   | -    | -     |
| 保健      | 22.3   | 1   | 140  | 445   |
| 肢体不自由   | 86.3   | 1   | 263  | 1726  |
| 視聴覚障害   | 13.1   | 0   | 37   | 262   |
| 言語発達障害等 | 184.8  | 4   | 617  | 3695  |
| 重症心身障害  | 78.0   | 10  | 231  | 1559  |
| 知的障害    | 636.8  | 280 | 1303 | 12736 |
| 自閉症     | 57.2   | 0   | 434  | 1144  |
| ぐ犯等相談   | 59.0   | 19  | 173  | 1180  |
| 触法行為等   | 39.9   | 5   | 195  | 798   |
| 性格行動    | 115.9  | 12  | 396  | 2317  |
| 不登校     | 94.6   | 31  | 266  | 1892  |
| 適性      | 100.6  | 4   | 754  | 2011  |
| しつけ     | 75.8   | 0   | 370  | 1515  |
| その他     | 79.5   | 4   | 354  | 1589  |
| 相談件数合計  | 1830.8 | 813 | 3775 | 36616 |

表15 職種別、相談の種類別割合(全体)

(平成16年度調査)

|         | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 | 保健師    |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|--------|
| 養護      | 56.1%  | 73.2%  | 73.5%  | 48.6%  | 35.9%  | 16.9%  | 26.2%        | 52.7%  |
| 内虐待     | 36.9%  | 46.8%  | 49.2%  | 34.8%  | 22.4%  | 16.9%  | 13.6%        | 36.6%  |
| 保健      | 0.1%   | 0.0%   | 0.1%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%         | 1.1%   |
| 肢体不自由   | 0.7%   | 0.6%   | 0.4%   | 3.5%   | 0.2%   | 0.0%   | 0.0%         | 0.3%   |
| 視聴覚障害   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%         | 0.0%   |
| 言語発達障害等 | 1.4%   | 0.4%   | 1.2%   | 0.8%   | 4.7%   | 0.0%   | 0.0%         | 0.2%   |
| 重症心身障害  | 1.8%   | 0.7%   | 0.3%   | 3.8%   | 2.2%   | 0.0%   | 0.0%         | 10.1%  |
| 知的障害    | 8.4%   | 2.2%   | 5.6%   | 10.4%  | 18.3%  | 12.6%  | 12.9%        | 3.9%   |
| 自閉症     | 2.1%   | 0.2%   | 0.1%   | 0.4%   | 5.5%   | 9.1%   | 0.0%         | 7.7%   |
| ぐ犯等相談   | 3.6%   | 2.4%   | 8.3%   | 0.2%   | 2.3%   | 2.6%   | 0.0%         | 3.1%   |
| 触法行為等   | 2.1%   | 0.6%   | 4.3%   | 3.5%   | 2.1%   | 0.0%   | 0.9%         | 0.0%   |
| 性格行動    | 5.8%   | 4.1%   | 0.3%   | 13.8%  | 10.3%  | 5.8%   | 8.6%         | 7.2%   |
| 不登校     | 1.9%   | 1.1%   | 2.6%   | 3.3%   | 3.3%   | 0.0%   | 0.1%         | 0.0%   |
| 適性      | 1.0%   | 0.9%   | 0.0%   | 0.0%   | 3.4%   | 5.2%   | 0.0%         | 0.0%   |
| しつけ     | 0.2%   | 0.1%   | 0.2%   | 0.0%   | 0.8%   | 0.0%   | 0.0%         | 0.0%   |
| その他     | 8.3%   | 12.6%  | 3.3%   | 11.9%  | 8.1%   | 21.4%  | 4.3%         | 6.3%   |
| グループ    | 6.4%   | 0.9%   | 0.0%   | 0.0%   | 2.8%   | 26.4%  | 47.0%        | 7.5%   |
| 計       | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0%       | 100.0% |

(平成7年度調査)

|         | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|
| 養護      | 19.7%  | 14.3%  | 31.6%  | 26.7%  | 7.9%   | 4.8%   | 22.3%        |
| 内虐待     | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -            |
| 保健      | 0.6%   | 0.0%   | 0.0%   | 2.1%   | 0.0%   | 8.2%   | 0.0%         |
| 肢体不自由   | 1.9%   | 0.5%   | 2.5%   | 1.1%   | 1.0%   | 0.0%   | 5.5%         |
| 視聴覚障害   | 0.9%   | 4.6%   | 0.0%   | 0.5%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%         |
| 言語発達障害等 | 3.5%   | 1.3%   | 1.9%   | 5.3%   | 7.1%   | 6.1%   | 0.0%         |
| 重症心身障害  | 0.9%   | 0.6%   | 2.7%   | 0.5%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%         |
| 知的障害    | 16.5%  | 16.3%  | 13.9%  | 14.9%  | 25.1%  | 42.9%  | 0.0%         |
| 自閉症     | 1.4%   | 0.3%   | 0.3%   | 0.5%   | 3.6%   | 8.2%   | 0.0%         |
| ぐ犯等相談   | 14.1%  | 6.4%   | 22.3%  | 16.3%  | 7.8%   | 12.6%  | 17.9%        |
| 触法行為等   | 5.5%   | 11.4%  | 5.0%   | 0.8%   | 6.8%   | 4.8%   | 2.2%         |
| 性格行動    | 8.0%   | 12.1%  | 5.6%   | 10.1%  | 11.2%  | 4.8%   | 1.0%         |
| 不登校     | 14.1%  | 18.8%  | 9.9%   | 14.2%  | 23.1%  | 7.8%   | 1.9%         |
| 適性      | 1.4%   | 1.6%   | 0.9%   | 3.3%   | 1.9%   | 0.0%   | 0.0%         |
| しつけ     | 0.5%   | 1.6%   | 0.2%   | 0.6%   | 0.2%   | 0.0%   | 0.0%         |
| その他     | 2.1%   | 2.3%   | 1.0%   | 2.1%   | 2.0%   | 0.0%   | 4.9%         |
| グループ    | 8.9%   | 7.8%   | 2.2%   | 1.0%   | 2.3%   | 0.0%   | 44.3%        |
| 計       | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0%       |



表16 職種別、相談の種類別割合(一般)

| (平成16年度調査) |        |        |        |        |        |        |              |        |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|--------|
|            | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 | 保健師    |
| 養護         | 49.2%  | 62.3%  | 65.8%  | 49.6%  | 37.2%  | 5.8%   | 26.2%        | 52.7%  |
| 内虐待        | 27.0%  | 27.6%  | 34.4%  | 35.0%  | 20.0%  | 5.8%   | 13.6%        | 36.6%  |
| 保健         | 0.1%   | 0.0%   | 0.1%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%         | 1.1%   |
| 肢体不自由      | 0.9%   | 1.0%   | 0.7%   | 3.7%   | 0.2%   | 0.0%   | 0.0%         | 0.3%   |
| 視聴覚障害      | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%         | 0.0%   |
| 言語発達障害等    | 1.4%   | 0.4%   | 2.0%   | 0.0%   | 4.5%   | 0.0%   | 0.0%         | 0.2%   |
| 重症心身障害     | 2.3%   | 1.1%   | 0.4%   | 3.2%   | 2.4%   | 0.0%   | 0.0%         | 10.1%  |
| 知的障害       | 9.9%   | 3.1%   | 8.8%   | 9.9%   | 18.5%  | 17.6%  | 12.9%        | 3.9%   |
| 自閉症        | 2.2%   | 0.3%   | 0.1%   | 0.4%   | 6.0%   | 1.8%   | 0.0%         | 7.7%   |
| ぐ犯等相談      | 2.5%   | 1.2%   | 7.5%   | 0.2%   | 1.8%   | 0.0%   | 0.0%         | 3.1%   |
| 触法行為等      | 2.1%   | 0.8%   | 4.2%   | 2.8%   | 2.7%   | 0.0%   | 0.9%         | 0.0%   |
| 性格行動       | 7.4%   | 6.4%   | 0.4%   | 14.6%  | 10.6%  | 8.2%   | 8.6%         | 7.2%   |
| 不登校        | 2.3%   | 1.8%   | 4.5%   | 3.5%   | 3.0%   | 0.0%   | 0.1%         | 0.0%   |
| 適性         | 0.9%   | 1.3%   | 0.0%   | 0.0%   | 1.6%   | 7.3%   | 0.0%         | 0.0%   |
| しつけ        | 0.3%   | 0.2%   | 0.3%   | 0.0%   | 1.0%   | 0.0%   | 0.0%         | 0.0%   |
| その他        | 9.8%   | 18.6%  | 5.1%   | 12.1%  | 6.9%   | 22.2%  | 4.3%         | 6.3%   |
| グループ       | 8.6%   | 1.4%   | 0.0%   | 0.0%   | 3.6%   | 37.1%  | 47.0%        | 7.5%   |
| 計          | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0%       | 100.0% |

表17 職種別、相談の種類別割合(専従)

| (平成16年度調査) |        |        |        |        |        |        |              |     |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|-----|
|            | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 | 保健師 |
| 養護         | 76.1%  | 93.1%  | 84.0%  | 31.3%  | 31.2%  | 44.4%  | -            | -   |
| 内虐待        | 65.7%  | 81.8%  | 69.2%  | 31.3%  | 31.2%  | 44.4%  | -            | -   |
| 保健         | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 肢体不自由      | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 視聴覚障害      | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 言語発達障害等    | 1.2%   | 0.2%   | 0.0%   | 14.1%  | 5.3%   | 0.0%   | -            | -   |
| 重症心身障害     | 0.5%   | 0.0%   | 0.0%   | 12.5%  | 1.8%   | 0.0%   | -            | -   |
| 知的障害       | 3.8%   | 0.4%   | 1.4%   | 18.8%  | 17.5%  | 0.0%   | -            | -   |
| 自閉症        | 1.7%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 3.3%   | 27.1%  | -            | -   |
| ぐ犯等相談      | 6.8%   | 4.5%   | 9.4%   | 0.0%   | 4.4%   | 9.0%   | -            | -   |
| 触法行為等      | 2.4%   | 0.2%   | 4.4%   | 15.6%  | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 性格行動       | 1.4%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 9.3%   | 0.0%   | -            | -   |
| 不登校        | 0.7%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 4.4%   | 0.0%   | -            | -   |
| 適性         | 1.6%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 10.2%  | 0.0%   | -            | -   |
| しつけ        | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| その他        | 3.9%   | 1.6%   | 0.9%   | 7.8%   | 12.6%  | 19.5%  | -            | -   |
| グループ       | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 計          | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | -            | -   |

表18 職種別、相談分類別割合(全体)

(平成16年度調査)

|          | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 | 保健師    |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|--------|
| 養護相談     | 56.1%  | 73.2%  | 73.5%  | 48.6%  | 35.9%  | 16.9%  | 26.2%        | 52.7%  |
| 内虐待      | 36.9%  | 46.8%  | 49.2%  | 34.8%  | 22.4%  | 16.9%  | 13.6%        | 36.6%  |
| 心身障害相談   | 14.3%  | 4.1%   | 7.5%   | 18.8%  | 30.8%  | 21.6%  | 12.9%        | 22.2%  |
| 非行相談     | 5.8%   | 3.0%   | 12.6%  | 3.7%   | 4.5%   | 2.6%   | 0.9%         | 3.1%   |
| 育成相談     | 9.0%   | 6.2%   | 3.0%   | 17.1%  | 17.8%  | 11.0%  | 8.7%         | 7.2%   |
| 保健・その他相談 | 8.4%   | 12.6%  | 3.4%   | 11.9%  | 8.1%   | 21.4%  | 4.3%         | 7.4%   |
| グループ     | 6.4%   | 0.9%   | 0.0%   | 0.0%   | 2.8%   | 26.4%  | 47.0%        | 7.5%   |
| 計        | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0%       | 100.0% |

(平成7年度調査)

|          | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|
| 養護相談     | 19.7%  | 14.3%  | 31.6%  | 2.7%   | 7.9%   | 4.8%   | 22.3%        |
| 内虐待      | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -            |
| 心身障害相談   | 25.0%  | 23.7%  | 21.3%  | 22.8%  | 36.8%  | 57.1%  | 5.5%         |
| 非行相談     | 19.7%  | 17.7%  | 27.3%  | 17.1%  | 14.6%  | 17.3%  | 20.1%        |
| 育成相談     | 24.0%  | 34.1%  | 16.6%  | 28.1%  | 36.3%  | 12.6%  | 2.9%         |
| 保健・その他相談 | 2.8%   | 2.3%   | 1.0%   | 4.3%   | 2.0%   | 8.2%   | 4.9%         |
| グループ     | 8.9%   | 7.8%   | 2.2%   | 1.0%   | 2.3%   | 0.0%   | 44.3%        |
| 計        | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0%       |

表19 職種別、相談分類別割合(一般)

(平成16年度調査)

|          | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 | 保健師    |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|--------|
| 養護相談     | 49.2%  | 62.3%  | 65.8%  | 49.6%  | 37.2%  | 5.8%   | 26.2%        | 52.7%  |
| 内虐待      | 27.0%  | 27.6%  | 34.4%  | 35.0%  | 20.0%  | 5.8%   | 13.6%        | 36.6%  |
| 心身障害相談   | 16.7%  | 6.0%   | 12.1%  | 17.2%  | 31.6%  | 19.5%  | 12.9%        | 22.2%  |
| 非行相談     | 4.6%   | 2.1%   | 11.8%  | 2.9%   | 4.5%   | 0.0%   | 0.9%         | 3.1%   |
| 育成相談     | 10.9%  | 9.7%   | 5.2%   | 18.1%  | 16.2%  | 15.5%  | 8.7%         | 7.2%   |
| 保健・その他相談 | 10.0%  | 18.6%  | 5.2%   | 12.1%  | 6.9%   | 22.2%  | 4.3%         | 7.4%   |
| グループ     | 8.6%   | 1.4%   | 0.0%   | 0.0%   | 3.6%   | 37.1%  | 47.0%        | 7.5%   |
| 計        | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0%       | 100.0% |

表20 職種別、相談分類別割合(専従)

(平成16年度調査)

|          | 全体     | 課長等管理職 | 児童福祉司  | 相談員    | 心理判定員  | 医師     | 児童指導員<br>保育士 | 保健師 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|-----|
| 養護相談     | 76.1%  | 93.1%  | 84.0%  | 31.3%  | 31.2%  | 44.4%  | -            | -   |
| 内虐待      | 65.7%  | 81.8%  | 69.2%  | 31.3%  | 31.2%  | 44.4%  | -            | -   |
| 心身障害相談   | 7.2%   | 0.6%   | 1.4%   | 45.3%  | 27.9%  | 27.1%  | -            | -   |
| 非行相談     | 9.1%   | 4.7%   | 13.8%  | 15.6%  | 4.4%   | 9.0%   | -            | -   |
| 育成相談     | 3.6%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 23.9%  | 0.0%   | -            | -   |
| 保健・その他相談 | 3.9%   | 1.6%   | 0.9%   | 7.8%   | 12.6%  | 19.5%  | -            | -   |
| グループ     | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   | -            | -   |
| 計        | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | -            | -   |

表21 相談分類別、職種別ウエイト(全体)

(平成16年度調査)

|          | 課長等管理職 | 児童福祉司 | 相談員   | 心理判定員 | 医師    | 児童指導員<br>保育士 | 保健師   | 計      |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|--------|
| 全体       | 24.1%  | 27.2% | 9.7%  | 18.5% | 4.0%  | 8.5%         | 7.9%  | 100.0% |
| 養護相談     | 31.5%  | 35.7% | 8.4%  | 11.9% | 1.2%  | 4.0%         | 7.4%  | 100.0% |
| 内虐待      | 30.6%  | 36.2% | 9.1%  | 11.2% | 1.8%  | 3.1%         | 7.8%  | 100.0% |
| 心身障害相談   | 6.9%   | 14.4% | 12.7% | 40.0% | 6.1%  | 7.7%         | 12.2% | 100.0% |
| 非行相談     | 12.5%  | 59.5% | 6.2%  | 14.4% | 1.8%  | 1.4%         | 4.2%  | 100.0% |
| 育成相談     | 16.7%  | 9.0%  | 18.3% | 36.6% | 4.9%  | 8.2%         | 6.2%  | 100.0% |
| 保健・その他相談 | 36.1%  | 10.9% | 13.7% | 17.9% | 10.2% | 4.3%         | 6.9%  | 100.0% |
| グループ     | 3.4%   | 0.0%  | 0.0%  | 8.1%  | 16.6% | 62.7%        | 9.2%  | 100.0% |

(平成7年度調査)

|          | 課長等管理職 | 児童福祉司 | 相談員   | 心理判定員 | 医師    | 児童指導員<br>保育士 | 計      |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|--------------|--------|
| 全体       | 17.0%  | 25.8% | 14.1% | 24.7% | 4.2%  | 14.2%        | 100.0% |
| 養護相談     | 12.4%  | 41.4% | 19.1% | 10.0% | 1.0%  | 16.1%        | 100.0% |
| 内虐待      | -      | -     | -     | -     | -     | -            | -      |
| 心身障害相談   | 16.2%  | 22.0% | 12.8% | 36.3% | 9.6%  | 3.1%         | 100.0% |
| 非行相談     | 15.4%  | 35.9% | 12.2% | 18.3% | 3.7%  | 14.5%        | 100.0% |
| 育成相談     | 24.3%  | 17.9% | 16.5% | 37.5% | 2.2%  | 1.7%         | 100.0% |
| 保健・その他相談 | 13.9%  | 9.3%  | 21.6% | 18.0% | 12.4% | 24.7%        | 100.0% |
| グループ     | 15.0%  | 6.4%  | 1.6%  | 6.4%  | 0.0%  | 70.5%        | 100.0% |

表22 相談分類別、職種別ウエイト(一般)

(平成16年度調査)

|          | 課長等管理職 | 児童福祉司 | 相談員   | 心理判定員 | 医師    | 児童指導員<br>保育士 | 保健師   | 計      |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|--------|
| 全体       | 21.0%  | 21.1% | 12.3% | 19.7% | 3.8%  | 11.5%        | 10.6% | 100.0% |
| 養護相談     | 26.5%  | 28.3% | 12.4% | 14.9% | 0.5%  | 6.1%         | 11.4% | 100.0% |
| 内虐待      | 21.4%  | 27.0% | 16.0% | 14.6% | 0.8%  | 5.8%         | 14.4% | 100.0% |
| 心身障害相談   | 7.5%   | 15.3% | 12.6% | 37.2% | 4.5%  | 8.9%         | 14.1% | 100.0% |
| 非行相談     | 9.4%   | 54.1% | 7.9%  | 19.3% | 0.0%  | 2.3%         | 7.1%  | 100.0% |
| 育成相談     | 18.6%  | 10.1% | 20.5% | 29.3% | 5.5%  | 9.1%         | 7.0%  | 100.0% |
| 保健・その他相談 | 39.1%  | 11.0% | 15.0% | 13.7% | 8.5%  | 4.9%         | 7.8%  | 100.0% |
| グループ     | 3.4%   | 0.0%  | 0.0%  | 8.1%  | 16.6% | 62.7%        | 9.2%  | 100.0% |

表23 相談分類別、職種別ウエイト(専従)

(平成16年度調査)

|          | 課長等管理職 | 児童福祉司 | 相談員   | 心理判定員  | 医師    | 児童指導員<br>保育士 | 保健師 | 計      |
|----------|--------|-------|-------|--------|-------|--------------|-----|--------|
| 全体       | 33.3%  | 44.8% | 2.2%  | 15.2%  | 4.5%  | -            | -   | 100.0% |
| 養護相談     | 40.8%  | 49.5% | 0.9%  | 6.3%   | 2.6%  | -            | -   | 100.0% |
| 内虐待      | 41.5%  | 47.2% | 1.0%  | 7.2%   | 3.0%  | -            | -   | 100.0% |
| 心身障害相談   | 2.8%   | 8.4%  | 13.5% | 58.6%  | 16.7% | -            | -   | 100.0% |
| 非行相談     | 17.0%  | 67.5% | 3.7%  | 7.4%   | 4.4%  | -            | -   | 100.0% |
| 育成相談     | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%  | 100.0% | 0.0%  | -            | -   | 100.0% |
| 保健・その他相談 | 13.8%  | 10.3% | 4.3%  | 49.1%  | 22.4% | -            | -   | 100.0% |
| グループ     | 0.0%   | 0.0%  | 0.0%  | 0.0%   | 0.0%  | -            | -   | 0.0%   |

表24 業務の種類別、相談分類別ウエイト

(平成16年度調査)

|          | インタビュー | 調査・<br>診断面接 | 助言指導 | 行動観察  | 心理検査 | 診察・<br>医学的<br>検査 | 心理治<br>療・カウ<br>ンセリング | 生活指導  | 学習指導  | 協議1   | 電話1   | 立案<br>記録<br>読みとり1 | 出張1   | 計      |
|----------|--------|-------------|------|-------|------|------------------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------------------|-------|--------|
| 養護相談     | 1.8%   | 5.1%        | 2.6% | 1.1%  | 0.3% | 1.6%             | 4.0%                 | 1.0%  | 0.8%  | 15.9% | 9.5%  | 28.7%             | 27.5% | 100.0% |
| 内虐待      | 1.4%   | 5.5%        | 3.3% | 0.8%  | 0.0% | 1.5%             | 5.3%                 | 0.3%  | 0.4%  | 16.6% | 9.5%  | 29.4%             | 26.0% | 100.0% |
| 心身障害相談   | 3.6%   | 8.1%        | 5.1% | 1.7%  | 9.3% | 9.6%             | 1.5%                 | 0.3%  | 0.0%  | 8.3%  | 5.5%  | 35.1%             | 11.9% | 100.0% |
| 非行相談     | 0.0%   | 7.7%        | 4.6% | 0.0%  | 2.6% | 0.0%             | 7.4%                 | 0.2%  | 0.0%  | 12.7% | 16.7% | 27.4%             | 20.8% | 100.0% |
| 育成相談     | 2.7%   | 1.7%        | 3.7% | 1.9%  | 7.7% | 4.9%             | 18.5%                | 2.0%  | 6.1%  | 10.1% | 5.3%  | 20.3%             | 15.0% | 100.0% |
| 保健・その他相談 | 0.0%   | 0.0%        | 3.1% | 2.3%  | 0.0% | 0.0%             | 0.0%                 | 4.3%  | 6.6%  | 15.6% | 18.4% | 28.5%             | 21.1% | 100.0% |
| グループ     | 0.0%   | 0.0%        | 0.0% | 15.7% | 0.0% | 0.0%             | 9.6%                 | 22.8% | 23.9% | 9.1%  | 0.0%  | 12.3%             | 6.6%  | 100.0% |

(平成7年度調査)

|          | インタビュー | 調査・<br>診断面接 | 助言指導 | 行動観察 | 心理検査  | 診察・<br>医学的<br>検査 | 心理治<br>療・カウ<br>ンセリング | 生活指導  | 学習指導  | 協議1   | 電話1   | 立案<br>記録<br>読みとり1 | 出張1   | 計      |
|----------|--------|-------------|------|------|-------|------------------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------------------|-------|--------|
| 養護相談     | 3.3%   | 3.9%        | 0.7% | 1.1% | 1.6%  | 0.8%             | 3.4%                 | 8.8%  | 3.7%  | 12.4% | 9.2%  | 26.2%             | 25.0% | 100.0% |
| 内虐待      | -      | -           | -    | -    | -     | -                | -                    | -     | -     | -     | -     | -                 | -     | -      |
| 心身障害相談   | 4.0%   | 4.9%        | 6.2% | 0.9% | 8.9%  | 8.1%             | 1.7%                 | 2.3%  | 0.6%  | 9.3%  | 8.5%  | 41.2%             | 3.3%  | 100.0% |
| 非行相談     | 2.7%   | 5.0%        | 4.9% | 2.0% | 4.9%  | 1.7%             | 8.7%                 | 5.5%  | 2.5%  | 26.7% | 6.8%  | 19.2%             | 9.2%  | 100.0% |
| 育成相談     | 7.0%   | 7.9%        | 4.0% | 1.1% | 3.9%  | 1.4%             | 19.7%                | 1.3%  | 0.0%  | 13.4% | 5.0%  | 25.7%             | 9.6%  | 100.0% |
| 保健・その他相談 | 3.1%   | 0.0%        | 0.0% | 0.0% | 14.4% | 12.4%            | 0.0%                 | 5.2%  | 0.0%  | 10.3% | 13.4% | 27.3%             | 13.9% | 100.0% |
| グループ     | 0.0%   | 0.0%        | 0.0% | 6.3% | 0.0%  | 0.0%             | 7.2%                 | 46.4% | 19.8% | 10.5% | 0.0%  | 9.8%              | 0.0%  | 100.0% |

表25 職種別、相談種類別、タイム・スタディ時の割合と1週間のケース延数に占める割合(全体)

(平成16年度調査)

|         | 全体      |        | 課長等管理職  |        | 児童福祉司   |        | 相談員     |        | 心理判定員   |        | 医師      |        | 保健師     |
|---------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|
|         | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ |
| 養護      | 60.5%   | 59.9%  | 73.9%   | 72.0%  | 73.5%   | 73.9%  | 48.6%   | 37.8%  | 37.0%   | 38.5%  | 22.9%   | 15.7%  | 57.0%   |
| 内虐待     | 40.1%   | 43.4%  | 47.2%   | 52.3%  | 49.2%   | 57.7%  | 34.8%   | 21.2%  | 23.0%   | 24.9%  | 22.9%   | 7.8%   | 39.6%   |
| 保健      | 0.1%    | 0.8%   | 0.0%    | 1.6%   | 0.1%    | 0.1%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 1.8%   | 0.0%    | 2.0%   | 1.2%    |
| 肢体不自由   | 0.7%    | 0.9%   | 0.7%    | 0.5%   | 0.4%    | 0.8%   | 3.5%    | 1.8%   | 0.2%    | 1.1%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.4%    |
| 視聴覚障害   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    |
| 言語発達障害等 | 1.5%    | 1.8%   | 0.4%    | 1.9%   | 1.2%    | 0.8%   | 0.8%    | 1.5%   | 4.8%    | 4.4%   | 0.0%    | 2.0%   | 0.2%    |
| 重症心身障害  | 2.0%    | 1.8%   | 0.7%    | 0.7%   | 0.3%    | 1.3%   | 3.8%    | 3.4%   | 2.3%    | 2.9%   | 0.0%    | 2.0%   | 10.9%   |
| 知的障害    | 8.1%    | 9.9%   | 2.2%    | 5.6%   | 5.6%    | 5.3%   | 10.4%   | 17.2%  | 18.8%   | 15.8%  | 17.1%   | 31.4%  | 4.2%    |
| 自閉症     | 2.3%    | 1.4%   | 0.2%    | 0.7%   | 0.1%    | 0.4%   | 0.4%    | 0.9%   | 5.6%    | 5.1%   | 12.4%   | 5.9%   | 8.3%    |
| ぐ犯等相談   | 4.1%    | 3.2%   | 2.4%    | 3.5%   | 8.3%    | 3.8%   | 0.2%    | 2.8%   | 2.4%    | 2.6%   | 3.5%    | 0.0%   | 3.3%    |
| 触法行為等   | 2.3%    | 4.5%   | 0.6%    | 1.6%   | 4.3%    | 4.5%   | 3.5%    | 6.8%   | 2.2%    | 6.6%   | 0.0%    | 2.0%   | 0.0%    |
| 性格行動    | 5.7%    | 7.4%   | 4.2%    | 5.6%   | 0.3%    | 4.1%   | 13.8%   | 7.4%   | 10.6%   | 14.3%  | 7.9%    | 33.3%  | 7.7%    |
| 不登校     | 2.1%    | 2.5%   | 1.2%    | 1.9%   | 2.6%    | 2.0%   | 3.3%    | 3.1%   | 3.4%    | 4.0%   | 0.0%    | 2.0%   | 0.0%    |
| 適性      | 1.2%    | 0.8%   | 0.9%    | 1.4%   | 0.0%    | 0.1%   | 0.0%    | 0.0%   | 3.5%    | 1.8%   | 7.1%    | 3.9%   | 0.0%    |
| しつけ     | 0.2%    | 0.4%   | 0.1%    | 0.5%   | 0.2%    | 0.4%   | 0.0%    | 0.3%   | 0.8%    | 0.4%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    |
| その他     | 8.9%    | 4.8%   | 12.7%   | 2.8%   | 3.3%    | 2.4%   | 11.9%   | 16.9%  | 8.4%    | 0.7%   | 29.1%   | 0.0%   | 6.8%    |
| 計       | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  |

(平成7年度調査)

|         | 全体      |        | 課長等管理職  |        | 児童福祉司   |        | 相談員     |        | 心理判定員   |        | 医師      |        |
|---------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|
|         | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    |
| 養護      | 21.6%   | 16.8%  | 15.5%   | 19.5%  | 32.3%   | 23.4%  | 27.0%   | 14.6%  | 8.1%    | 7.1%   | 4.8%    | 15.2%  |
| 内虐待     | —       | —      | —       | —      | —       | —      | —       | —      | —       | —      | —       | —      |
| 保健      | 0.7%    | 0.1%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.2%   | 2.2%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 8.2%    | 0.0%   |
| 肢体不自由   | 2.1%    | 2.3%   | 0.5%    | 1.6%   | 2.6%    | 2.3%   | 1.1%    | 2.5%   | 1.0%    | 1.6%   | 0.0%    | 5.7%   |
| 視聴覚障害   | 0.9%    | 0.9%   | 5.0%    | 1.6%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.5%    | 1.5%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 1.0%   |
| 言語発達障害等 | 3.8%    | 6.3%   | 1.5%    | 3.8%   | 2.0%    | 6.2%   | 5.3%    | 6.3%   | 7.2%    | 9.4%   | 6.1%    | 6.7%   |
| 重症心身障害  | 0.9%    | 5.5%   | 0.6%    | 1.9%   | 2.7%    | 6.0%   | 0.5%    | 9.8%   | 0.0%    | 2.0%   | 0.0%    | 1.0%   |
| 知的障害    | 18.1%   | 21.5%  | 17.7%   | 16.6%  | 14.2%   | 19.8%  | 15.0%   | 19.9%  | 25.7%   | 24.8%  | 42.9%   | 43.8%  |
| 自閉症     | 1.6%    | 2.6%   | 0.4%    | 1.9%   | 0.3%    | 0.9%   | 0.5%    | 3.4%   | 3.7%    | 2.4%   | 8.2%    | 7.6%   |
| ぐ犯等相談   | 15.5%   | 9.8%   | 6.9%    | 10.2%  | 22.8%   | 14.5%  | 16.5%   | 6.3%   | 8.0%    | 11.0%  | 12.6%   | 2.9%   |
| 触法行為等   | 6.1%    | 4.7%   | 12.3%   | 7.7%   | 5.2%    | 5.7%   | 0.8%    | 3.1%   | 6.9%    | 3.1%   | 4.8%    | 2.9%   |
| 性格行動    | 8.8%    | 7.7%   | 13.1%   | 9.9%   | 5.7%    | 8.0%   | 10.2%   | 7.1%   | 11.5%   | 8.3%   | 4.8%    | 1.9%   |
| 不登校     | 15.4%   | 13.4%  | 20.4%   | 17.9%  | 10.1%   | 10.8%  | 14.3%   | 10.9%  | 23.6%   | 22.4%  | 7.8%    | 1.9%   |
| 適性      | 1.6%    | 3.8%   | 1.7%    | 0.3%   | 0.9%    | 0.2%   | 3.3%    | 10.7%  | 1.9%    | 1.6%   | 0.0%    | 0.0%   |
| しつけ     | 0.5%    | 2.3%   | 1.7%    | 6.1%   | 20.0%   | 0.0%   | 0.6%    | 0.8%   | 0.2%    | 5.9%   | 0.0%    | 0.0%   |
| その他     | 2.3%    | 2.3%   | 2.5%    | 1.0%   | 1.0%    | 1.8%   | 2.2%    | 3.1%   | 2.1%    | 0.4%   | 0.0%    | 9.5%   |
| 計       | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% |

表26 職種別、相談種類別、タイム・スタディ時の割合と1週間のケース延数に占める割合(一般)

(平成16年度調査)

|         | 全体      |        | 課長等管理職  |        | 児童福祉司   |        | 相談員     |        | 心理判定員   |        | 医師      |        | 保健師     |
|---------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|
|         | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ |
| 養護      | 54.1%   | 50.0%  | 63.1%   | 58.9%  | 65.8%   | 64.2%  | 49.6%   | 38.3%  | 38.6%   | 37.0%  | 9.2%    | 7.3%   | 57.0%   |
| 内虐待     | 29.8%   | 29.9%  | 28.0%   | 31.9%  | 34.4%   | 41.2%  | 35.0%   | 22.7%  | 20.8%   | 21.7%  | 9.2%    | 4.9%   | 39.6%   |
| 保健      | 0.2%    | 0.6%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.1%    | 0.3%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 2.1%   | 0.0%    | 2.4%   | 1.2%    |
| 肢体不自由   | 1.1%    | 1.3%   | 1.0%    | 0.8%   | 0.7%    | 1.3%   | 3.7%    | 2.3%   | 0.2%    | 1.3%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.4%    |
| 視聴覚障害   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    |
| 言語発達障害等 | 1.7%    | 2.2%   | 0.5%    | 3.0%   | 2.0%    | 1.6%   | 0.0%    | 0.0%   | 4.7%    | 5.1%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.2%    |
| 重症心身障害  | 2.6%    | 2.4%   | 1.1%    | 1.1%   | 0.4%    | 2.1%   | 3.2%    | 4.2%   | 2.5%    | 3.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 10.9%   |
| 知的障害    | 9.9%    | 11.9%  | 3.2%    | 8.7%   | 8.8%    | 9.1%   | 9.9%    | 11.7%  | 19.2%   | 15.7%  | 28.0%   | 39.0%  | 4.2%    |
| 自閉症     | 2.6%    | 1.8%   | 0.3%    | 1.1%   | 0.1%    | 0.5%   | 0.4%    | 0.8%   | 6.3%    | 4.7%   | 2.9%    | 7.3%   | 8.3%    |
| ぐ犯等相談   | 3.0%    | 3.2%   | 1.2%    | 4.9%   | 7.5%    | 2.8%   | 0.2%    | 3.0%   | 1.8%    | 2.6%   | 0.0%    | 0.0%   | 3.3%    |
| 触法行為等   | 2.3%    | 4.6%   | 0.8%    | 2.7%   | 4.2%    | 3.9%   | 2.8%    | 5.7%   | 2.8%    | 7.2%   | 0.0%    | 2.4%   | 0.0%    |
| 性格行動    | 7.5%    | 10.3%  | 6.5%    | 9.1%   | 0.4%    | 6.7%   | 14.6%   | 9.1%   | 11.0%   | 14.5%  | 13.0%   | 34.1%  | 7.7%    |
| 不登校     | 2.7%    | 3.4%   | 1.8%    | 3.0%   | 4.5%    | 3.1%   | 3.5%    | 3.8%   | 3.1%    | 3.8%   | 0.0%    | 2.4%   | 0.0%    |
| 適性      | 1.0%    | 1.1%   | 1.4%    | 2.3%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 1.7%    | 2.1%   | 11.6%   | 4.9%   | 0.0%    |
| しつけ     | 0.3%    | 0.5%   | 0.2%    | 0.8%   | 0.3%    | 0.8%   | 0.0%    | 0.4%   | 1.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    |
| その他     | 11.0%   | 6.7%   | 18.9%   | 3.4%   | 5.1%    | 3.6%   | 12.1%   | 20.8%  | 7.2%    | 0.9%   | 35.3%   | 0.0%   | 6.8%    |
| 計       | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  |

表27 職種別、相談種類別、タイム・スタディ時の割合と1週間のケース延数に占める割合(専従)

(平成16年度調査)

|         | 全体      |        | 課長等管理職  |        | 児童福祉司   |        | 相談員     |        | 心理判定員   |        | 医師      |        | 保健師     |
|---------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|
|         | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ |
| 養護      | 76.1%   | 79.4%  | 93.1%   | 92.3%  | 84.0%   | 85.4%  | 31.3%   | 36.1%  | 31.2%   | 47.4%  | 44.4%   | 50.0%  | —       |
| 内虐待     | 65.7%   | 69.8%  | 81.8%   | 84.0%  | 69.2%   | 77.1%  | 31.3%   | 14.8%  | 31.2%   | 44.7%  | 44.4%   | 20.0%  | —       |
| 保健      | 0.0%    | 1.2%   | 0.0%    | 4.1%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | —       |
| 肢体不自由   | 0.0%    | 0.2%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.3%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | —       |
| 視聴覚障害   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | —       |
| 言語発達障害等 | 1.2%    | 1.0%   | 0.2%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 14.1%   | 8.2%   | 5.3%    | 0.0%   | 0.0%    | 10.0%  | —       |
| 重症心身障害  | 0.5%    | 0.5%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.3%   | 12.5%   | 0.0%   | 1.8%    | 2.6%   | 0.0%    | 10.0%  | —       |
| 知的障害    | 3.8%    | 5.8%   | 0.4%    | 0.6%   | 1.4%    | 0.9%   | 18.8%   | 41.0%  | 17.5%   | 15.8%  | 0.0%    | 0.0%   | —       |
| 自閉症     | 1.7%    | 0.8%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.3%   | 0.0%    | 1.6%   | 3.3%    | 7.9%   | 27.1%   | 0.0%   | —       |
| ぐ犯等相談   | 6.8%    | 3.3%   | 4.5%    | 1.2%   | 9.4%    | 4.9%   | 0.0%    | 1.6%   | 4.4%    | 2.6%   | 9.0%    | 0.0%   | —       |
| 触法行為等   | 2.4%    | 4.1%   | 0.2%    | 0.0%   | 4.4%    | 5.2%   | 15.6%   | 11.5%  | 0.0%    | 2.6%   | 0.0%    | 0.0%   | —       |
| 性格行動    | 1.4%    | 1.8%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.9%   | 0.0%    | 0.0%   | 9.3%    | 13.2%  | 0.0%    | 30.0%  | —       |
| 不登校     | 0.7%    | 0.7%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.6%   | 0.0%    | 0.0%   | 4.4%    | 5.3%   | 0.0%    | 0.0%   | —       |
| 適性      | 1.6%    | 0.2%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.3%   | 0.0%    | 0.0%   | 10.2%   | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | —       |
| しつけ     | 0.0%    | 0.2%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 2.6%   | 0.0%    | 0.0%   | —       |
| その他     | 3.9%    | 1.0%   | 1.6%    | 1.8%   | 0.9%    | 0.9%   | 7.8%    | 0.0%   | 12.6%   | 0.0%   | 19.5%   | 0.0%   | —       |
| 計       | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | —       |

表28 相談分類別、職種別、タイム・スタディ時の割合と1週間のケース延数に占める割合との比較(全体)

(平成16年度調査)

|          | 全体      |        | 課長等管理職  |        | 児童福祉司   |        | 相談員     |        | 心理判定員   |        | 医師      |        | 保健師    |
|----------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|
|          | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    |        |
| 養護相談     | 60.5%   | 59.9%  | 73.9%   | 72.0%  | 73.5%   | 73.9%  | 48.6%   | 37.8%  | 37.0%   | 38.5%  | 22.9%   | 15.7%  | 57.0%  |
| 内虐待      | 40.1%   | 43.4%  | 47.2%   | 52.3%  | 49.2%   | 57.7%  | 34.8%   | 21.2%  | 23.0%   | 24.9%  | 22.9%   | 7.8%   | 39.6%  |
| 心身障害相談   | 14.8%   | 15.8%  | 4.1%    | 9.3%   | 7.5%    | 8.7%   | 18.8%   | 24.9%  | 31.7%   | 29.3%  | 29.4%   | 41.2%  | 24.0%  |
| 非行相談     | 6.4%    | 7.7%   | 3.0%    | 5.1%   | 12.6%   | 8.3%   | 3.7%    | 9.5%   | 4.6%    | 9.2%   | 3.5%    | 2.0%   | 3.3%   |
| 育成相談     | 9.3%    | 11.0%  | 6.3%    | 9.3%   | 3.0%    | 6.6%   | 17.1%   | 10.8%  | 18.3%   | 20.5%  | 15.0%   | 39.2%  | 7.7%   |
| 保健・その他相談 | 9.0%    | 5.6%   | 12.7%   | 4.4%   | 3.4%    | 2.5%   | 11.9%   | 16.9%  | 8.4%    | 2.6%   | 29.1%   | 2.0%   | 8.0%   |
| 計        | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0% |

(平成7年度調査)

|          | 全体      |        | 課長等管理職  |        | 児童福祉司   |        | 相談員     |        | 心理判定員   |        | 医師      |        |
|----------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|
|          | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    |
| 養護相談     | 21.6%   | 16.8%  | 15.5%   | 19.5%  | 32.3%   | 23.4%  | 27.0%   | 14.6%  | 8.1%    | 7.1%   | 4.8%    | 15.2%  |
| 内虐待      | -       | -      | -       | -      | -       | -      | -       | -      | -       | -      | -       | -      |
| 心身障害相談   | 27.4%   | 39.1%  | 25.7%   | 27.4%  | 21.8%   | 35.2%  | 23.0%   | 43.4%  | 37.6%   | 40.2%  | 57.1%   | 65.8%  |
| 非行相談     | 21.6%   | 14.5%  | 19.3%   | 17.9%  | 28.0%   | 20.2%  | 17.3%   | 9.4%   | 15.0%   | 14.1%  | 17.3%   | 5.8%   |
| 育成相談     | 26.3%   | 27.2%  | 37.0%   | 34.2%  | 17.0%   | 19.0%  | 28.4%   | 29.5%  | 37.2%   | 38.2%  | 12.6%   | 3.8%   |
| 保健・その他相談 | 3.0%    | 2.4%   | 2.5%    | 1.0%   | 1.0%    | 2.0%   | 4.3%    | 3.1%   | 2.1%    | 0.4%   | 8.2%    | 9.5%   |
| 計        | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% |

表29 相談分類別、職種別、タイム・スタディ時の割合と1週間のケース延数に占める割合との比較(一般)

(平成16年度調査)

|          | 全体      |        | 課長等管理職  |        | 児童福祉司   |        | 相談員     |        | 心理判定員   |        | 医師      |        | 保健師    |
|----------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|
|          | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    |        |
| 養護相談     | 54.1%   | 50.0%  | 63.1%   | 58.9%  | 65.8%   | 64.2%  | 49.6%   | 38.3%  | 38.6%   | 37.0%  | 9.2%    | 7.3%   | 57.0%  |
| 内虐待      | 29.8%   | 29.9%  | 28.0%   | 31.9%  | 34.4%   | 41.2%  | 35.0%   | 22.7%  | 20.8%   | 21.7%  | 9.2%    | 4.9%   | 39.6%  |
| 心身障害相談   | 17.9%   | 19.7%  | 6.0%    | 14.8%  | 12.1%   | 14.5%  | 17.2%   | 18.9%  | 32.8%   | 29.8%  | 30.9%   | 46.3%  | 24.0%  |
| 非行相談     | 5.3%    | 7.8%   | 2.1%    | 7.6%   | 11.8%   | 6.7%   | 2.9%    | 8.7%   | 4.7%    | 9.8%   | 0.0%    | 2.4%   | 3.3%   |
| 育成相談     | 11.6%   | 15.2%  | 9.8%    | 15.2%  | 5.2%    | 10.6%  | 18.1%   | 13.3%  | 16.8%   | 20.4%  | 24.6%   | 41.5%  | 7.7%   |
| 保健・その他相談 | 11.1%   | 7.3%   | 18.9%   | 3.4%   | 5.2%    | 3.9%   | 12.1%   | 20.8%  | 7.2%    | 3.0%   | 35.3%   | 2.4%   | 8.0%   |
| 計        | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0% |

表30 相談分類別、職種別、タイム・スタディ時の割合と1週間のケース延数に占める割合との比較(専従)

(平成16年度調査)

|          | 全体      |        | 課長等管理職  |        | 児童福祉司   |        | 相談員     |        | 心理判定員   |        | 医師      |        | 保健師 |
|----------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|-----|
|          | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    | タイムスタディ | 一週間    |     |
| 養護相談     | 76.1%   | 79.4%  | 93.1%   | 92.3%  | 84.0%   | 85.4%  | 31.3%   | 36.1%  | 31.2%   | 47.4%  | 44.4%   | 50.0%  | -   |
| 内虐待      | 65.7%   | 69.8%  | 81.8%   | 84.0%  | 69.2%   | 77.1%  | 31.3%   | 14.8%  | 31.2%   | 44.7%  | 44.4%   | 20.0%  | -   |
| 心身障害相談   | 7.2%    | 8.3%   | 0.6%    | 0.6%   | 1.4%    | 1.8%   | 45.3%   | 50.8%  | 27.9%   | 26.3%  | 27.1%   | 20.0%  | -   |
| 非行相談     | 9.1%    | 7.4%   | 4.7%    | 1.2%   | 13.8%   | 10.1%  | 15.6%   | 13.1%  | 4.4%    | 5.3%   | 9.0%    | 0.0%   | -   |
| 育成相談     | 3.6%    | 2.8%   | 0.0%    | 0.0%   | 0.0%    | 1.8%   | 0.0%    | 0.0%   | 23.9%   | 21.1%  | 0.0%    | 30.0%  | -   |
| 保健・その他相談 | 3.9%    | 2.1%   | 1.6%    | 5.9%   | 0.9%    | 0.9%   | 7.8%    | 0.0%   | 12.6%   | 0.0%   | 19.5%   | 0.0%   | -   |
| 計        | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | 100.0%  | 100.0% | -   |

表31 相談種類別、タイム・スタディ時の割合と2月中の相談実件数に占める割合との比較

| (平成16年度調査) |         |              | (平成7年度調査) |         |               |
|------------|---------|--------------|-----------|---------|---------------|
|            | タイムスタディ | 2月中<br>相談実件数 |           | タイムスタディ | 11月中<br>相談実件数 |
| 養護         | 60.5%   | 20.5%        | 養護        | 21.6%   | 8.2%          |
| 内虐待        | 40.1%   | 10.1%        | 内虐待       | -       | -             |
| 保健         | 0.1%    | 0.4%         | 保健        | 0.7%    | 1.0%          |
| 肢体不自由      | 0.7%    | 1.7%         | 肢体不自由     | 2.1%    | 3.7%          |
| 視聴覚障害      | 0.0%    | 0.1%         | 視聴覚障害     | 0.9%    | 1.1%          |
| 言語発達障害等    | 1.5%    | 3.5%         | 言語発達障害等   | 3.8%    | 11.9%         |
| 重症心身障害     | 2.0%    | 4.8%         | 重症心身障害    | 0.9%    | 5.0%          |
| 知的障害       | 8.1%    | 33.6%        | 知的障害      | 18.1%   | 30.9%         |
| 自閉症        | 2.3%    | 4.3%         | 自閉症       | 1.6%    | 3.6%          |
| ぐ犯等相談      | 4.1%    | 2.7%         | ぐ犯等相談     | 15.5%   | 4.0%          |
| 触法行為等      | 2.3%    | 1.8%         | 触法行為等     | 6.1%    | 2.3%          |
| 性格行動       | 5.7%    | 10.8%        | 性格行動      | 8.8%    | 5.8%          |
| 不登校        | 2.1%    | 2.2%         | 不登校       | 15.4%   | 4.9%          |
| 適性         | 1.2%    | 2.2%         | 適性        | 1.6%    | 7.5%          |
| しつけ        | 0.2%    | 2.0%         | しつけ       | 0.5%    | 3.7%          |
| その他        | 8.9%    | 9.4%         | その他       | 2.3%    | 6.4%          |
| 計          | 100.0%  | 100.0%       | 計         | 100.0%  | 100.0%        |

表32 相談分類別、タイム・スタディ時の割合と2月中の相談実件数に占める割合との比較

| (平成16年度調査)  |         |              | (平成7年度調査)   |         |               |
|-------------|---------|--------------|-------------|---------|---------------|
|             | タイムスタディ | 2月中<br>相談実件数 |             | タイムスタディ | 11月中<br>相談実件数 |
| 養護相談        | 60.5%   | 20.5%        | 養護相談        | 21.6%   | 8.2%          |
| 内虐待         | 40.1%   | 10.1%        | 内虐待         | -       | -             |
| 心身障害相談      | 14.8%   | 47.9%        | 心身障害相談      | 27.4%   | 56.2%         |
| 非行相談        | 6.4%    | 4.5%         | 非行相談        | 21.6%   | 6.3%          |
| 育成相談        | 9.3%    | 17.2%        | 育成相談        | 26.3%   | 21.9%         |
| (不登校相談)     | 2.1%    | 2.2%         | (不登校相談)     | 15.4%   | 4.9%          |
| (それ以外の育成相談) | 7.2%    | 15.0%        | (それ以外の育成相談) | 10.9%   | 17.0%         |
| 保健・その他相談    | 9.0%    | 9.8%         | 保健・その他相談    | 3.0%    | 7.4%          |
| 計           | 100.0%  | 100.0%       | 計           | 100.0%  | 100.0%        |

表33 心身障害相談を1.0とした場合の相談分類別業務時間指数

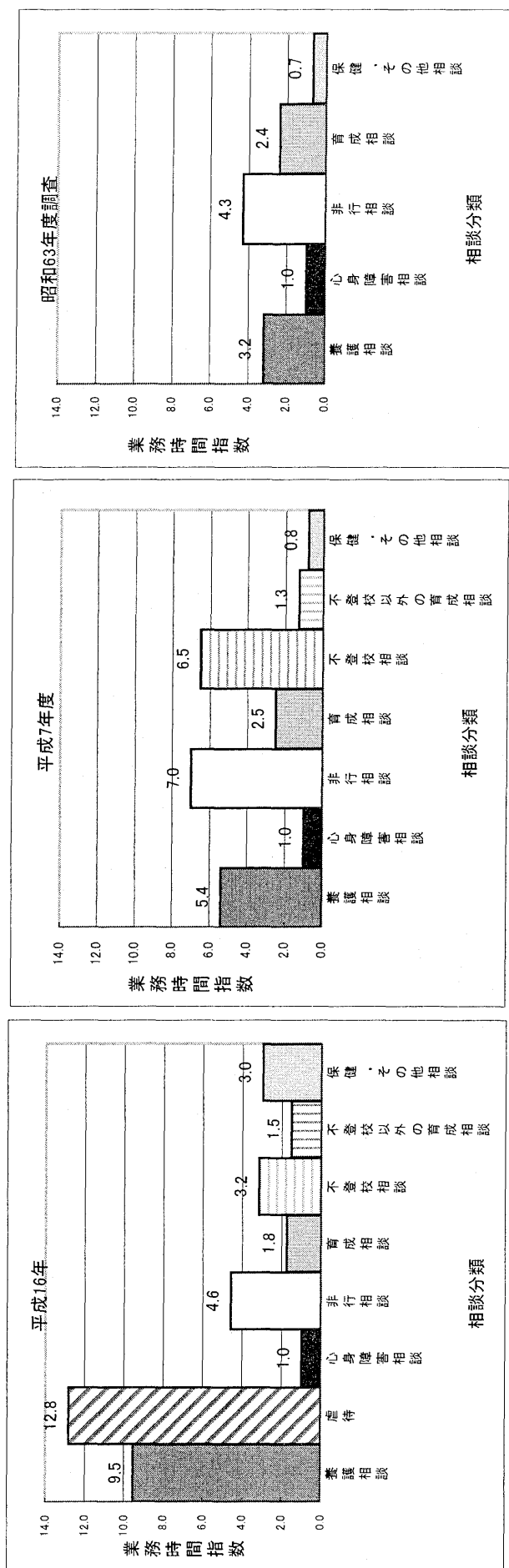
| (平成16年度調査)  |      | (平成7年度調査)   |     |
|-------------|------|-------------|-----|
| 養護相談        | 9.5  | 養護相談        | 5.4 |
| 内虐待         | 12.8 | 内虐待         | -   |
| 心身障害相談      | 1.0  | 心身障害相談      | 1.0 |
| 非行相談        | 4.6  | 非行相談        | 7.0 |
| 育成相談        | 1.8  | 育成相談        | 2.5 |
| (不登校相談)     | 3.2  | (不登校相談)     | 6.5 |
| (それ以外の育成相談) | 1.5  | (それ以外の育成相談) | 1.3 |
| 保健・その他相談    | 3.0  | 保健・その他相談    | 0.8 |

表34 調査対象児童相談所相談分類別割合と全国の比較

| (平成16年度調査) |               |         |            | (平成7年度調査) |               |        |            |
|------------|---------------|---------|------------|-----------|---------------|--------|------------|
|            | 調査対象20児童相談所   |         | 全国182児童相談所 |           | 調査対象20児童相談所   |        | 全国175児童相談所 |
|            | 平成16年度<br>2月中 | 平成15年度中 | 平成15年度中    |           | 平成7年度<br>11月中 | 平成6年度中 | 平成6年度中     |
| 養護相談       | 20.5%         | 19.5%   | 19.6%      | 養護相談      | 8.2%          | 10.0%  | 9.8%       |
| 内虐待        | 10.1%         | 8.5%    | 8.0%       | 内虐待       | -             | -      | -          |
| 心身障害相談     | 47.9%         | 44.6%   | 46.3%      | 心身障害相談    | 56.2%         | 57.7%  | 54.2%      |
| 非行相談       | 4.5%          | 4.7%    | 4.9%       | 非行相談      | 6.3%          | 5.4%   | 5.2%       |
| 育成相談       | 17.2%         | 21.4%   | 19.2%      | 育成相談      | 21.9%         | 21.1%  | 22.7%      |
| 保健・その他相談   | 9.8%          | 9.9%    | 10.0%      | 保健・その他相談  | 7.4%          | 5.6%   | 8.1%       |
| 計          | 100.0%        | 100.0%  | 100.0%     | 計         | 100.0%        | 100.0% | 100.0%     |



図1 相談分類別業務時間指数比較



平成17年2月8日

都道府県

児童相談所長 殿

指定都市

日本子ども家庭総合研究所

子ども家庭福祉研究部

ソーシャルワーク研究担当部長 才村 純

平成16年度子ども家庭総合研究所 才村班チーム研究  
虐待対応等に係る児童相談所の業務分析に関する調査研究  
タイム・スタディへのご協力をお願い

謹啓 春寒の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より子ども家庭福祉研究にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、先般成立した「児童福祉法の一部を改正する法律」には、市町村を児童相談の一義的な窓口として位置づけるとともに、児童相談所の業務はより高度な専門的対応を必要とするものに重点化し、市町村を支援する内容が盛り込まれています。さらに、改正法には、28条承認に基づく施設入所等の措置を期限付きのものとし、児童相談所の申立てにより家庭裁判所が更新の適否を審査する仕組みが盛り込まれるとともに、改正法に先立って取りまとめられた社会保障審議会児童部会報告書は、的確なアセスメント、親子関係の再構築や家族機能の再生に向けた保護者支援、被虐待児への心理支援等の取り組みを一層強く児童相談所に求めています。要請される二一ズに児童相談所が的確に対応できるには、必要な体制整備が不可欠であり、そのためにはまず業務の実態を実証的に把握する必要があります。従って、本研究では、児童相談所における体制のあり方を検討するための基礎的資料を作成・提供することを目的として、虐待対応を含む児童相談所の業務をタイム・スタディ方式により定量的に把握・分析を行うことといたしました。

つきましては、先日お電話で申し上げましたとおり、貴児童相談所にこのたびの調査にご協力いただきたく、お願い申し上げる次第でございます。

なお、本年度は平成8年度「子ども家庭サービスのあり方と実施体制に関する基礎的研究 1. 児童相談所専門職員の執務分析」（主任研究者：柏女 霊峰）にご協力いただいた児童相談所にご協力をお願いし、その後、業務内容や業務量がどのように変化しているのかを把握したいと考えております。

調査結果につきましては数値として入力し、統計的に処理いたします。また、ご協力をいただいた児童相談所、及び職員につきましては、個々の分析・公表はいたしません。

ご多忙中誠に恐縮に存じますが、よろしくご協力のほどお願いいたします。

敬白

記

1. 記入方法 別紙「記入要領」に記載
2. 回収の方法 同封返信用封筒で返信

以上

研究事務局：日本子ども家庭総合研究所 才村 純／有村 大士／澁谷 昌史  
〒106-8580 東京都港区南麻布 5-6-8  
TEL：03-3473-8347／FAX：03-3473-8408  
E-mail：arimura@aiiku.or.jp

## 記入要領

本調査は、平成8年度の先行調査との比較を行うため、先行調査にご協力いただいた全国20ヶ所の児童相談所と同一の児童相談所にご協力をお願いしております。ご多用のところ、誠に恐縮ですが、よろしく願います。  
なお、ご協力を願っている児童相談所は次のとおりです。

北海道中央／青森県弘前／宮城県古川／千葉県君津／東京都八王子／神奈川県小田原／山梨県中央／静岡県中央  
／愛知県半田／滋賀県彦根／大阪府中央／奈良県高田／山口県下関／徳島県徳島／福岡県久留米／長崎県佐世保  
／大分県中央／横浜市南部／名古屋市中／京都市

## 1. 調査票の構成

お願いする調査は以下の4種類です。

- A 基本調査  
B タイム・スタディ  
表1 フェース・シート  
表2 ローシート  
表3-1 集計シート＜時刻別による業務時間＞  
表3-2 集計シート＜相談種別による業務時間＞

## 2. 調査の留意事項及び調査票記入要領

## A 基本調査

## 1 基本調査の方法

基本調査は、この調査の基礎となる事項について、「表1 フェース・シート」に記入していただくものです。この調査への回答は、タイム・スタディ終了後に記入して下さい。各児童相談所ごとに以下の内容で記入していただき、他の回答シートとともにご返送下さい。

## 2 記入の内容

まず、Iには、もうひとつの調査であるタイム・スタディの対象となった回答職員について、必要な事項を記入して下さい。このうち、「① 中間管理職」については、その職名を記入して下さい。各該当職員ごとに、2月21日から2月25日までの一週間に取ったケースについて、該当箇所に入力して下さい。但し、「⑥ 児童指導員・保育士」については、記入する必要はありません。

II、およびIIIについては、平成17年2月2日中の相談内容別相談件数、一時保護児童数をそれぞれ記入下さい。IVについては、平成15年度の相談種別相談件数を記入して下さい。

## B タイム・スタディ

1 タイム・スタディを実施する日の決定  
2月21日～2月25日の1週間のうち、下記の条件に該当する特定の日（1日）を、貴所がタイム・スタディを実施する日として決めて下さい。

- （要件）1 月曜日から金曜日の間の1日であること  
2 所全体としての行事、事業が含まれていないこと  
3 定例会議（受理会議、判定会議、措置会議等）の日程が組まれていないこと  
4 大多数の職員が児童相談所の各担当業務に従事していること  
なお、医師が非常勤、嘱託勤務の場合には、その勤務日であることが望ましいのですが、上記の要件を満たす日が医師の勤務日でない場合には、その医師をタイム・スタディの対象から除いて実施して下さい。

## 2 タイム・スタディの対象となる職員

全職員の中から、下記の7職種について、それぞれ対象者を1名選出して下さい。対象となる職員の性、経歴年数は問いませんが、当日所定の時間に勤務している方を対象として下さい。

＜職種＞

| 職種No | 職種                                    | 虐待非専従 | 虐待専従 |
|------|---------------------------------------|-------|------|
| 1    | 中間管理職<br>(相談・判定・指導・措置課長、係長、スーパーバイザー等) | 1名    | 1名   |
| 2    | 児童福祉司                                 | 1名    | 1名   |
| 3    | 相談員                                   | 1名    | 1名   |
| 4    | 心理職                                   | 1名    | 1名   |

|   |            |    |    |
|---|------------|----|----|
| 5 | 医師         | 1名 | 1名 |
| 6 | 児童指導員又は保育士 | 1名 | 1名 |
| 7 | 保健師        | 1名 | 1名 |

虐待専従組織を配置している児童相談所にあつては、当該専従組織に所属している職員1名、所属していない職員1名をそれぞれ対象としてください。

また、非常勤の医師が勤務している場合には、その医師を優先し、非常勤、嘱託医師の場合のみは、上記1の事項を参照して下さい。（医師が所長等の管理職の場合は除外して下さい。貴所に一時保護所が設置されていない場合は、児童指導員又は保育士は除いて下さい。また、全日わたり出張勤務となっている職員は除外して下さい。）

## 3 タイム・スタディの内容

タイム・スタディの内容は、下記の2種類です。

- 1 ローシート：表2（タイム・スタディ当日に記入していただく用紙）  
2 集計シート：表3（ローシートを基に作成していただく用紙。）

## 4 タイム・スタディでチェックする業務の種類

業務の種類は、別紙「業務コード表」の26項目です。

## 5 タイム・スタディでチェックする相談種別

相談種別は、別紙「相談種別コード表」に記載してある17項目です。

## 6 タイム・スタディの方法

- (1) ローシート（表2）への記入

ローシートは、対象職員毎に記入していただくものです。右上のコード欄には、児童相談のコードNO.（記入は不要です）の次の枝番のところに、上記2に記載した職種のNO.（例えば相談員では3）を必ず記入して下さい。

このシートには、まず業務の種類別に5分単位で業務コードをご記入下さい。5分以内に2つ以上の業務を行った場合は、時間の多い方の業務を優先して下さい。  
「時間」の欄には、5という数字が記入されることになり、5分以上にわたって同じ業務が続いた場合には、その業務が終わるまで、タイムの欄に矢印（→）をつけていくと、集計の際に便利かと思えます。勤務時間内には、業務種別及び時間欄はすべて埋まるようにして下さい。

また、記入上の正確さを図るため、チェックはおおむね1時間以内毎に行うようにお願い致します。正規の就業開始時刻及び就業終了時刻に基調を引いて下さい。

宿直・選番については、所定の就業開始時刻及び就業終了時刻に基調を引いて下さい。

- (2) 集計シート（表3）への記入

つぎに、表2のローシートを基にして表3の集計シートに記入していただきます。表2と同じく職種のコード番号を必ず記入して下さい。

表3は、2種類あります。まず、表3-1「集計シート＜時刻別による業務時間＞」には、正規の勤務については業務の種類別に各1時間ごとの合計を記入して下さい。

さらに、業務の種類別に合計タイムを記入し総及び横の欄の合計時間は一致しますので、その数字を「合計（分）」の欄に記入して下さい。

つぎに、「表3-2 集計シート＜相談種別による業務時間＞」には、業務の種類のうち相談の種類別に記入する19項目（A、B、C、D、E、F、G、H、I、J、K、L、M、O、P、Q、S、T、U）毎に、各相談の種類別に業務時間を記入し、それぞれの業務の種類、及び相談の種類を合計時間として下さい。グループを対象とした場合には、相談種別のa～pには記入せず、「q グループ」の欄に業務の種類別に業務時間を記入し、さらにその合計の業務時間を記入して下さい。

業務の種類19項目の合計タイムは、表3-1の当該項目の合計と一致し、また19項目の合計業務時間は、相談の種類別の合計業務時間と一致します。

調査の内容は以上となります。お忙しい中、大変なお手数をおかけしてしまい、誠に申し訳ありませんが、何卒よろしくお願い致します。ご協力に深く感謝申し上げます。



虐待対応等に係る児童相談所の業務分析に関する調査研究

表3-1 集計シート <時刻別による業務時間>

規則上の勤務時間

虐待対応等に係る児童相談所の業務分析に関する調査研究

表3-2 集計シート <相談種別による業務時間>

コードNo

規則上の勤務時間 : ~ : （日勤・遅番・宿直）  
いづれかに○を付けてください。

|         | a | b | c | d | e | f | g | h | i | j | k | l | m | n | o | p | q | 計(分) |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|------|
| 養護      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 内虐待     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 保健      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 肢体不自由   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 視聴覚障害   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 言語発達障害等 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 重症心身障害  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 知的障害    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 自閉症     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| く犯等     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 触法行為等   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 性格行動    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 不登校     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 適正      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| しつけ     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| その他     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| グループ    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |
| 合計(分)   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |      |

業務コード表

| 業務コード | 分類           | 内容                               | 詳細                          | 業務コード |
|-------|--------------|----------------------------------|-----------------------------|-------|
| A     | インテーク        |                                  |                             | A     |
| B     | 調査・診断面接      |                                  |                             | B     |
| D     | 助言指導         |                                  | 児童                          | D     |
| C     |              |                                  | 保護者                         | C     |
| E     | 行動観察         |                                  |                             | E     |
| F     | 心理検査         |                                  |                             | F     |
| G     | 診察・医学的検査     |                                  |                             | G     |
| H     | 心理治療・カウンセリング |                                  | 児童                          | H     |
| I     |              |                                  | 保護者                         | I     |
| J     | 生活指導         |                                  |                             | J     |
| K     | 学習指導         |                                  |                             | K     |
| L     | 協議1          | ケースに関する協議、打ち合わせ                  | 児童相談所で行われる虐待防止ネットワークへの出席    | L     |
| M     |              |                                  | その他協議等                      | M     |
| N     | 協議2          | その他の業務に関する協議、打ち合わせ               |                             | N     |
| O     | 電話1          | 電話相談、ケースに関する連絡、協議、打ち合わせ、話し合い     |                             | O     |
| P     | 電話2          | その他の業務に関する連絡、協議、打ち合わせ、話し合い       |                             | P     |
| Q     | 立案・記録・読取1    | ケースに関する業務の立案、文書記録、文書、資料、文献等の読み取り |                             | Q     |
| R     | 立案・記録・読取2    | その他の業務の立案、文書記録、文書、資料、文献等の読み取り    |                             | R     |
| S     | 出張1          | ケースに関する出張(交通時間を含む)               | 訪問調査                        | S     |
| T     |              |                                  | 立入調査                        | T     |
| U     |              |                                  | その他                         | U     |
| V     | 出張2          | 研修、講習、協議、連絡事務等に関する出張(交通時間を含む)    | 児童相談所外で行われる虐待防止ネットワーク会議への出席 | V     |
| W     |              |                                  | その他の出張                      | W     |
| X     | 整理、清掃、片付け    |                                  |                             | X     |
| Y     | 食事、休憩        |                                  |                             | Y     |
| Z     | その他          |                                  |                             | Z     |

上記の20項目のうち、アンダーラインが付された19項目(A、B、C、D、E、F、G、H、I、J、K、L、M、O、P、Q、S、T、U)は、業務の種類毎に下記5にお示しする相談種類を記入していただく項目です。

相談種別コード表

| 相談種別コード | 内容            |
|---------|---------------|
| a       | 養護            |
| b       | 内虐待           |
| c       | 保健            |
| d       | 肢体不自由         |
| e       | 視聴覚障害         |
| f       | 言語発達障害等       |
| g       | 重症心身障害        |
| h       | 知的障害          |
| i       | 自閉症           |
| j       | ぐ犯等相談         |
| k       | 触法行為等         |
| l       | 性格行動          |
| m       | 不登校           |
| n       | 適性            |
| o       | しつけ           |
| p       | その他           |
| q       | グループ(家族療法は除く) |

「a 養護」では、養護相談全般をご記入下さい。「b 内虐待」には、「a 養護」の中で虐待、又は虐待が疑われるケースに対応した時間をご記入下さい。

通常は、上記の各業務毎にひとつの相談の種類が対応します。しかし、グループを対象とした指導、治療、カウンセリング等の場合には、相談の種類が複数になる場合があります。この場合には、「p グループ」となります。なお、個々の家族を対象とした家族療法は「p グループ」には含めないで下さい。